(第三種郵便物認可)
# 滿洲日報
二月五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社



# 貴族院の對政府態度 全般的に硬化す
## 各種問題で一齊に追究

【東京特電五日發】議會の對政府空氣は衆議院よりも貴族院が全般的に硬化してゐることは注目すべき傾向である、既に衆議院において一通り論議された軍部の政治關與問題、農村問題、滿洲問題等に對しても貴族院は尚ほ論議が不充分なりとして質疑を續けるとともに豫算總會がこの中旬から開かれるのを待ちて一齊に政府を追究するであらう、殊に滿洲に對する政策の實績について貴族院各派の中には相當眞劍なる考究を行つてゐる向があるから、この問題の實質的討議は貴族院において期待され、その他例の綱紀問題の發展と相待つて貴族院の情勢は最も注目される

# 政・民連繋運動
## 久原、富田兩系活躍

【東京五日發國通】政黨連繋運動は議會劈頭床次、町田兩氏の演説で促進され、豫算案審議終了後政民連繋運動表面化さんとする情勢あり更に進んで國民同盟を含み政黨の大同團結を目標として居る政友會中最も活潑なるは久原系で、久原氏は元來一國一黨論を提唱してゐるが、政黨連繋も一國一黨の前提だから積極的立場をとりこれに富田幸次郎氏が接近してゐる、これに比すれば床次系は自重的で無理を避けて自然に大勢を馴致せしめんとし、これに對し鳩山文相以下幹部の連繋論者は豫算審議後、農村問題の解決をなし政局推移を見透し得てから乘出さんとし、右の他連繋絶對反對論もあり、政黨團結の方向を辿りながら黨内事情は區々である、民政黨では富田幸次郎、俵孫一、小泉又次郎氏等は積極論者で憲政擁護に付政黨更生の外ないが、そのためには一切の感情を捨て、大同團結を圖るべしとし富田氏の周圍には宇垣系の動きがあり連繋運動中重要役割をなし、この他には黨の首腦たる町田川崎(卓吉)兩氏活躍してゐるがこの一派は久原系との連繋を喜ばず床次系の動きを注目し内訌をつゞける政友會の崩壞期に乘出さんとし受動的である
頃より政民兩黨間には漸く連繋運動の折衝が表面化せんとする情勢にあり、更に同運動は進んで大同團結を目標としてゐるので、本問題今後の動向と發展は頗る注目されてゐる

# 比例代表制
## 政府樂觀

【東京五日發國通】樞密院に御諮詢あらせられた選擧法改正案に關しては、五日午前十時樞密院事務所において下審査を開始したが、樞府側の選擧法改正案就中比例代表制に對しては反對論多く、修正は明を許せば(ママ)は宣傳なりとし、相當議論はあつても結局は比例代表制削除といふが如き大修正を行ふ事はなく、政府原案は樞府を通過し遲くも今月下旬には議會に提出し得るものと極めて樂觀を裝つてゐる

# 帝人株等の處分 何等不正は無い
## 關氏質問に藏相答ふ

貴族院本會議(五日)

【東京五日發國通】五日の貴族院本會議は午前十時十五分開會、日程に先立ち去る二日田中館愛橘氏提出の大阪飛行場に關する質問趣意書につき辯明を許せば

**田中館愛橘氏** 大阪は將來國際飛行場たるべきに拘らずその設備頗る貧弱危險極りなし、これは日本の恥辱だ、今日飛行機の發達は最早島國としての安眠を許さぬ、將來我國は米亞の航空路として世界の要衝とならうとて世界の航空機發達現狀と航空路及び飛行場設置の重要性を長々と講義口調で説くので、緊張した今日の議場もちよつと拍子拔け氣味であつた

**南遞相** 大阪飛行場は狹隘不適當と認め移轉については最早議論の餘地ないが移轉豫定位置たる大和川尻についても種々問題あり充分研究の上滿足に解決したい、又應急施設については技術的困難あり、ともかく安全な飛行場を得る事を第一對策とし取敢ず夜間飛行大阪着を中止した

**田中館氏** 飛行場附近高層建築禁止法律制定の意なきや、又遞信事業特別會計から航空施設に支出し得るか

**遞相** 豫算流用は困難だ、又法律制定は考慮する

かくて日程に入り順序を變へ裁判所構成法中改正法律案(政府提出)を上程、小山法相より提案理由説明、委員附託後國務大臣演説の質疑に入り關直彦氏(同和)の質問に對する答辯として

**高橋藏相** 臺銀の帝人株及び神戸製鋼所株の處分は債務整理の爲で何等不正事實ないと思ふ

**大久保銀行局長** 昭和二年臺銀調査會の決定により速に巨額の融通債務辨濟整理をするため所有株券株式の資金化を圖る必要から之を處分したもので之が處分については大藏省の認可を要せず當業者の任意判斷に任せたものである、然し當局の調査によれば關氏の質問とは可成相違してゐる、先づ帝人株は昨年五月契約當時百二十五圓以上で賣却方針をたてたが實際價格は百二十二圓となつたが賣却により市場性を得て漸次昂騰した、これ全く賣却の結果だ、臺銀としては尚帝人の舊株十一萬新株七萬を持歸つて資産增加した又手數料も市場性あるものは一株五十錢なきものは最高六圓位徴收した例もあり賣買双方から一圓の手數料は高きに失すとは思へぬ、配當には當局は關知せぬは製鋼所株は昨年十二月二十九日五十五圓で二十二萬株賣つたがこれも當時の市價に比し決して失當とは思へぬ

と答へ午前十一時四十五分休憩、午後一時半再開關直彦氏質問繼續

# 滿洲國發の郵便物は 沒收して燒き棄てよ
## 南京政府の亂暴な命令

【上海特電四日發】國民政府は滿洲國との郵便事務の停止を徹底せしむるため、財政部を通じて各地税關に支那船外國汽船の論なく滿洲國からの郵便物が發見されたらば直ちにこれを沒收して燒き棄てることを命じた、また郵便局に對しては滿洲國行きの郵便物取扱ひの停止及び同地から輸送される郵便物を宛名人に配達することを禁じた、かくの如き暴擧は支那人、外國人ともに日常生活に不便を感じ政府の措置を非難してゐる

# 政、民兩黨連繫の 潛行的折衝
## 豫算案の審議後表面化せん

【東京五日發國通】政民連運動繫は議會に入つて兩黨有志間の潛行的折衝漸く繁くなり、殊に床次、町田兩政民代表の質問演説が憲政擁護の叫び、政黨協力の必要を力説したため同運動に拍車をかけ、しかも目下審議中の豫算案は政民兩黨とも原案を承認する事は最早疑ひのないところであり又他面活氣を呈した軍紀問題、軍民離間問題に關する論議も既に下火となり更に綱紀問題も衆議院では大した發展をみず唯農村問題が引掛かつてゐるがこれとても政府でその解決を急いでゐるから多少の波瀾は免れずとするも衆議院の空氣は大體平穩に推移するものと觀られてゐる、よつて豫算案審議終了前後の

# 須磨總領事赴任

【上海五日發國通】新南京總領事須磨氏は五日夜當地發赴任する筈

# 議會の滿洲問題論戰 (3)
## 三位一體は不充分 新統一機關が必要
### 帷幄幕僚の特務部

一月二十九日衆議院豫算總會において委員加藤久米四郎氏(政友)と關係各大臣との間に行はれた滿洲關係諸問題に關する質問應答

**加藤委員** 滿洲國建設の際に關東軍司令官と、滿洲國側との間に締結せられました日滿議定書、當時締結せられましたのは關東軍司令官でありますが、關東軍司令官の資格が帷幄機關の性質のみで(ママ)はなかつたと私は考へます、臨つてわが帝國の代表者たる資格に於いてぜられたるものと私は考へます、軍司令官が締結せられましたこそそれ自身は、洵に機宜の措置を執られましたこと、私は考へます、其の功績は偉大なるものにして、今日滿洲國の建設、滿洲國の光洋々たるものに對しましては、軍部の功績であると私は感謝致しまするが、併しながら一旦議定書が締結せられましたる以上は、滿洲國の獨立性に鑑みまして、日滿議定書に準據しまして、滿洲國内に於ける各般の措置、對策は、此の際愼重に考慮を要してこれを取扱ふ必要ありと思ふのであります、即ち現在の軍司令官が駐滿全權大使と關東長官とを兼れ、所謂三位一體になつて居ります、併しながら其の監督の系統はどうであるかと申しまするならば、即ち統帥事項は別としましても陸軍大臣であり、外務大臣であり、拓務大臣であることは説明する迄もありませぬ、三位一體の制度が設けられましたのは、所謂一元的の機關を必要とする趣旨からであると信じます、單に性質上異なる機關を同じ人、一人の人であるといふのみでは不充分であります、だから玆に百尺竿頭更に一歩を進めて、新なる駐滿統一機關を置かれまして、名實共に一元的にする必要があると思ひますが、これを御感じになりませぬかどうか、滿洲に於ける軍事工作が一段落を告げて、平和工作、即ち日滿融合といふことを大眼目として、駐滿機關を統一する必要上、玆に統一機關がなければならぬと思ふのであります、何はさて措いても對滿政策を一日も早く實行する爲めには人の和、所謂人心の和を必要とするのでありますが、如何でありますか、其の機關が現役の軍人でありませうが、或ひは豫後備の方でありませうが、或ひは軍人以外の方でありませうが、苟くも練達堪能なる人であるならば、私は何人でも宜からうと思ふのであります、現在の菱刈軍司令官、關東長官、駐滿大使、此の三位一體の資格を有つて居られることが善いとか惡いとか、左樣な失禮なことをいふのではないのであります、私は性質論をいふのであります、而して現役軍人である場合に於きましても、關東軍司令官を兼任せられるならば、それで宜しいのであります、それで今改めて伺ひますが、軍事的にも、法律的にも、政治的にも此の際滿洲事件を打切つて、區切を付けて、平和工作を採られて、此の駐滿機關と國策審議の機關との二つを、一日も早く御置きになる必要があると思ひますが、總理大臣は恐らく御贊成であると思ひますが、如何でありますか

**齋藤首相** 只今政府の信じて居りまする所では、即ち御協贊を受けて居ります所の昭和九年度中は無論、現在の狀況を以て治安の維持を圖り、國防の方面に變更せずして進まなければならぬと考へて居ります

**加藤委員** それ以上具體的に御答への出來ないことは能く承知致して居ります、更に伺ひまするが、關東軍特務部は、總理大臣は何時までも此の儘で御置きになるかどうかを伺ひます、同時に是れは統帥權、即ち軍令に基いて居りますが、統帥權以外のものに屬して居りますか、此の事をはつきり御伺ひ致します

**齋藤首相** 是れは全く軍のことに屬しまして、統帥權の何であるかは政府におきます方には關係ないことになつて居ります

**加藤委員** 統帥權に屬して居りますならば、純粹の統帥權であります、是れは帷幄幕僚として、例へば經濟參謀本部といふが如き帷幄幕僚として、明確になさる必要があると思ふのであります、然らざれば官制を以て私は御決めになることが必要であると思ふのであります、返す〴〵も申しまするが、産業の開發に從來貢獻せられましたる特務部の功績に對して、兎や角言を挾む者ではありませぬ、今後特務部を如何に取扱ふべきや否やといふことに付て御伺ひ致すのでありますが、如何でありますか

**齋藤首相** 是れは官制に依つて定つたものではありませぬ、全く軍の附屬物であるのでありますます、それ故に其の内容等についての御意見でありますならば、軍の方から御答へ致しますが、もう大概御承知のことでございますから、改めて此處では申上げませぬ、唯だ是れは私の考へて、政府で今斯う考へて居るといふので申すのではありませぬが、玆に付加へて申しまする、即ち先刻陸軍大臣との御應答の間にあります所の、平時の狀態で進んで行くといふことの場合になりますれば、斯ういふことは自然と改つて行かなければならぬと考へて居ります

**加藤委員** 後で伺ふ積りで居りましたが、今總理がさう仰しやいますから陸軍大臣に御伺ひ致します、今申された如く是れは全く軍令に基くもので、帷幄幕僚でありますかどうか伺ひます

**林陸相** 特務部は、滿洲軍司令官が只今のやうに治安維持を主として掌つて居ります關係上特務部の仕事は治安維持に重大なる關係を有つ、斯ういふ關係から滿洲軍司令官の一つの調査機關として特務部なるものが設けてあります、特務部の調査した結果を行ふのは、是れは滿洲國であります、さういふ關係になつて居ります

# 斜めな御機嫌の藏相

寄せ手の面々を一手に引受けて奮鬪した疲れか、風邪と稱して二日休んで議會を寂しくした高橋藏相が二月一日元氣恢復して登院した、その扮裝……糸(ママ)紋の羽織に仙臺平の袴といふ瀟洒な姿だが足が冷たいとあつて田舍の村長さんが履くやうな深ゴムの靴が全然調和を破り無精髭が顏全體を占據してゐる、午前十時登院、大臣室に入り常用の胃の藥とうがひ用の瓶を投げ出して安樂椅子にドッカと腰を下し右手を額について身動きもせぬ入禪の形だ、御機嫌の斜めなる事ピサの塔よりも甚だしくムッとふくれ返つてこの寫眞もやつと拜んで撮らして貰つた、晝めしはトーストとミルク、飯を食ふのも億劫だといつた風の不機嫌さ——寫眞は議院内大臣室にて

# 教育界の問題で 關氏重ねて論難
## けふ貴族院本會議で

【東京特電五日發】五日の議會は貴族院は午前本會議を開き關直彦氏が引續き綱紀問題として長崎醫大の學位賣買及び東京の小學校長の椅子賣買問題につき文相を論難したが、衆議院は豫算總會を開き鷲野米太郎氏が尊氏問題を質問する外、本田義成、三宅磐その他諸氏が質問しこの日で總會の質問を打切り六日から分科會に入る筈

# 方面委員助成會
## 大連の設立計畫案

大連方面委員制度は創設後日尚淺きも堅實な發達を遂げつゝある、然るに内地各府縣の方面委員制度においては主として救護資金を補給する方面委員助成會の併置を見ざるもの一ケ所もないが、大連においてはこれを缺くので先般來大連民政署においては助成會組織の研究を進めこの程關係方面に諮つたところ熱烈なる贊同を得た、玆において御影池民政署長は三日關東廳を訪れ懇談したが、目下日下内務局長不在のため歸任を待ちて正式に打合せたるのち豫じめ市内有力者方面の諒解を得て助成會を組織し大々的に寄附金の募集に着手する筈であるが、折から旅大防空費獻金運動の議も行はれてなりこれとかちあへば助成會の寄附金募集は秋頃になるかも知れない模樣である、而して當局においては十萬圓を下らざる募額を期待してゐる

# 支那空軍 擴張費捻出

【上海五日發國通】杭州にある蔣介石は財政部長孔祥熙、宋子文を上海より招致、張學良を加へて三日朝より重要協議を遂げたが、協議内容は主として空軍擴張計畫經費及び西南討伐軍費捻出策であり會議席上蔣介石は宋子文に對し棉麥借款中より三千萬元程度の融通を求めたといはれその結果は一般に頗る注目されてゐる

# 滿鐵重役會議

四日歸來した十河、伍堂兩理事を迎へて滿鐵重役會議は五日午前十時から本社重役室において開かれたが兩理事のほか八田副總裁、山西、河本、山崎各理事、各部長出席、伍堂理事より中央における鞍鋼合同の件について、十河理事より滿鐵改組問題のその後の中央における經過について報告あり正午に至つて各理事、部長の定例の午餐會を行つた

# 中堅社員養成の 改革案骨子
## 滿鐵々道部の成案

滿鐵々道部がいよ〳〵現業中心主義の旗印の下に中堅社員の養成に力を注ぐこととなつたことは既報の如くであるが、これが根本方針決定のため大連は勿論沿線各機關と協議を重ねてゐた石原庶務課長は目下全般に亘る座談會を終了し養成改革案の作成に取りかゝつてゐる、而して本改革案は近日中に鐵道部課長會議の審議にかけ最後に重役會議の決裁を得て二月下旬までには決定することになつてゐるが、改革の骨子は一般現業員、專門學校以上卒業新入社員の二方面に分れ、大體左の方針の下に改革案が作り上げられる筈である

▲一般現業員養成　現在滿鐵線の各現業員は建設局および鐵路總局に轉出した者が多い關係から經驗の淺いものが多く、大體一年未滿經驗者が三割を占める有樣で、この傾向は今後も相當に繼續するものと豫想される、しかも人員はなほ不足の狀態にあるため今後鐵道業務の圓滑な進展を期する上から現業員の適當な養成機關を設置するか特殊な養成方法を講じ急な場合における補充に何等の不安を感じない準備を完成する

▲專門學校以上新入社員養成　本年から新入社員は入社と共に各部に配屬されその養成は各部に一任されるが鐵道部としては現業中心の立場から全部を直ちに現業に就かしめ殊に現業員として本當の心身の苦勞は大連を離れた沿線にあるためこの點に留意し船舶關係の實習を除いては全部大連を離れた沿線に派遣しめる上から從來兎角一等驛に派遣され勝であつたこれ等新入社員の派遣驛を三等驛までとし實質的効果を期する

# 滿鮮國境の 治安確立
## 長尾警務司長談

【新京四日發國通】滿鮮國境警備その他密輸防止等重要問題につき朝鮮總督府當局と打合せを終へた長尾民政部警務司長は四日午後七時着はで歸京したが語る
三月一日の大典を前に多年懸案となつてゐる滿鮮國境警備問題密輸防止、鴨綠江、豆滿江の河川警戒、關東廳鮮人問題等につき朝鮮總督府警務局長と隔意なき意見の交換を行ひ根本方針についで双方意見の一致を見たが最後的決定を見たのではない、滿鮮國境の警備取締については滿鮮兩機關協力して警備の完璧を期し匪賊討伐その他必要に應じて越境その他を自由ならしめると共に豆滿、鴨綠江の警備を嚴にし兩江の運行を完全にし、煙草、阿片、金塊等の密輸の根絶を圖ることになつたが、滿鮮國境の協同警備方針の決定により國境線治安維持も確立せられるに至るであらう

# 社員會新幹事

滿鐵社員會新幹事四十一名の選擧は五日全滿に亘つて一齊に行はれた、六日には決定判明する筈で、なほ三日選擧された聯合會長は八日決定判明する筈

# 菱刈長官歸任

【奉天特電五日發】政務のため旅順に滯在中の菱刈關東長官は五日はとで日滿官民多數の歡送裡に新京に歸任した

## 人事

▲野村富喜氏(新京鐵道事務所營業長)五日午前七時四十分着列車にて來連
▲庵谷忱氏(奉天商議會頭)同上
▲菱刈隆大將(關東長官)五日午前九時發列車にて北行
▲十河信二氏(滿鐵理事)同上

## 蛇角

◇南部新疆の獨立、國際聯盟から抗議が來たら、今度は英國が脱退する番かれ。
◇佛國の積木内閣また動搖、またかといふ氣にもなれない。
◇濱速町のゴー・ストップ練習、ゴー・ストップ事件の眞似だけは御免々々。
◇濱した怪刀に亂覺の疑惑。ガセン情痴劇が探偵劇になつた。
◇尤も饒舌つた奴が「天勝羅秀」だけに始末が惡い。
◇鼻鳴らす犬の吐息や氷下魚釣。

# 生活の虹 (35)
菊池寛 作
志村立美 畫

## 怪我 (四)

綾子は、その夜家へ歸つてからも子爵の傷の事を考へつゞけてゐた。子爵の傷の事を考へるのは、悲しいやうで、またたのしかつた。

だが、何となくまだ謝り足りないやうな氣がした。自分が、扉を引くのが、どうしても強すぎたのである。あの方を乘せてゐると何となく落着きを失つてゐるのであんな失策をしてしまふのだ。やつぱり自分がわるいのだ。お手紙でも書いて、ハッキリ謝つてしまひたい。口では、あの方が何かおつしやるので、いつも中途半端になつてしまふ。

さう思つて、手紙をかきかけたが、書いてゐる裡に、恥しくなつて、五枚も六枚も反古をこしらへて、よしてしまつた。

(今日は、すつかりお痛みが取れて居ればよいに)

さう思ひながら、翌日いつも通りに出動した。

時計が、十時を廻ると、綾子はもう落ちつかなかつた。此の頃、子爵の姿を待ちのぞんで、何となく子爵はきつと自分のエレヴエーターに乘つてくれるので、もうそろそろ姿が見えてもいゝ頃である。

(今度こそ、いらしつてゐるわ)

さう思つて、下降することは、機械的にハンドルを動かしながら、上から一階へ下りて來るときは、期待で心が愉しかつた。

スピードがいくらか早くなる。スマートな子爵が、白々と指を捲いて——事に依ると、白い三角の布で右の手を吊つていらつしやるかも知れない——そんな姿を見るのは悲しいが、でも早くお目にかかりたい。

外は、よく晴れてゐた。玄關の廣い硝子戸を通じて、客待の並んだ自動車の車體に、日の光が眩かく明るかつた。

綾子は待つてゐる人々の中に、子爵の姿を求め、空しいと、往來に目をやつて、そこに止まる自動車まで、注意してゐた。

だが、十一時が過ぎても、十二時が過ぎても、子爵の姿は見えなかつた。

(ほかの箱に乘つたのかも知れない)

と思つたが、しかしたとひ外の箱に乘つたとしても、きつと晝の食事時には一度は、オーロラ・グリルへ降りて來る子爵である。まして、昨日の今日であるのに、私の箱に乘つて下さらぬわけはない。

寂しく午後になると、綾子の不安は高まつて行つた。

指の傷から、ひようそと云ふ恐ろしい病氣になつた話を、昨夜伯父から聞いた。もし、あの傷がひどくなつたので——と思ふと、綾子はすつかり憂鬱になつてしまつた。

# 博士召喚問題を繞り緊張する法廷

## 愈よ檢察局の態度注目さる 兒玉事件公判第四日

二日間に亘る中園秀雄の陳述は檢察局の斷案に重大なる影響を生ぜしめ起訴猶豫で釋放された兒玉博士を殺人共犯に捲き込まんとしてゐる、滿洲チフス菌の發見者として世界の學界に存在を認められてゐる科學者兒玉博士が姦夫を刺した――此爆彈的な供述は反覆常ない輕薄兒中園の陳述とはいへ正に青天の霹靂だ、このクロスワードの疑問符を如何にして解くべきか？それには兇行當夜の眞相を語る唯一の人物、當の兒玉誠博士を斷然喚問するの外はあるまい、大連地方法院川畑裁判長は四日日曜早朝から榊町官舍を飛び出し田中、平井兩陪席判官と某所に會合、博士喚問に絡まる法律問題に關し重大協議を凝し、一方大連檢察局の高井主任檢察官は池内檢察官と同道四日朝急遽旅順に下田檢察官長を訪ひ善後處置に就いて打合せするなど法廷外の空氣は只ならぬものがあつた――かくて第四日目の公判は五日午前九時三十分から開廷されたのだ、法院ならびに中園の辯護人長辯護士は怪殺人事件のキヤスチングボートを握る兒玉博士の證人喚問については意見を同じうし、勝美の辯護人大内、田村兩辯護士は依然法的疑義の下に反對的な意見を固持してゐる、殘されたるは檢察局の態度だ、中園の陳述によつて「喚問必要なし」の意見を解消したかどうか？公判劈頭博士喚問問題を繞つて三つ巴の法律論が展開されんとし法廷は重々しい緊張の空氣に包まれ、川畑裁判長によつて嚴かに開廷が宣ぜられた

# 短刀は階下で渡した

## 博士は死體の横で這ふた 特別傍聽席に下田檢察官長

重大事件化さんとする雲行きとなつた兒玉事件の公判に初めて下田檢察官長も顏を出し、公判最初から特別傍聽席に陣取り一問一答を聞き洩らすまいと耳を傾けてゐたのが特に一般の目を惹いた、川畑裁判長は被告中園を前に立たせて「天地に恥ない陳述をすべく神に誓へ」と毎日くる〳〵陳述を變へる中園に一本釘を差し前回公判で訊した高野山北室院に於る檢察局宛の遺書に關し更に詳細な審問を始めた、今日に至るも安心立命を悟ることの出來ない中園は依然として頭を低くたれ法官席に向つて面を上げ得ず手と足を細く震はせながら、遺書は勝美と相談の上でデッチ上げ、勝美の手で認め、自分はそれに加筆と訂正を加へたこと、また兒玉博士は死體處置を手傳つたゞけだと書いた點は罪を一身に負ふ氣であつたからだと小さい聲で述べる、裁判長は次ぎに勝美を呼び昨年六月小平島で青柳と情死を企て部落の王某方で苦悶の身を横たへたことがあるといふがどうかと新事實に就いて訊せば勝美はキツパリと「そんな事はございません」と否定する、これで事實審理を終り直に補充訊問に移つた、先づ高井檢察官は兒玉博士が殺人共犯か否かを確めるため中園に對し

檢察官● 九月五日兇行直前被告は女中馬場ウメに金をやるから外泊して來いと云つたといふがその理由は

中園● 青柳と話をつけることを聞かせたくなかつたからです

檢察官● 檢察局における第四回目の調書に被告は斯樣に述べてゐる「私は青柳を單獨で殺しました、博士が共犯の如く前回お取調の時に申上げたは私の間違ひで博士に相濟まぬと思つてゐます」といつてゐる、この點はどうか

中園● その時はそう申上げましたが事實私は二、三回より突いてゐません

檢察官● 被告は檢察局で兒玉に短刀を渡したのは兇行後二階へ上つてからだといつてゐるがどうだ

中園● 確かに階下で渡しました、しかし博士が青柳を突いたかどうか見てゐません

檢察官● 博士が死體の横で這うてゐたといふが何んの爲め這ふたか

中園● 短刀を置く爲め這ふたと思ひます

さらに高井檢察官は勝美に對し疑問の點を訊問し次いで中園の辯護人長辯護士は勝美に對し、中園に百圓貸した點、ネクタイを贈つた點に就き勝美の心證を得るため詳細に亘つて訊問し「流産した原因は何にある」との問ひに勝美は「中園に毆られたためではなく冷え込みが原因だと思ひます」と中園に取つて初めて有利な答辯をした、更に高野山の情死は狂言ではなかつたかと問はれ勝美は中園の氣持は知らぬが自分は親に對し世間に對して生きて恥を掻くよりも一人でもいゝから死ぬ氣であつたと晩秋の高野山で悶え苦しんだ心情を吐露した、最後に長辯護人は

一、博士に短刀を階下で渡したといふ事實

二、博士が死體の横で這うてゐたといふ事實

三、博士の着物に多量の飛び血がついてゐたといふ事實

「この三點は間違ひないか」ときめつけると中園は「相違ありません」ときつぱりと云ひ放つた

（寫眞の左端下田檢察官長）

# 中園の急所を突く

## 佐藤三輪子とは關係ないと否認 大内辯護人補充訊問

次いで勝美の辯護人田村、大内兩辯護士の補充訊問に移る、先づ田村辯護人は中園が勝美の鎌倉時代における初戀の男に化けて勝美を誘拐したといふ勝美に取つては重大な影響ある點に就き、中園に對し急所々々をえぐるが如き訊問を試みたが、中園はしどろもどろの答辯ながら最後まで作意のなかつたことを辯解する、さらに中園が惡質的な變態性慾者であり稀代の色魔であつたといふ立證は勝美に取つて非常に有利に展開する點であるので田村辯護人は佐藤三輪子との情交關係を訊したが「キツスはしましたが肉體的關係はない」と危く逃げる、今度は勝美に對し「本當に淋しい境遇」にあつたか否かを確めるため兒玉博士との結婚直前、直後における模樣から事件直前に至るまでの家庭的事情及び夫婦關係について訊したが、勝美の答辯中

昨年春博士は宴會の歸り藝妓を連れて歸宅し、その面前で私に對し「こいつは馬鹿な奴だ」と罵つた、それ以來藝妓を見ると嫌な氣がしました

と博士の生活半面をぶちまけ、次ぎに中園と三輪子とは情交關係があると思ふかといふ問ひに對し彼女は「私はないと思ひます」と答へ三輪子の貞操觀を次のやうに述べた

三輪子は自由主義の方で貞操觀の如きも愛してゐる男なら身を許すが、たとへ正式に結婚してゐる夫でも愛がなかつたなら身を許さないといつたやうなことを申してゐたことがあります

と事件の蔭の女佐藤三輪子の人となりを述べて傍聽者を驚かせる、これより大内辯護人の補充訊問に入り中園に對し辛辣な質問の矢を放つて彼をギユウ〳〵と云はせる

大内● 佐藤三輪子は被告に戀を感じてゐたか

中園● そんなことは知りません

大内● 被告は三輪子と情交關係がないといふが二人で外泊してゐる事實があるではないか、また下宿先高木方でも屢々泊つてゐるではないか

中園● けれど關係はありません

大内● 寶の山に入りながら手を空しうして引揚げる被告でもあるまい、人妻である勝美さへ物にしたお前が、外泊して接吻までしてゐながら肉體的交渉がないといふことはあるまい

中園● 何んと云はれてもありません（頑張り通す）

大内● 佐藤はどうして勝美に青柳を紹介したと思ふ、佐藤とお前と關係があり三角戀愛より來た作戰とは思はぬか

中園● 私にはその點判りません

大内● 被告が勝美と老虎灘で會つた目的は？

中園● ネクタイのお禮をいふ心算でした

大内● そのお禮にしては餘り大きいお禮ではないか（と皮肉り流石檢察官も微笑する）お前は初戀の男に似てゐると云はれたのを奇貨に騙す氣であつたゞらうと急所を突き「結局被告の人生は色慾以外に何物もない、勝美を港々の女と同樣に考へてゐたであらう」と骨を刺す、さらに大内辯護人は勝美から貰つた蒲團でクロツクガール瞳といふ女を初め多數女と同衾してゐるが、卑しくも二世を契つた女からの贈物でそんなだらしない行爲をする奴があるか、女を何んと心得てゐる、人妻、娘、藝妓、ダンサーと何んでも玩弄物と思つてゐるかと叱りつけ、さらに「お前にはテンプラ秀といふ異名があるかどうか」ときめつける

何を語るか證人の女中ウメ



# 意地から辿つた道 懺悔する勝美

## 約束を破つた三輪子

次ぎに勝美に向ひ

大内● 學者の妻たる考へは

勝美● 家を治め研究を助けなければなりません

大内● それを承知してゐる被告がどうしてそんな行爲をしたか、處女を隱して結婚してゐるではないか

勝美● 今にして相濟まぬと思つてゐます（頭を低くたれて涙ぐむ）

大内● 家庭の淋しさを補ふにどういふ手段を取つたか

勝美● 友の會、教會などにゆき心を慰め淋しい時はバイブルを讀んだり讚美歌を唱つたり或はピアノを彈いたりしました

大内● 被告は文學が好きか

勝美● 好きです、特に夏目漱石、三宅やす子、九條武子といつた人の著述が好きで殆んどこれらの人の本は讀んでゐます

大内辯護士は勝美に對し噛んで含める樣に諄々として陳べ立てる、勝美は昔の華やかな生活を偲ぶ樣に

昭和七年二月兒玉が滿洲チフスの病源體を發見した時非常によろこんでゐたがその時學者の妻としてのプライドを感じた

と云ひ、また

私は研究の爲に淋しい思ひをする事は何とも思はなかつたが宴會が多くてその爲めに淋しい思ひをさせられるのがつらかつた併しジツと辛抱して居りました

と學者の妻らしいところを見せる

大内● 中園の出現前と後の苦しみはどうだ

勝美● 淋しくても中園と交際してヤケになつてしまひ苦悶は堪へられなかつた

つぎに三輪子の事について種々訊れ、御輔夫婦の家庭生活を述べて「音樂家と云ふものはそんなものだと思ひました」と感想をのべる、そして尾道から佐藤三輪子に送つた「何の恨みか知らないが完全に復讐された……七年の貞操も水の泡……」と云ふ佐藤へ出した手紙に對する本心を述べ立てゝ

大内● どうして佐藤を恨んだのか

勝美● 女が約束をして中園との仲を口外しないと云ふのに行く先々でおしやべりをしたのが殘念に思つたんです、一度なんか三輪子さんが氣狂ひの樣な恰好で私のところへ押しかけて來ましたが、そんな事で私と彼女の仲は面白くない樣になりました

大内● 中園と三輪子の間に關係があつたと思ふか

勝美● 肉體的の關係は無かつたと思ひますが中園は佐藤さんが駄目になつたので私のところへ移つたんぢやないかと思ひます

大内● 中園とはどうして交際する樣になつたか

勝美● 全く一つは意地で餘り中園が見えすいた事を云ふのでそれをハツキリしたい爲でした、さにかくじらすだけじらせと云ふ中園のトリツクに掛つたのです

と老虎灘における秘對面から小平島における初めての關係にいたる迄を細かに説明する、そして漸次中園が單に肉のみを求めてゐるのではないかの疑念を生じどうしても結婚しなくてはとそこで又意地を出したと當時の心境を語る、かくて大内辯護士の訊問は底の問題に移り勝美に母性愛があつたら女心の弱いところを突けば堪へられないやうに

勝美● 子供が可哀想でどんなに虐待されても食ひしばつて辛抱してゐました、それに兒玉が子供が餘り好きでない事を結婚後知つた時も非常に淋しい思ひをしました

最後に大内辯護士は勝美の辿つた道はどう思ふかと今の心境をたづねれば

勝美● 過つてゐたと思ひました、十一月の取調が終つた時ハツキリ悟りを開きました、もつと早く事件の前に清算出來なかつたのを殘念に思ひます

# 勝美にも"人の道" 博士の許なら歸る

## 中園とは許されぬ仲

大内辯護士の訊問が終るやつゞいて川畑裁判長は勝美に向ひ

裁判長● 中園に佐藤を呼び出す事を強制されたのか

勝美● 脅迫されたのではありません一緒になればといふはかない氣持から赤い心のうちを示したいと思つたのです

次いで中園を引出し、公判第三日より重點になつてゐる兒玉博士は渡された短刀で何をしたかを更に鋭く訊問する

裁判長● 昨日の供述と少し喰ひ違ひがあるが今一度本當の事をハツキリ云へ、博士はお前から短刀を受取つてうつむいてゐたと云ふがその時何をしてゐたか

中園● 只下をむいてゐたのでした或ひは短刀を置いたのかも知れません

裁判長● 戸口迄行く時はどうしてゐた

中園● 行く時は立つてゐました、ふりかへつた時しやがんで腰をまげてゐたのです

裁判長● ガタ〳〵云はす間に時間はあつたか、仕事をしてゐたと云ふが何をしてゐたのだ、前の公判で兒玉と一緒に仕事をしてゐた樣に思つてと云つたがこの點はどうか？

きはどいところをグン〳〵突込む

中園● 決してやつたとは思ひません、自分が突いたと思はねばならないと思ひます

裁判長● 時間に餘裕はあつたか

中園● 仕事するひまはありませんでした

裁判長● ではどう思ふ

中園● 自分が突いたと思ふ

裁判長● 何の爲に短刀をさつたか

中園● やるのを止めるためと思ひます

裁判長● 障子は開いてゐたか

中園● あいてゐました、いづれにしてもガタ〳〵戸口をして居る時間はありませんし本人は既に死んで居たのですから、更にどうすると云ふ必要もなかつたんです

裁判長● 死んでゐるものをなぜ突いた

中園● 夢中でした

次に裁判長は嚴かな口調で中園に對し勝美に對して今はどう考へてゐるかといへば

可哀想な事をした、自分の爲に罪を被るなんてと心から氣の毒に思つてゐます、勝美には罪はありません

では兒玉に對してはと云はれ、同じく

氣の毒だ

と答へる、川畑裁判長は最後に勝美を呼び出し

裁判長● 中園に對してどう思ふ

勝美● 私の意志の弱かつたので氣の毒をしたと思つた

裁判長● お前は高野山で中園に對し死刑になつても氣持が變らぬと云ふ事を云つてゐたが、まださうか

勝美● さう考へてゐたが人間の道として出來ないことです

裁判長● 兒玉には離縁になつたが萬一中園が出て來たら夫婦になるか

勝美● 今となつてはそんな氣はありません、でも若し兒玉が寛大な氣持になつて妾をゆるしてくれゝば夫の許へは歸つてもよいと思つてゐます……

この邊から勝美は涙にむせんでゐた

裁判長● 佐藤に對しては

勝美● 何とも思つてゐません

かくて十二時半休憩となる

# 女中喚問 證據調べ

## 午後の公判

午前中公判において事實審理及び補充訊問を終了、午後の公判では證據調べに次いで證人訊問に移り唯一の生きた證人博士邸の元女中馬場ウメ(二〇)は職權を以て、喚問續いて長辯護人は法院の職權喚問とは別個に兒玉博士の證人喚問を申請するに決定してゐる

# 制服の處女

## "生活の虹"のモデル 純情のエレヴエーター・ガール 大阪ビルの高橋正子孃

本紙連載中の長篇小説「生活の虹」は流石に文壇の大御所菊池寛氏苦心の傑作だけあつて全讀者を熱狂せしめてゐるが、作中に現れる女主人公、純情可憐なる制服の處女元木綾子は果して全然架空の人物であらうか、イヤ確にモデルがあると噂の渦を捲き起してゐたが果然そのモデルが發見されるに至つた、敏感なる讀者は綾子の職場「玉の宮居」にほど近い大阪系資本で建てられた新樣式のビルデイング」が麹町區内幸町の大阪ビルであり、その地下室のオーロラ・グリルは、有名なレインボー・グリルだと見通しをつけてゐるだらう。

……◇……

さう云へば大阪ビル新館の四階にはかつて不二映畫の事務所もあつた筈だ、かう考へて行くと大阪ビルで高雅な明眸皓齒のエレヴエーター・ガールは誰だらう？、氣立がよくて評判の人は――？と求めると正にピツタリあてはまるのが高橋正子(一九)さん、目下女子專檢の受驗準備中といひ、凜として犯し難い氣品、どことなく一脈寂しさをたゝへてゐる麗眸、元木綾子が小説から脱け出して來たとしか思へないのである。彼女はハツキリとした言葉で「この小説とは何の關係もありません、專檢を受けるつもりで勉強をしてゐるのは事實です」と云つたきりで多くを語らないのである。

……◇……

しかし挿畫の志村畫伯が昨年の十二月末頃、作者菊池氏と挿畫の打合せをするため大阪ビルの文藝春秋社へ訪れた時、誰か綺麗なエレヴエーター・ガールのスケツチをしたいといふので呼んで來たのが、この正子さんであつたといふ、なるほど挿畫の顏も、服裝も、そつくりだ、彼女の家庭や其他の環境は小説とは違ふにしても恐らく綾子のやうに正しき希望を抱き、大阪ビルの屋上から富士を仰ぎ乍ら參考書を開いてゐることだらう、そこから如何なる「生活の虹」を晴れた東京の大空に描いてゐることか、作中の綾子の幸福と共に、實在の正子さん、少くとも挿畫のモデルには相違ないところの正子さんの幸福を祈るものである。【寫眞は大阪ビル新館の高橋正子さん】

# 男女二十名の選手を派遣

## オリムピツク大會へ

【安東四日發國通】日本滿洲兩氷上聯盟では今次の選手權大會の好成績に鑑み一九三六年ドイツで開催される萬國オリムピツク大會に男子十五名、女子五名を派遣することになり明年更に豫選を行ふことゝ決定した、而して男子選手は木谷德雄、三代正勝、石塚庄三、澤村泰男、安達稱男、南瀧邦男、尹明煥、李聖德、崔龍振、金正淵、潤間留十、潤間正見、小池富治、行田和の十四君に更に石原省三、濱三正の兩君を加へ十六名を候補者とし一名を落伍せしめることになつた、尚女子の候補者は瀧三七子、壹岐修、簗瀬暢子、木谷妙子、壹岐イサの五孃である

天気予報 六日 北西の風晴

各地溫度（五日） 午前五時 午前十一時

大連 旅順 營口 奉天 新京 新義州

新講談

# 丹下左膳 (8)

林不忘作　小田富彌畫

## 發端篇

### 娘ひとりに婿八人

こけ猿の茶壺は、また橋下の左膳の掘立小屋にある——と白眼んでゐるらしく、いま四方八方から狙って、毎夜のやうに壺奪還の斬込みがある。

君懷しと都鳥……幾夜かこゝに隅田川。

その風流な河原も、今は血生臭い風が吹きまくつて。

柳生藩の人達は、江戸で二手に別れて、壺を挾み撃ちにしようといふのです。日光御造營に大金の要る日は、刻々近づいて來る。早くこけ猿を探し出して、その秘める埋藏金の所在を解かれば、殿は切腹、お家は四散しても、追っつくことではない。一同、火を噴かんばかりに焦り切ってゐます。

押しかけ婿、源三郎の供をして妻戀坂へ乗り込んだ連中は、柳生一刀流師範代安積玄心齋、谷大八等、これは壺を失った當の責任者ですから、全く眼の色變へて左膳の手許を狙ってゐる。

問題の壺を源三郎に持たして寄こした後で、日光お直しが伊賀へ落ちて、途方に暮れてゐる時、お茶師一風宗匠によって初めてこけ猿の秘密が知れたのだ。こけ猿さへ見つけ出せば、その中に隱してある秘圖によって、先祖の埋めた財産を掘り出し、伊賀の柳生は今までの貧乏を一時にけし飛ばして了ふ。日光なんか毎年重なったって、ビクともするこっちゃない。ところが、その肝心のこけ猿が行方知れずといふんだから、こりゃア狼狽てるのも、それこそ、猿の尻尾に火がついたやうに急くのも無理ではございません。

イヤ、行方が知れないわけぢゃアない。

丹下左膳といふ眼っかちで一本腕の乞食ざむらひが、シッカと壺を握って離さないことは、與吉の注進で、先づ司馬道場の峰丹波と、お蓮様の一派に知れた。司馬の道場に知れゝば、そこに頑張って日夜互にスパイ戰をやってゐる源三郎の同勢には、直ぐ知れる。同時に。

柳生の里から應援に江戸入りした高大之進を隊長とする一團、大垣七郎右衛門、寺門一馬、喜田川頼母、駒井甚三郎、井上近江、清水粂之介ら二十三名の柳門選り抜きの劍手は、麻布本村町、林念寺前なる柳生の上屋敷を根城に、源三郎の側と連絡を取って、これも夜となく晝となく、左膳の小屋に慕ひ寄る。片眼かた腕の稀代の妖劍、丹下左膳——しかも、その左腕に握ってゐるのは、濡れ紙を一枚空に拋り投げて、落ちてくるところを見事ふたつに斬る。その切った紙の先が、燕の尾のやうに二つに分れるところから、濡れつばめの名ある豪刀……劍鬼の手に鬼劍。

この左膳の腕前は、誰よりも源三郎が一番よく知ってゐるところであります。

伊賀の暴れン坊が、一日も二日も置くくらゐだから、全く厄介なやつが壺を押へちやったもンだと、みんな持て餘し氣味。

[illegible]の一派。源三郎、玄心齋の一團、高大之進の應援隊と、一つの壺を眼がけて、あちこちから手が伸びる——娘ひとりに婿八人、面白づくで相手になってゐた左膳も、ちょっと五月蠅くなりかけた矢先。

或る日……。

前夜の斬りこみで破られた小屋の壁を、背にポカ/\と陽を浴びながら左膳が縫ってゐますと、ビユウ——ン!、何處からともなく飛んで來て、眼の前の壁に突き刺さったものがある。結び文を挾んだ……矢文なんです。

途端に。

「ワッハッハ、矢を放ちて先づ遠を定む、これ即ち事の初めなり。何うだ、驚いたか」

といふ、途轍もない胴間聲が、橋の上から——。

## 協和會館映畫「新世紀」と「純情の都」

大連滿鐵社員倶樂部では來る六日午後六時半から協和會館で映畫會を主催、上映々畫はパ社デミル監督作品「新世紀」及びPCオールトーキー「純情の都」で會費五十錢、會員外七十錢である

## うわさ話

本社後援の名畫「夢みる唇」は有終の美をなして最終日の四日は晝夜とも大入滿員▲けふからは日活特作品大會で「女人曼陀羅」と「炬火都會篇」を併映し「夢みる唇」は九日から旅順昭和園上映▲中央映畫館は次週松竹の本年度超特作品オールスターキャストの「東洋の母」を公開▲常盤座は「新世紀」と「純情の都」に先立ち五日から八日までコロムビア映畫「光りに叛く者」とパ社映畫「幽靈牧場」を上映

## 女人曼陀羅

日活時代劇伊藤大輔作品

吉川英治原作の連載物の映畫化で第一篇(五卷)第二篇(四卷)同時上映である、第一篇は雪葉と大治郎の婚禮まで、第二篇はお和歌と五月雨左近が登場して車善七が河中に飛び込むまで。

配役は大河内傳次郎の一人三役で山縣治郎、同大治郎の父子と五月雨左近その他の主なる配役は山田五十鈴の雪葉、藤川三之助の車善七、山本冬郷の桶八、伊達里子のお和歌、山口佐喜雄の墓吉、山本禮三郎の新兵衛、寺島貢の五月雨右近

第一篇では大河内が山縣父子のダブルロールで婚禮の夜の亂鬪がヤマ場、第二篇では大治郎と左近が顔を合はせず後篇へ興味を繋いでゐるが、第一、二篇を通じて伊藤大輔の手法は次から次へと場面を面白く展開して巧な場面轉換に重點を置いて筋を追ふ連續物らしい興味を盛ることに努めてゐる

案じられた大河内の一人三役も巧みに場面によってこなされて活躍してゐる、山田五十鈴は相變らず美しく益々演技が圓熟して來た、たゞ伊達里子のお和歌と山本冬郷の桶八の性格が徹底せず原作の人物と食ひ違った感が深い【寫眞は大河内と山田】

# 滿電料金改訂 四月一日から實施
## 引下げ程度は五分見當
### 動力にも基本料金制を採用

電氣料金改訂期を前に控へ、滿電では既報の如く五分程度の料金引下を斷行一般利用者の利益を圖ることゝなり、目下滿鐵側に引下案の大綱並に改訂方針を報告諒解を求めつゝあり滿鐵の諒解を得次第關東廳に提出認可を得て四月一日より實行せんとしてゐるが

**今回** の料金引下げと關聯して滿電では動力料金制度に大改革を爲し、料金引下げと同時に實行せんとしてゐる、即ち現行料金制は比較的少量の使用者と大口の使用者間に料率に於て均衡を失してをり滿電にとつても單に使用量に對してのみ料金を計算することは配電に少からぬ費用を費してゐる關係上、ごく少量の利用者に對しては採算を割るものさへあり、種々の矛盾が醸されてゐるに鑑みこれを合理的に改正するの見地から一般電燈料金に對して採用してゐる制度と同樣な準備料金或は基本料金を定め、その使用量の多少に拘らず基準までは最低料金を徴收し基準以上の電力使用量に對してはその使用量に段階を設け、その段階毎に料金を遞減し、多量の使用者に對してはその使用量に應じ合理的料金を徴收せんとするもので内地の各電氣會社では古くよりこの制度を實施しつゝあり、今後滿洲國に諸々の事業が勃興せんとしつゝある情勢に鑑み、料金制を合理化し事業經營者の

**利便** を圖ると共に滿電自體の業礎の安固を期さんとするものである、而してこれを實現に移す場合基本料金を何處に置くかによつて、一部は料金引上の結果を招來し、また過渡的に種々の不便も伴ふのでその基本料金並に最低使用量決定に就ては愼重なる態度を持してゐるが、滿電では少くとも最低使用者に對しても現行料金以上の引上を實施せずまた中間に於て料金引上の結果を見る場合には、從來の制度による料金と新制度による料金何れにても事業者の選擇に任す意向で、近く關東廳當局とも協議合理的改正を行ふ筈である

# 一月の輸出特産 歐洲向依然優勢
## 但二月から減退か

一月に入りて以來歐洲向大豆の新規取引は殆ど杜絶の状態に陷り、當業者をして拱手傍觀の餘儀なきに至らしめてゐるが、一月中の對歐大豆輸出は十五萬瓲を突破して居り、昨年一月に比しなほ一萬瓲の増加で依然

**優勢** を維持してゐる、然し一月に入りて後の新規取引が異常の不振を呈し居るに鑑みれば二月以後の輸出は相當の減少を來すのではないかとみられてゐる、今滿洲重要物産組合調査による一月中の大連輸出特産物をみると大豆は二十一萬九千百五十六瓲、豆粕は十二萬九千九十一瓲、豆油は八千八百三十瓲、高粱は六千九百六十三瓲で、昨年一月に比較すると大豆は一千三百五十六瓲の増加、豆粕は一萬一千九百三十七瓲の減少、豆油は二千九百九十一瓲減、高粱は四百二十五瓲増となつてゐる、各仕向地別にみると大豆は日本向で八千瓲の減少を示し、歐洲向で一萬瓲の増加、豆粕は日本向で一萬瓲減、歐洲向で五千瓲減、豆油は歐洲向三千瓲減、高粱は日本向五百瓲減等が目立つて居る、日本向輸出は各品を通じて減少し居り、豆粕、豆油の歐洲輸出減はドイツの

**高率** 輸入關税に妨げられたものとみられ、支那向輸出は前年と同樣關税關係から各品を通じて不振を呈してゐる、今各仕向地別に前年一月の輸出と比較すれば左の如くである（單位瓲）

| | 八年一月 | 九年一月 |
|---|---|---|
| ▲大豆 | | |
| 日本 | 一四三、三五五 | 一三三、六四三 |
| 歐洲 | 六六、三三一 | 八一、一一七 |
| 米國 | — | — |
| 南洋 | 二、七四二 | 二、四八 |
| 中國 | 五、四四一 | 五、七〇 |
| 合計 | 二一七、八〇〇 | 二一九、一五六 |
| ▲豆粕 | | |
| 日本 | 三一、六四二 | 二〇、一一九 |
| 歐洲 | 七七、七八 | 七二、六五〇 |
| 米國 | 一、四三四 | 一、七三 |
| 南洋 | — | 一一九 |
| 中國 | 一四三 | 六七五 |
| 朝鮮 | 四一 | 三三 |
| 合計 | 一四一、〇二八 | 一二九、〇九一 |
| ▲豆油 | | |
| 日本 | 八、五八一 | 五、六二一 |
| 歐洲 | — | — |
| 米國 | 三、二三五 | 三、二二六 |
| 南洋 | 二、八二一 | 八、八一〇 |
| 合計 | [illegible] | [illegible] |
| ▲高粱 | | |
| 日本 | 六、五三八 | 六、〇四五 |
| 歐洲 | — | — |
| 米國 | — | — |
| 南洋 | — | — |
| 中國 | — | 九〇九 |
| 朝鮮 | — | 九 |
| 合計 | 六、五三八 | 六、九六三 |

# 波瀾を極めた世界石油界
## 昨年の産額一億九千萬瓲

非常時國策の遂行と相俟つて我が石油界は多忙を呈してゐるが、昨年の世界石油界も種々な意味において注目すべき事が多かつた、世界石油界の注視の的となつてゐたペルシヤ政府とイギリスのアングロ・ペルシアン石油會社との間に醸された所謂「英波石油問題」は一昨年末頃にはまだどう展開するか想像がつかなかつたが、その後交渉が進捗して昨年四月末には大體双方に滿足な條件で新協定が調印された、この點に關してアングロペルシアン會社の取締役會長ジョン・カドマン卿は同社年次大會において「新協定は兩者間の過去における紛爭を解消し双方に公平な條件で締結された、即ちこれによつてペルシヤ政府は一定の財源が保證され、我社も亦從來の如き不安なく事業を遂行し得るに至つた」と述べてゐる

◇

一方ルーマニアの石油減産に關しても、一九三二年末ルーマニアの石油會社と國際石油團體との間に協定なり、これにより一九三三年第一期（一、二、三月）のルーマニア石油産額は日産一萬八千五百トンに制限さるゝ事となり、その後の協定において更に同年六月迄延長さるゝ事となつた、然しながら六月に突然ルーマニア石油協會は右石油減産協定の破棄を聲明し若しアメリカが日産二百萬トンに制限しなければ新交渉に應じない旨發表したその理由とする處は減産を實行して相場は上らなかつたといふにあつたが、皮肉にも減産破棄後は相場の昂騰を見せたのであつた

◇

世界に於ける精油の最大生産、消費國であるアメリカは昨年も多事であり、其成行は最も注目された而して東部テキサス地方の生産激増を初め一般に生産増加を示し、この爲に石油及びその製品に對して輸入税が課せらるゝに至つたがこれは何等アメリカ市場に好影響を與へなかつた、何となれば從來アメリカへ輸入されたヴエネズエラ、トリニダッドその他の石油が米國石油の輸出先へ向けられ、アメリカ石油は之等諸國の石油と競爭しなければならなくなつたからである、昨年五月ルーズヴエルト大統領は混沌たる情勢にあつた石油界の救濟に乘り出し、その結果石油工業の大改善を企圖する石油統制法案が議會に提出されたが、産業復興法の制定と共に石油業もその適用をうけ、石油規約が制定せられた、而して内務長官イックス氏は石油業規約の運用委員長に任命せられ産油諸州の生産割當が開始された、最近イックス氏は石油及同製品の價格統制を考慮し、新生産割當を計畫中である

◇

一方昨年の世界の石油産額は一昨年に比し約千五百萬トンの大増産となつてゐるが、之は主としてアメリカの大増産に基因するもので其の他の諸國の産額は大して變化してゐないが、蘭領インド、ペルー、アルゼンチン、メキシコの増加、ロシア、コロンビア、インドの減少が注目される、左に昨年の各産油國の生産高を掲ぐ（單位千瓲）

**世界石油産額**

| | 一九三二年 | 一九三三年（見積） |
|---|---|---|
| アメリカ | 一〇六、一〇三 | 一一〇、五〇〇 |
| ロシア | 二二、四六〇 | 二二、〇〇〇 |
| ヴエネヅエラ | 一七、一〇三 | 一七、五〇〇 |
| ルーマニア | 七、三四〇 | 七、三〇〇 |
| ペルシヤ | 六、四四六 | 七、〇〇〇 |
| 蘭印及サラワク | 五、四七〇 | 五、八〇〇 |
| メキシコ | 四、八九六 | 五、一〇〇 |
| コロムビア | 二、三二二 | 一、九〇〇 |
| アルゼンチン | 一、八七九 | 二、〇〇〇 |
| トリニダッド | 一、三六四 | 一、三〇〇 |
| ペルー | 一、二六六 | 一、四〇〇 |
| インド | 一、二〇九 | 一、一〇〇 |
| ポーランド | 五五七 | 五五〇 |
| サカーリン | 四〇六 | 四〇〇 |
| エヂプト | 二五六 | 二四〇 |
| 日本及臺灣 | 二二二 | 二〇〇 |
| エクアドル | 二二二 | 二二〇 |
| 其他 | 六二一 | 五六〇 |
| 世界合計 | 一七九、二六九 | 一九四、一〇〇 |

# 農林省首腦部 外地米統制策協議
## 專賣及買上管理二案に結論

【東京五日發國通】農林省では米穀策として外地米統制に關し、下院豫算委員會開催中に何等か具體案を閣議決定の必要があるので、昨日午後一時より深更まで後藤農相以下兩次官、首腦部參集し、外地米獨占に關する資金關係を如何にするかに重點を置き、協議の結果移出外地米專賣案と外地買上に依る管理案の二案に依り移入制限をする事に結論を得た模樣である

# 新京驛 特産物出廻高

【新京發】一月中に於ける新京驛の特産物出廻り數量は左の通りである（單位瓲）

| | 附屬地 | 城内 | 寛城子 |
|---|---|---|---|
| 大豆 | 二六八 | 三〇四 | 一八六 |
| 高粱 | 四七 | 七六 | 一〇三 |
| 小豆 | 一四 | 一〇三 | 二六 |
| 吉豆 | 一二七 | 一六二 | 一二 |
| 白米 | 二、七六 | 一三〇 | 一二 |
| 元米 | 三三 | 一二三 | 一四 |
| 蕎麥 | 一三 | 一一三 | 一九 |
| 麻實 | 六七 | 六四 | 一〇七 |
| 蘇子 | 六四 | 一〇七 | 三 |
| 粟 | 一〇六 | 一二六 | 三三〇 |
| 包米 | 一〇二 | 一〇二 | 二〇 |
| 合計 | 四、〇四五 | 三、四四八 | 一七八 |

# コーカサス原油 十萬瓲を輸入
## 松方氏が一手引受く

【東京五日發國通】コーカサス産原油の輸入はロシア當局が精製油以外は輸出せずと言明したので行詰りとなつてゐたが、通商代表コチエトフ氏が一月末四ケ月振りで着任するや、コーカサス産原油十萬噸の對日輸出の權利を得て來たとて各方面と折衝してゐたが、此の程松方幸次郎氏と話が纏まり目下具體案を本國に照會中である、右に關し松方氏は語る

一手輸入を口約致しました、國家的見地から喜ばしい事だ、之れが使用に製油場を拵へる積りです

# 海陸を一手引受 綜合經營を實現
## 國際の北鮮進出一段落

國際運輸專務築島信司氏は先月三十一日京城に開催の朝鮮運輸臨時株主總會に出席し併せて一月一日から内國通運、朝鮮運送、北鮮運輸三社の北鮮に於ける海陸營業權を一手に繼承し、正式に營業を開始せるため總督府外關係先に對する挨拶を終へ四日歸連したが左の如く語る

滿鐵の北鮮進出に順應して國際も今回、清津、羅津、雄基に支店を、また會寧、上三峰、鐘城、訓戎、南陽に營業所を置き、二月一日から店開きをしたので、朝鮮運送の總會を終へると共に關係先への挨拶を行つたわけだが、北鮮各地支店、出張所の披露を行ふ必要があるので、更に來る十五日頃北鮮に赴く豫定である、圖們には同じく二月一日から支店を置き、殊に臨時鐵道材料輸送部を設置した關係もあるから歸途は圖們、龍井村、敦化、吉林方面への挨拶をするため京圖線を經由する積りでゐたが清津には支店の外從來から内國通運及北鮮運輸の資本に成る清津倉庫會社（資本金二萬圓、保税倉庫）があつたのでこれをも繼承し傍系會社として經營することになつた、雄基、清津の人夫の供給は從來岩田組によつて行はれてゐたものだが、これも引繼いで了ふし、御承知の七汽船會社の代理業務をも行ふことになつたから、海陸一手引受けの所謂綜合經營を爲す筈だ

# 一月中の手形交換高

大連手形交換所における一月中の手形交換高は金勘定枚數三萬四百四十三枚、金額一億二千七百三十五萬五千六百六十八圓、銀勘定では枚數一萬四百九十八枚、金額五千九百六十九萬八千六百十三圓でこれを前月に比較すると

| | 枚數 | 金額（圓） |
|---|---|---|
| 金 | 二、六三三減 | 三、八二七、九三三減 |
| 銀 | 一、一七〇減 | 一、一〇一、三一三減 |

右の通り金銀兩手形の枚數金額共減少をみたのは前月は年末繁忙な月で例年の季節的現象であるが更にこれを昨年同月に比較すると

| | 枚數 | 金額 |
|---|---|---|
| 金 | 三、四六二増 | 三、一四〇、六六五増 |
| 銀 | 七九二増 | 六、一四五、四三三減 |

金勘定の増加は輸入貿易その他商取引の活潑を示すものであり、銀勘定の金額の減少は錢鈔市場の比較的不振特産取引の不振等によるものと大口銀手形の流通減によるものとみられてゐる

# 英米を中心に國際爲替戰惹起
## 米、平價切下と滿洲國金融界 山成滿洲中銀總裁所見

【新京特電五日發】米國政府の平價切下げが滿洲國金融界へ如何なる影響を及ぼすかにつき山成滿洲中央銀行副總裁は大要左の如く語つた

昨年米國が斷行した兌換停止は平價切下前提の通貨安定策で、世界第一の金保有國たる米國が率先して四割一分平價切下を斷行したことは當然なことであり又既に想像されてゐたことであらう、平價引下による弗價の安定が如何ほど經濟的効果を擧げ得るかは速斷を許さないが、今回の切下は金塊一オンスを三十五弗としたもので、現在の英米クロスレート五弗前後に對し五弗二十六仙と接近したが、國際爲替市場に大なる變動を與へることはあるまい、併し今後英米を中心に激烈な國際爲替戰に轉ずる可能性は十分にある、現在國際金融界の動向に對して如何に善處するかが興味の中心であらう、米國の平價切下が滿洲國金融界に及ぼす影響についての對策は暫く推移を見定め、その變動に適應する外はない

# 吉林商民復興 資金貸出開始
## 總額四百萬圓を限り

【新京特電五日發】既報の如く吉林省公署では事變後の匪禍により金融梗塞して困窮してゐる商工業者の復興策として、困窮せる商工業者に復興資金を貸出すべく吉林省商工復興貸款辦法を作製し、舊臘中央政府にこれが許可を申請したが、この程中央政府の認可を經て一般商工業者に貸出しを開始することゝなつた、貸出金額は四百萬圓を限度に滿洲中央銀行が支出に當ることゝなつたが、省公署では熙省長を委員長とし、省公署總務、民政、實業、警務各廳長及び滿洲中央銀行吉林支行理事を委員とする商工業復興貸款管理委員會を組織し、その事務所を實業廳内に置き各縣に分會を設置、貸款に關する事務を行ふことゝなつた、利子は月七厘とし、支拂方法は貸付日より六ケ月以内に元金の二分の一及び當該支拂日までの經過利子金額を支拂ひ、貸付期日より一ケ年以内に元利殘額を支拂ふことゝし本月末日までに貸付を開始することゝなつた

# 日鐵内部組織 これからだ
## 吉田大將談

【安東特電五日發】關東軍顧問吉田豐彦大將は五日午前七時安東通過新京へ向つたが、出迎への記者に車中語る

一寸用事があつて來たが又すぐ上京する、内地の製鐵合同は二月一日から新會社の看板を出したが内部的組織はこれからだ、昭和製鋼所と本溪湖煤鐵公司の合同はその後進んでゐないが、當然合同すべきものであり實現は時期の問題だ



◇…産米の大洪水に辟易してる農林省當局が切りに外地米の統制策に腐心してるが、絞りあげた文珠の智慧は移出外地米の專賣案と、買上げによる管理案の二つだが、さて何をするにも先に立つのは資金の捻出難、この泥繩對策どこまで成功を見るか。

◇…コーカサス産の原油、あらためて日本に輸入を見ようとしてる、例の松方老早速これを引受け、何れは適地に精油工場をさへ建てるんださいつてる、亂戰を極めてる日本の石油界はこゝに又復一紛議の材料が投げられた譯だ。

◇…國際運輸の北鮮進出、一段落を告げて海陸兩面の綜合經營が具體化した、築島專務もこの營業權の擴張にはまんざら惡い氣持もしまい、長唄が一段朗かになりさうだ。

# 川口華商（下）
## その消長と現状

最近に於る全般的取引状況を見ると依然輸出が大部分を占めてゐるが、それも對滿取引を主とし北支取引（天津、芝罘、青島等）これに次ぎ南支取引（上海、漢口等）は最後に位してゐる、現在ではなほ支那内地一帶に亘る不景氣並に高率な新輸入關税に災され、未だ本格的好況を示すまでに至つてゐないが、目下仕入期に當つてゐる上に對日爲替安も加はり漸次活氣を呈し來つてゐる、而して右の在阪華商は主として西區川口町舊居留地附近に蝟集してゐるので在阪華商を川口商人また華商貿易を川口貿易と稱してゐるが、在阪華商取引の大部分は行棧と稱する一商業機關によつて行はれ、華商取引額の大部分を占めてゐる、これは神戸における買辦取引と並び稱せられる特徴を有し、八年八月末現在にてその行棧數は十四、その寄宿商二百二十六店——内滿洲國人寄宿商百三十一店——を數ふるが、この行棧關係商人は北支商人に限られ、この外南支人を主とせる單獨商館五十六軒——内滿洲國人商館四軒——ありてそれ等の店員を合すれば總數七百名に達してゐる

◇

今その行棧の近況を見るに

一、川口貿易の中樞を占める行棧經營者は殆んど山東省出身者を網羅し、容易に他省出身者の勢力侵入を許さない、最近の數は

| | 昭和元年一月 | 現在 |
|---|---|---|
| 山東 | 一三 | 一一 |
| 奉天 | 一 | — |
| 天津 | — | 三 |
| 直隷 | 一 | — |
| 合計 | 一五 | 一四 |

一、これら業者の使用人も殆ど同鄕出身者に限定される状況にして海外華僑中、山東人の勢力圏の一部を窺知し得るが、寄宿商に至つては北支、滿洲等各地に本店を有する貿易業者の出張員であつて主として綿布、雜貨、機械、鐵類、毛皮、海産物等の貿易に專從してゐるが、その約九割五分は綿布、雜貨類の取扱業者である

一、別表記載の如く八年八月末統計によれば、行棧内居住者は僅かに二百二十六名に過ぎず、これを昭和六年一月末の統計に比ぶれば二百八十四名の減員を示し、なほ往年の域に達しないが取引額においては既に事變前を凌駕する状況であつて、相當活氣を呈してゐる、勿論川口貿易の黄金時代たる大正中期の如く行棧關係のみにても取引額一ケ年優に一億三千萬圓見當を終始してゐたころの盛況に比すれば遙かに差異あることは免れないが、多年に亘る世界的不況と一昨々年以來滿洲、上海兩事變による徹底的打撃を考慮すれば對滿、對支貿易は既に一大好轉を示したものと謂ひ得やう

◇

一、八年八月末までの華商取引總額累計は既に七年度の八割三分強を示し、而もこれが約六割五分は滿洲方面との取引額であつて滿洲國内農産物の豐穰と國内治安の恢復の結果、滿洲國民の購買力を極度に増加したものと觀測される、現に八月は例年閑散期なるに拘らず客月中安東經由約一萬梱の貨物を滿洲方面に輸送せるのみならず、同月中同方面よりの新規取引渡來者約五十名を數へ、また冬物仕入に奔走してゐたが、時局安定と長期に亘る排日貨による貨物拂底等に基因して今冬の取引状況は非常な活氣を呈してゐる

一、滿洲國内に本店を有する寄宿商は別表の如く百三十一名に過ぎず、昭和六年一月末の二百四十六名に比すれば非常な減少であるが、遠くチチハル、洮南、公主嶺、開原、四平街等比較的小都市に本店を有する寄宿商の現出はこの間の消息を語るものと謂へやう

一、今行棧寄宿商の本店所在地別の人員表（八年八月末現在）を示せば左の通り（括弧内は六年一月末）

**滿洲國**
チチハル一（〇）洮南一（〇）ハルビン五六（九三）新京三（一〇）吉林一（四）公主嶺三（〇）開原一（〇）奉天二一（七九）營口三（一四）四平街三（〇）金州一（二）大連二九（三三）遼春〇（二）安東八（九）合計一三一（二四六）

**支那**
北平〇（二）天津四二（九二）青島四五（四六）芝罘五（一五）威海衛〇（五）上海〇（二）新義州〇（一）仁川〇（二）木浦〇（一）大阪三（四）合計九五（一七〇）總計二二六（四一六）

●訂正 本稿は前回早瀬氏執筆としてあつたが誤謬につき訂正



# 金業市場に 建値制改正要求

【上海特電五日發】國民政府は當地金業市場に對し十日より海關金單位建に改正せよと要求して之れを承諾せしめたが、右は爲替管理の前提と見られてゐる

# 市況（五日）

## 特産 材料區々に大豆保合

今朝の定期は大豆は材料區々に保合を示し豆粕は買氣旺盛なるも銀高に押されて結局強保合を辿り豆油は人氣なく保合、高粱は銀高に弱含を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（強保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 三四三〇 | 三四六〇 | 三四三〇 | 三四六〇 |
| 三月末 | 三四四〇 | 三四一〇 | 三四四〇 | 三四〇〇 |
| 四月末 | 三五二〇 | 三四八〇 | 三四九〇 | 三五二〇 |
| 五月末 | 三五三〇 | 三五九〇 | 三五三〇 | 三五七〇 |
| 六月末 | 三六〇〇 | 三六四〇 | 三五七〇 | 三六三〇 |

出來高 三百四車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（強保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月限 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二五〇 |
| 三月限 | 一二五〇 | 一二六五 | 一二五〇 | 一二六〇 |
| 四月限 | 一二六〇 | 一二七〇 | 一二六〇 | 一二七〇 |
| 五月限 | 一二六五 | 一二七〇 | 一二六五 | 一二七〇 |
| 五月末 | 一二七〇 | 一二七〇 | 一二六五 | 一二六五 |
| 六月限 | 一二七〇 | 一二七五 | 一二七〇 | 一二七五 |

出來高 十九萬五千枚

▲豆油（保合）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月限 | 九一〇 | 九一〇 | 九一〇 | 九一〇 |
| 三月限 | 九一〇 | 九一〇 | 九〇五 | 九一〇 |
| 五月限 | 九一〇 | 九一〇 | 九一〇 | 九一〇 |
| 六月限 | 九一〇 | 九一〇 | 九〇五 | 九一〇 |

出來高 九千箱

▲高粱（弱含）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 |
| 三月末 | 一八四〇 | 一八三〇 | 一八三〇 | 一八三〇 |
| 四月末 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 |
| 五月末 | 一九三〇 | 一九一〇 | 一九〇〇 | 一九〇〇 |
| 六月末 | 一九三〇 | 一九三〇 | 一九二〇 | 一九二〇 |

出來高 七十二車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保大豆（袋込裸物） | 三四四〇 | 三四六〇 |
| 出來高 | 二百車 | |
| 普通大豆（袋込裸物） | 三四〇〇 | 三三九〇 |
| 出來高 | 二十車 | |
| 豆粕 | 一一一五 | 一一五〇 |
| 出來高 | 二萬六千枚 | |
| 豆油 | 九二〇 | 九二〇 |
| 出來高 | 三千三百箱 | |
| 高粱 | 一八一〇 | 一八〇〇 |
| 出來高 | 十五車 | |
| 包米 | 一九五〇 | 一九五〇 |
| 出來高 | 八車 | |

定期喰合高（三日帳入）（前日對比較△印減）

| 大豆 | 四二八九車 | 二〇六車 |
|---|---|---|
| 高粱 | 一三二〇車 | 三五車 |
| 豆粕 | 四四六〇千枚 | 二四九千枚 |
| 豆油 | 三三八〇百箱 | 一一九百箱 |

豆粕生産高（五日）八四〇〇〇枚 二八軒

## 株式 内地變らず 當市弱保合

◇定期前場（單位錢）

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 二七〇 | 二八〇 | 二七〇五 | 二八〇 |

出來高 四百二十七萬圓

◇現物前場（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 二七五 | 二三六〇 | 二六五 |
| 十時 | 二七〇 | 二三六〇 | 二六五 |
| 十一時 | 二七九五 | 二三六〇 | 二八〇〇 |
| 十一時半 | — | 二三六〇 | — |

出來高（銀對金 卅五萬七千圓 銀對洋 四萬三千圓）

北濱定期の前場寄は大株大新四五

## 上海爲替情報

【上海五日發】ロンドンに於ける支那人筋の銀買が紐育に反響して兩市場とも銀塊暴騰し投機筋の弗賣ポンド買にて寄付強く後弱含みとなる標金は押目買人氣圓は寄與臺灣花旗の百十四丁度賣しも安値に輸入デマンドあり北方筋は近物を賣り先物を買銀行は賣物一巡せるため弱くあと北方筋賣に變る

上海標金

| 寄値 | 六九五元八〇 |
|---|---|
| 高値 | 六九九元七〇 |
| 安値 | 六九四元〇〇 |
| 止値 | 六九七元五〇 |

手形交換高（五日）

| 金 | 一、二四〇枚 | 三、九三三、五七四圓 |
|---|---|---|
| 銀 | 四三三枚 | 一、五三四、〇九四圓 |

## 商品 麻袋昂騰 綿糸布強調

●麻袋 產地保合乍ら當市は出來數日來現物の荷捌け良好なるため現物氣配昂騰し期近物之につれ引締つた引際氣配は現物三十七錢四厘、二月三十七錢三厘、三月三十七錢三厘見當

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
|---|---|---|---|
| 鐵筋 | 二月限 | 三七四 | 二〇〇 |
| 同 | 同 | 三七三 | 二〇〇 |

出來高 四萬枚

●綿糸 米棉現物十五、六ポイント高、先十五乃至十九高、印棉一二留比高、米日三十八仙高、大阪三品は各限二圓瑚み高に寄りアト保合に引け當市薄商内

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 梱數 |
|---|---|---|---|
| 福助 | 五月限 | 一九八二 | 一〇 |
| 同 | 七月限 | 二〇〇六 | 二〇 |

出來高 三十梱

## 錢鈔 海外銀塊高で 鈔票昂騰

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分十一高、紐育四分三高、孟買八分五高、米英クロス三仙四分一高、米支三八仙高、米日七仙高、神戸日米四分一高、滙申九六元七五、滙燉九六元九七五、大洋九五元七〇、滙水百十三圓四分一乃至百十四圓四分一、上海標金八九元安を入れ當市鈔票は人氣硬化し一圓一、二十錢高と昂騰した

**豆** けさ大豆は油房筋の買氣あつたが銀價の強調に押されて利かず保合を示し▲豆粕も三井、三菱、日清、瓜谷等邦商の優勢買ありて十九萬五千枚の取引をみたが銀高を眺めて伸悩み結局強保合を示し▲豆油は人氣引立たず保合、高粱は銀高を移して弱含を辿つた▲現物大豆は寶隆四〇、豐年三〇、油房一三〇で二百車の手合豆粕は三井一六、日清一〇で二萬六千枚の買物▲一月に入りて歐洲筋の買氣は杜絶の状態だが一月の大連輸出大豆はそれでも十五萬瓲を超えてゐる▲二月積輸出大豆が激減するだらう

**銀** 海外銀塊は倫敦十一高、紐育十二高、孟買十二高と暴騰を演じ▲上海は滙水小緩り、標金小安で左程ではなかつたが當市鈔票は人氣強く一圓一、二十錢高と昂騰した▲手口は正金及び滿商マバラ筋賣りに對し日本人マバラ及び特産商筋買ひの振合にあつた▲海外市況も一高一低を繰り返すに過ぎず當市も舊正控へであれば強弱共腰を入れて商内する譯にも行くまい▲結局目先七圓中心の往來相場で大したことはなさうだ

**株** 東京短期の新東は二圓四五十錢高の百八十一圓ドタと緩りに寄つた引際ボンヤリとなり▲日産も三圓中心の往來大阪諸株も保合を入れ▲當市は五品、新豆、電々共一、二十錢安の弱保合で氣乘薄閑散の場面を呈した▲雜株高の後援から新東も八十圓臺をみせたが八十圓關門の完全なる突破はなか／＼容易でないらしい▲百八十二圓臺からさきの暴落をみたのであるから二圓突破となれば面白い相場となるがさてどんなものか

十錢高、鐘紡鐘新一、二十錢高、東京短期の東新は二圓五十錢高の百八十一圓ドタと緩りに寄つたが引は稍ダレ氣味となり日産三圓臺の保合を入れ當市の五品、新豆一、二十錢安、東新七十錢安、日産七十錢安に引けた

### 前場

◇定期（單位十錢）

| 銘柄 | | 當限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 東新 | 寄 | 一七八 | 二七二 |
| | 引 | 一七五 | 二七二 |
| 五品 | 寄 | 二六九 | 二七二 |
| | 中 | — | — |
| | 引 | — | 二七二 |

◇延取引

| 銘柄 | 寄値 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三六八 | 三六八 | 三六八 | 三六八 |
| 新豆 | — | 三六七 | 三六七 | 三六六 |
| 電々 | 一三一 | 一三一 | 一三一 | — |
| 東新 | 一七八五 | 一七八三 | 一七八四 | 一七八九 |
| 鐘新 | 一三九 | 一三九 | 一三九 | — |
| 滿鐵新 | 六六三 | 六六四 | 六六三 | 六六四 |
| 日産 | 一四三五 | 一四三四 | 一四三〇 | 一四三四 |

◇糶取引

| 代行 | 二六七 |
|---|---|
| 郵船新 | 一九八 |
| 商船新 | 一四五 |
| 地下鐵 | 一八〇 |

◇爲替及受渡日歩

| 銘柄 | 爲替 | 受渡 | 代引代渡 | 日歩 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 二六〇 | 五〇 | 四〇 | 二五 |
| 新豆 | 一四〇 | 一〇 | 四〇 | 二五 |
| 錢鈔 | 一三五 | 一〇 | 四〇 | 二五 |
| 大新 | 一三五 | 一〇 | 四〇 | 二五 |
| 東新 | 一七九〇 | 一〇〇 | 一〇 | 二五 |
| 鐘新 | 一三〇〇 | 四〇 | 一〇 | 二五 |
| 滿鐵新 | 六六五 | 二〇 | 一〇 | 二五 |
| 電々 | 一三〇 | 一〇 | 一〇 | 二五 |
| 日産 | 一四五 | 一〇 | 渡一〇逆二五 | |

## 市場電報（五日）

### 銀塊及爲替

| 倫敦銀塊 | 一九片一六分五 |
|---|---|
| 同 先物 | 一九片一六分五 |
| 紐育銀塊 | 四四仙八分一 |
| 孟買銀塊 | 五五留比一六分三 |
| 英米爲替 | 五弗〇七分一 |
| 米日爲替 | 二九弗五〇仙 |
| 米支爲替 | 三四弗〇〇仙 |
| スチール | [illegible] |
| アナコンダ | 一七弗八分一 |

### 神戸日米

| 第一回 | 二九弗八分一 |
|---|---|
| 第二回 | 二九弗四分一 |
| 第三回 | 二九弗八分三 |

### 棉花

| ●米棉 | 現物 | 一一仙六五 |
|---|---|---|
| | 三月 | 一一仙七五 |
| | 五月 | 一一仙八六 |
| | 七月 | 一一仙九三 |
| | 十月 | 一二仙一〇 |
| | 十二月 | 一二仙一二 |
| | 一月 | 一二仙二三 |
| ●印棉 | ベンゴール | 一六七留比 |
| | ブローチ | 二〇三留比 |

### 大阪株式

オムラ 一八五留比

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一三〇八〇 | 一三〇一〇 |
| 大新 | 一三三七〇 | 一三三五〇 |
| 鐘新 | 一三四八〇 | 一三七六〇 |
| 鐘紡 | 一三八〇 | 一三六八〇 |
| 日糖 | 八二四〇 | 八二三〇 |
| 郵船 | 五九〇〇 | 五九二〇 |
| 滿鐵 | 六六三〇 | 六六四〇 |
| 滿鐵新 | — | — |
| 東株 | — | — |
| 東新 | 一八二五〇 | 一八二三〇 |

（短期）大新 東新

| 寄値 | 一三三〇 | 一七九六〇 |
|---|---|---|
| 引値 | 一三三六〇 | 一七九五〇 |
| 高値 | 一三三六〇 | 一八〇一〇 |
| 安値 | 一三三一〇 | 一七九六〇 |

鐘新 滿鐵

| 寄値 | 一三四九〇 | 六六六〇 |
|---|---|---|
| 引値 | 一三四九〇 | 六六〇〇 |
| 高値 | 一三五〇〇 | 六六六〇 |
| 安値 | 一三三〇〇 | 六六五〇 |

日産 帝人

| 寄値 | 一四一〇〇 | 六九三〇 |
|---|---|---|
| 引値 | 一四三〇〇 | 七〇八〇 |
| 高値 | 一四四〇〇 | 六九二〇 |
| 安値 | 一四一一〇 | 六八四〇 |

### 東京株式

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一七〇〇〇 | 一六九七〇 |
| 東新 | 一八一二〇 | 一八一八〇 |

| 五品 | 當 | 二七六四〇 | 二七六五〇 |
|---|---|---|---|
| | 中 | 二七七一〇 | 二七七〇〇 |
| | 先 | [illegible] | [illegible] |
| 豆新 | 當 | 二一三六〇 | 二一三六〇 |
| | 中 | 二一三一〇 | 二一三一〇 |
| | 先 | 二一四一〇 | 二一四一〇 |

（短期）東新 滿鐵新

| 寄値 | 一八一〇〇 | 六六六〇 |
|---|---|---|
| 引値 | 一七九一〇 | 六六七〇 |
| 高値 | 一八二一〇 | 六六四〇 |
| 安値 | 一七九〇〇 | 六六五〇 |

鐘新 日産

| 寄値 | 一三四八〇 | 一四三三〇 |
|---|---|---|
| 引値 | 一三四八〇 | 一四三〇〇 |
| 高値 | 一三五二〇 | 一四三四〇 |
| 安値 | 一三四〇〇 | 一四一六〇 |

### 大阪期米

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 三三三 | 三三三八 |
| 中限 | 三三八 | 三三九 |
| 先限 | 三四〇〇 | 三四〇三 |

### 神戸期米

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 三三八 | 三三六 |
| 中限 | 三三四八 | 三三五 |
| 先限 | 三三六五 | 三三八〇 |

### 東京期米

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 三三八〇 | 三三四〇 |
| 中限 | 三四〇五 | 三四〇四 |
| 先限 | 三四三〇 | 三四三〇 |

### 大阪綿糸

| 限 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 二月 | 二〇三八〇 | 二〇三七〇 |
| 三月 | 二〇三二〇 | 二〇三二〇 |
| 四月 | 一九九三〇 | 一九九九〇 |
| 五月 | 一九八〇〇 | 一九九〇〇 |
| 六月 | 一九九〇〇 | 一九九五〇 |
| 七月 | 二〇〇〇〇 | 二〇〇〇〇 |
| 八月 | 二〇一九〇 | 二〇二〇〇 |

### 大阪棉花

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限 | 五九七〇 | 五九八〇 |
| 先限 | 六二一〇 | 六二三〇 |

### 横濱生糸

| 限 | 前一節 | 前二節 |
|---|---|---|
| 二月 | 六六一〇〇 | 六六四〇〇 |
| 三月 | 六七九〇〇 | 六七九〇〇 |
| 四月 | 六六八〇〇 | 六六七〇〇 |
| 五月 | 六六七〇〇 | 六六七〇〇 |
| 六月 | 六六七〇〇 | 六六八〇〇 |
| 七月 | 六六五〇〇 | 六六八〇〇 |

### 印度麻袋

| 鐵筋直積 | 三三留比三分一 |
|---|---|
| 青筋直積 | 三六留比二分一 |
| 爲替相場 | 七七留比五分一 |

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社　滿洲日報社　振替口座大連六〇番




# 建國理想を表現し "明德"と治定あらん
## "啓運""崇智"の二案と共に 元首の直裁に待つ

【新京特電五日發】三月一日溥儀執政の登極によつて國内三千萬民衆に賜はる詔書、大赦令、陸海軍人に賜ふ勅諭、謝外交部總長の名によつて對外的に表明せらるべき聲明書の四重大文書が發せられる筈であるが、一方卽位と同時に大滿洲帝國の年號も改められることゝなり、目下側近より捧呈せる年號案明德、崇智、啓運の三者につき執政親ら御撰定の御模樣である、國體變革最初の重大なる年號だけに愼重なる態度で撰ばるゝ筈である

## 國旗掲揚布達

【新京特電五日發】滿洲國帝制籌備委員會は一般人民の大禮奉祝日を三月一、二、三の三日間と決定し一般人民はこの三日間には必ず國旗を掲揚するやう五日各機關に通知した

# 滿洲帝國の建元

# 日本の均等主張に 英米共同して反對
## 軍縮と米當局の觀測

【東京特電五日發】ワシントン來電によれば米政府要路では日本が英米と均等の海軍比率を主張せば、英米兩國は共同戰線を張り反對し恐らく佛伊兩國も英米と同意見ならんと觀測して居る

# 南洋興發株で 久原が卅萬圓利得
## 貴族院本會議 關君の追撃

【東京五日發國通】夕刊つゞき―貴族院本會議は午後一時四十五分再開

**關直彦君**（同和）前回は藏相並に政府委員より詳細お答へを得ましたが何だか被告人の辯護人が法廷で辯護したやうに聞える、監督官廳として充分調査しその意見を聞いたなら滿足を得たかも知れないがその事なきを遺憾とする、前日拓相のお答は恰も飾の如くであつた表から見れば絢爛だが裏は甚だいかがはしい、南洋興發會社株には子株が附いて居る、一株八十二圓として五十四萬圓の利益だ、新株に十二圓のプレミアムが附いてゐるが之を二千五百株一私人に賣り彼は更に久原系統會社に無償で交附した、之れで久原系統會社は三十萬圓儲けた、此の仲介者が只の個人でなく役人であつたとせばどうであるか、世間に綱紀官紀の紊亂である、世間の問題とならぬ中に善處されたい、次に問題は南洋興發會社の五十萬圓增資である、聞けば同會社が新に製糖事業を起すについて、南滿製糖會社が持つてゐる機械を讓り受けるためとの事だ、南滿製糖は一株四十二圓拂込が只の二圓、要するに不良會社が製糖機械を殊更滿洲より買ふ必要はない、疑惑の生ずる所以だ

**永井拓相** 南洋興發株以前東拓が八割所有し殘りを二、三の人が持つてゐたので市場に出る事はなかつた舊株一株につき一株半の子株がつくもの事で七十圓で賣つたものでその後の相場で見ると八十圓に達した事は一度もない、久原系會社云々は全く誤報で賣却を受けた三會社は久原系ではない、東拓は最初興發株を一〇五、〇〇〇株所有しその内四五、〇〇〇株を賣つたので殘り六〇、〇〇〇株だが一株半の子株が一〇五、〇〇〇株となつてゐる、又東拓自身功勞株として二五、〇〇〇株所有し子株合計一三〇、〇〇〇舊株七〇、〇〇〇に合せて二十萬を所有してゐる、次ぎに南滿製糖の機械買收については南洋興發が買收したとは聽いてゐない、當局としてはかゝる會社が暴利をむさぼらぬやう嚴重監督してゐる

**關氏**自席から鳩山文相に對し「充分御奮闘ありたい」と希望し又拓相には「懦食されたい」と希望し「質問を打切る拓相更に政府の取調べで久原系會社の件は事實無根であると説明す

**有吉忠一君**（同和）登壇先づ大都市の猛烈急激な發展と…

# "帝人""神鋼"へ なぜ明答せぬか
## 貴族院の追究益々急

【東京特電五日發】問題の臺灣銀行の帝國人絹及び神戸製鋼株肩替りの件について貴族院で關直彦氏の質問に對し政府は大久保銀行局長の名をもつてその眞相を説明しその事實なしと稱してゐるが政府がこの問題を單に事務上の手續問題として取扱ひつゝある態度に貴族院は一般に甚だ不滿を有してゐる、卽ちこれは中島商相を中心とした政商連の暗躍にからまる政治問題、綱紀問題であるのにこれに對する糺明を廻避して殊更事務的處理の問題として扱ふことに對し一層疑惑は深められるといふのである

鳩山文相答辯

**鳩山文相** 文部當局の教育方針はお説の通り良き日本人を作るためだ、國體の擁護道德心涵養等に努めてゐるが教へる人の人格が教へられる人に反映するところが多いので師範教育を改善せば多少とも教育革正の目的に添ひ得ると考へ目下考究中である、中等教科書を國定とするについては當局でも研究を續け圖書局に催促してゐる

當局は教科書を文部省で統一し安く供給する考へはないか、官紀の振粛は現内閣の重大使命だ然るに今日の如く各方面とも紊亂の事實著るしく特に教育界方面にも及んでゐる際に於てなやしかも私は内閣糾彈の意味でこれを述べるのではないと論じ最後に當局の教育方針を難じ次いで教育疑獄事件に觸れこと斷じ教科書問題に言及して出版者と使用者の贈賄に及び若し教科書に赤化主義が織込まれたら大變だ

**齋藤首相** 本會議での答辯通り實施に努める

本田君 現下の非常時と現内閣出…

三宅君 軍部と民間との思想統一については如何に考へるか

# 印度雜貨關稅の 引上げは意外
## 上田君（民政）質問に廣田外相答辯
## 衆院豫算總會最終日

【東京五日發國通】五日衆議院豫算總會は午前十時三十二分開會、愈々本日で總會を打切るといふので議員の集まり惡く、だらけ切つてゐる、先づ委員長より各質問者に短時間切上げを注意し

本田義成君（政）

貴族院が曩に衆議院の提案せる東京都制案を議決しなかつたのは政府が同意せぬためであるが政府は何故同意せぬか

と難詰し今日都市が要望してゐる點として

（一）二重監督の撤廢（二）財政の獨立（三）警察權附與

の三點を擧げ各々事例を擧げてその必要を力説、特別市制實施の促進を要望す

**山本内相** 六大都市に都制の同時實施は不可能だから先づ東京から實施すべく昨年議會に提出したが異論あり之を押し切つて提案する勇氣はない、今暫く案を練りたいと思ふ

**有吉君** 提案躊躇は無理ないが東京のため他の五都市が阻まれてゐるのは遺憾だ、何とか救濟案はないか

と希望同四時四十分散會

三宅磐君（民）

上田孝吉氏

**上田君** 政府は印度に裏切られた事を認めるか

**外相** 印度の雜貨關稅引上は意外であつた、禁止的なものたる事も知つてゐる、裏切られたとも云へよう併し商賣だからなんとかならう

**上田君** 印度が雜貨の從價稅を從量稅に變更することを承諾したが我方としては名のみを取り得て實をとらず最惠國待遇の名に捉はれたのではないか

**外相** 印度が妥當な稅率を課すと云つたのに信頼したのだ、印度は今回の稅率に不滿があれば改めるといふ言質を文書で我代表に與へてゐる

**上田君**更に日印會商に際して政府と民間に如何なる連絡協議が行はれたかを質す

**中島商相** 雜貨業者には鞏固な組合なく政府との連絡にも遺憾だつたが交渉に着手後は絶えず連絡した

**上田君** 印棉不買の切札を利用し綿布問題を議する時なぜ對印輸出九千萬圓の雜貨を議しなかつたか

これに對し廣田外相 雜貨…

**上田君** 當業者は日印協定調印破棄、印棉再不買、報復關稅を決議してゐるが政府の所見如何

**商相** 政府としては何んともいへぬ

**外相** 私は萬難を排して交渉を成立させたい、雜貨業者の意見には所見卽答しかねる

と答へ上田君最後に對印交渉失敗を指摘し質問を終り、零時三十分休憩に入る

## 再開

【東京五日發國通】衆議院豫算總會は午後一時三十五分開會

**一松定吉君**（民政）立ち

一松定吉氏

**一松君** 皇太子殿下御誕生に際し受刑者の減刑令、復權令に關する記事が傳へられたが當局は何か發表したか

**小山法相** 何も發表しない

**一松君** 陛下の大權發動前に外部に洩れるとはいかん何事か

**法相** 漏洩の有無とその調査はこの際申上げかねる

**一松君** 司法部の治安維持法違反事件に關し責任者たる司法裁判所長、控訴院長を懲戒處分せぬは何故か

**法相** 裁判所構成法第百三十六條一項の規定で所長、院長に論告を發した

**一松君** 司法官の法廷指揮權放棄並に不謹愼の態度から裁判の威信失墜せるを如何にみるや

**法相** 司法官の不適當な態度には監督官から注意を與へてゐる

**一松君** こゝに於て井上日召と酒巻裁判長との刑務所問答を讀み上げた後これに關し法相と應答、更に神兵隊事件の檢擧に言及すれば

**法相** 檢事の檢擧搜査方法が往々不適當なことは私も承知し注意してゐる

**一松君**最後に長崎醫大、東京校長疑獄の檢擧の不手際を難じ當局の善處を求め、過般中村繼男君（國）より文書を以て指摘せる製鐵合同に於ける評價問題につきての質問に對し、**中島商相**より

第二次評價が第一次評價より增したのは第一次が一昨年不況時代の數字を基礎としたに對し其後狀況變化で冷靜公正に更したものだ

と辯明するところあり、中村君更に福田鑛山局長と問答を重ね

**中村君** 銀行合同で大銀行が官業化し中商工業者のための庶民の金融不便となつたが、これについて何等か對策を考へてゐるか

**高橋藏相** 地方銀行も中央銀行と連絡させ中商工業者は成るだけ共同して組合をつくりその信用で金融を受けさせたい

**中村君** 庶民金融機關として特別銀行設置の意なきや

**藏相** 營利銀行としては出現の可能性なし

**三宅君** 文相は内政會議參加を斷つたか

**文相** 斷つた

**三宅君** 何故か

**文相** 思想對策は調査中で決定してないし、又是非參加せよとの要求もなかつた

**三宅君** 商相は自ら持するに謹嚴を缺いてゐた、首相は如何に見るや

**首相** 商相の行動が綱紀に觸れるか私は何も認めてゐない

**三宅君** 師範教育改革案は文相の教育改革、思想對策の全部か

**文相** 師範教育改革のみで思想問題は解決されぬ

**三宅君** 政府は大英斷を以て思想根本策を講ぜられたい

この時議事進行に關し砂田重政君（政友）農村對策に關する政府の方針如何は本豫算決定上極めて重要だからこの際方針の大綱を明示されたい

# 尊氏問題追究
## 中島商相必死に答辯

清瀨規矩雄君（政友）

清瀨規矩雄氏

**鷲野米太郎君**（政友）商相の足利尊氏論に對する辯明は本委員會のものと帝國ホテル公正會宴會席上のものと相違あり

**商相** 少しも相違してない

**鷲野君** 不用意の意味は如何なることか

**商相** 私の書生が私の知らぬうちに雜誌に掲載したので不用意と申し上げたのだ

**鷲野君**、商相の尊氏論を引き出し逐一批判した後

**商相** 二十年前の舊稿について御質問あるも當時と今の思想は變化してゐる

鷲野君尚も續けんとすれば委員席より「もう止めろ」の聲あり議場騷然、委員長再三靜粛に願ひますを連呼し、鷲野君尚この問題を首相と問答

**佐藤與一君**（民政）我國の國號にニッポンとニホンの二樣ある旨説明した後

放送局で全國的にニッポンと統一しては如何

**南遞相** 同感だ

**佐藤君** 外地に國語普及の方策如何

**拓相** 朝鮮では從來の普通學校の外に簡易學校四百四十校を設立した、臺灣では國語講習所三百八十を新設した

**三善信房君**（政友）農家は一戸平均七十七圓八十二錢赤字を出してゐる、政府は一億の赤字公債を發行して救濟せぬか

**農相** 匡救事業として臨機施設してゐる

三善君更に米穀對策につき農相、拓相と問答した後

**陸相** 將來發展改良の考へだ

馬政上、國防上我國の馬は百五十萬頭でよいのか陸相の所見如何

かくて豫算總會の全質問終了委員長より全委員の勞を謝し六日より分科會に移る旨述べ七時五分散會

# 對日戰備
## ソ聯首腦部鼻息荒し

【東京特電五日發】ベルリン發東所着ソウエート陸軍首腦部の見解として傳はるところでは日露開戰を豫想してソウエート政府は各種の新鋭兵器と共に一大部隊を極東に集中しバイカル以東には二十萬の精鋭なる赤衞軍がある、殊に最も頼むところはその行動に機械化せる兵備であつて空軍と毒瓦斯戰では日本は到底追從し得ない就中チタ以東に設置せる二千の毒瓦斯貯藏所は多量の瓦斯を供給し又一日三十トン乃至五十トンの爆彈を投下する能力ありと稱してゐると

# 蘇聯陸相の演説は 對日錯覺に過ぎぬ
## わが陸軍當局の見解

【東京特電五日發】蘇聯陸相ヴォロシロフ氏が日本の攻擊に備へるため極東の防備を固めたといふ演説に對し、わが陸軍當局は左の如き見解を下し問題にしてゐない、蘇聯は常に革命家的一種獨特の心理狀態に陷つて錯覺を起してゐると斷する外ない、極東が今にも戰亂の巷にならうと思つてゐる等、革命家の恐怖心に過ぎない、日本は東洋平和確保のため、又日滿議定書に基き當然の任務を遂行してゐるに過ぎない、今更蘇聯側の狂人染みた錯覺的惡宣傳を過信する愚者は一人も居ない、蘇聯の極東侵略準備の放言は一顧の價値もない

# 滿洲國内に "人絹"計畫
## 王子製糸主動

【東京五日發國通】王子製糸が中心となり人絹會社多數が發起人となり滿洲國に資本金二千萬圓の人絹及び製紙用パルプ製造會社を作る事となり滿洲國政府及び關係方面に諒解を求めて居る、今まで人絹用パルプは大部分輸入に仰いで居たがこの會社が出來れば人絹界は自給自足の域に達すると豫想されて居る

## 全國大學教授聯盟

【東京五日發國通】全國大學教授聯盟では五日午後一時より一ッ橋學士會館に趙欣伯博士を招待滿洲國憲法制定につき意見を交換した

## 關東廳辭令（五日）

任關東廳翻譯生（三十一日附）　入江　信

關東廳翻譯生　福山　直二

關東廳巡査巡補通譯兼掌試驗委員を命ず

任關東廳技手（五日）　池田　清

## 社説

# 議場淨化の自然現象

### 政權獲得の見込なき政黨員

只今の議會が代議士の質問、大臣の答辯に於て、頗る眞面目であるのは注意すべき現象だ。一月二十三日以來の貴衆兩院に於て、從來屢々出現した樣な騷擾すべき事態を見せない。此分なら、議場淨化さいふやうな、議會を侮蔑すべき聲を聞かなくてもよいやうだ。議員はよく問ふ可き所を問ひ、各相もよく答ふべき所を答へる。しかも質問に輕佻な言語や、揚足取り小股すくふ稚態や、虚名を博せんとする稚態や、揚足取り小股すくひを狙ふ樣子もない。大臣の答辯にも、從來の答辯に比して誠意があり明瞭である。

◇

此の原因は何であるか。恐らく、非常時だからとして各人が緊張してゐるからであらう。世間一般が緊張してゐるから(比較的の話しだが)自然にそれに監視される形となるのであらう……

さりながら、今度の議會に、特に衆議院にありて、常規を逸した言行がない原因の重要なる見込みがないことであらう。……政黨に政權が來やうとは思はれないので自然に眞面目に國事を議せねばならぬ。

◇

大臣の方から見ても同樣なわけで、議會を敵と見る必要はなく、又敢て味方と見る必要もない。故に虚心を以て、國家政策を計畫し、質問には只自分の抱懷する意見を陳述すればよいのだ。警戒もかけ引きも勿論必要でないことはないが、敵黨が虎視眈々として足許を狙つてゐる議場に臨む程に、戰々兢々と固くなる必要はない。これ今度の大臣の答辯が必ずしもぬらりぬらりばかりでなく、屢々自己の抱負や意見の一端を漏らす所以であらう。

◇

斯樣に考へて來ると、吾人が曾つて陳べた意見のやうに、議會と政府との關係を實際上に別物にして、(今でも法規上には別物になつてゐる)政府は執行機關、議會は監督機關だといふ主旨を一貫せしめることが、有理に考へられる。その意味は議員が大臣になること、政黨が政權の基礎になるといふ今日の政治慣習を作らないやうに、政治機關の構成法、並に政治的制度法規を改革することである。此事は政治の腐敗を廓清し、憲政の運用を誤らんとする者の參考となすべき所であらう。思ふに立憲政治の主旨は尊重すべく、是を改むべくもない。但しその運用法に就ては、決して歐米諸國の眞似を爲すに及ばず、我邦獨自の、しかも今日の國情に適する方法を考案すべきである。

# スタンダードを前哨として 米資北滿に躍る

## 北鐵沿線の秘密資源に着眼

## 在滿米國人の往來

【ハルビン五日發國通】滿洲國は世界列强の注視の下に政治經濟的に健全なる發展を遂げつゝあるが、殊に佛國財團の對滿投資の有望なるに刺戟された歐米各國は自由財團の滿蒙進出に躍起となつて居り就中最近の米國財團の滿蒙進出計畫は顯著なものがある即ち北滿經濟の中心地ハルビンを本據として北鐵西部線札蘭屯一帶及東部線阿什河一帶の經濟資源に着眼し海外市場開拓のパイロットである在滿スタンダード石油會社の駐在員にその調査方を依賴したと傳へられる折柄、在滿ス社駐在員は數日前より相前後して來哈し當日米國領事館側と種々協議中であるが四日午後在奉天米國總領事チアイス氏が事務打合せと稱し突然來哈し當地米國領事と密議を凝らしつゝあるが對滿投資の積極的調査に乘出したものと見られ各方面から注目されてゐる

# 大橋次長に引揚命令下る

## 北鐵交渉決裂の意か

【新京五日發國通】北鐵交渉は蘇聯側の不誠意のため再開見込なく外交部次長大橋忠一氏は大橋代表の引揚げ命令を本日發したが右は事實上北鐵賣買交渉決裂を意味するとされる

### 絶對にない

#### 大橋次長否定

【東京五日發國通】大橋次長の引き揚げ命令説は北鐵交渉決裂を意味するものとして重視されてゐるが大橋氏は斯くの如き事は絶對にないと言明してゐる

# 國際文化協會

## 有志により設立

【東京五日發國通】歐洲各國は夫々自國の文化を海外に紹介のためフランスの如きは殊に年額數百萬圓の國費を投じ、各國も夫々外交工作の重大なる一機關として文化紹介の事業を行ひつゝあるに、我國には從來かゝる種類の機關が存在してゐなかつたが、最近樺山愛輔伯、姉崎正治博士、山田三良博士、黑木三次伯、德川賴貞侯等が率先して日本文化を世界に紹介し日本の眞價を各國人に認識せしめるため國際文化協會を作り來る四月から愈々その完全な組織の下に國際的活動を開始する事となつた

# 多門將軍

## 入城の日

### 哈市記念祭

【ハルビン五日發國通】一昨年の二月五日午後零時二十分は多門○○部隊のハルビン入城の日である、李杜、丁超が突如吉林政府に反旗を翻へしハルビン郊外に集結し當地在留三千八百名の同胞は刻々危機に迫る籠城生活から歡喜と感激の淚に咽びながら皇軍部隊の入城を歡迎した終生忘れることの出來ない想ひ出の多い日である

當地在留邦人は此の意義深き日を記念すべく民會を中心に當特郊外において戰死せる諸勇士の英靈に對する忠靈祭及び籠城追懷座談會が五日午前十一時より居留民會公會堂において官民多數列席の上盛大に擧行される

# 大連市立中設立案

## 市會で滿場一致可決

第七十九回市會は五日午後二時四十五分岡野助役以下各課長、若月副議長以下二十五議員出席し若月氏議長席につき開會、岡野助役より「市立中學校設置に關する件」を説明、芦刈議員より市財政が許す限り中學設立のため他の新規事業や繼續事業が拘束されざるやうにしたいと希望を述べ、高塚議員の贊成演説にて滿場一致可決した

▲名稱及目的 大連中學校、男子中等學校入學難緩和の爲▲位置 當分官の貸付くる假校舍を充て新校舍は官の貸下地に建設す▲生徒定員及編制 一學級五十人、總學級二十、定員一千名▲開校年月日 昭和九年四月一日▲教科用圖書 關東廳中學校規則に據る▲維持方法 經常費の支辨は中學校授業料收入によるの外尚不足額に對しては市税收入を充つ

# 滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は五日午後二時から午前に引きつゞき開催され岡村審査役を加へたが引つゞき十河理事の報告あり電氣問題を協議のうへ午後五時十分散會した

# 本年新ダイヤ

## 滿鐵車務長會議

滿鐵々道部輸送課では去る二、三の兩日各事務所車務長會議を開催し九年度新ダイヤの運轉について下打合せをなし、殊に十月一日から運轉される高速度列車乘務員中機關士、檢車方等には事前に新列車運轉に支障のないやう養成の必要があるためこれの養成方法について具體的決定を行ふところあつた、而して猪子輸送課長は五日前の重役會議に九年度新ダイヤの説明をなしその了解を得たのでよいよ輸送課としての具體的に入ることゝなつたが高速度乘務員の養成は各車務長の歸還と共に直に實行に移ることゝなつた

# 赤字は外 剩餘は内 の米財政

## 手品ではない、これが本當の話

## 平價切下げ"大明神"

【ワシントン四日發國通】今回の弗平價切下の結果二十億弗に近い米國の國庫赤字が一夜にして昨日と反對に巨額の剩餘を生じたといふ手品のやうな話……卽ち本日米國財務者より發表された政府國庫現計によれば本年一月三十一日現在の國庫不足額は實に十九億二千三百萬弗の巨額に上つてゐた所が二月一日現在においては俄然一變し忽ち九億七千四百萬弗の剩餘を示すに至つたこれは主として政府保有の金が弗平價引下により再評價されたゝめ二十八億六百萬弗の評價益金を齎しこれが一般會計に繰入れられた結果である

# 全亞民族團結

## 準備大會

### 十餘ケ民族代表會同

大連に本據を置く亞細亞民族大會準備委員會では昨秋來、準備を進め來つたところ日本(朝鮮)、滿洲、蒙古、全支、印度、シャム、安南、馬來、アフガン等各國民族の有力なる民族運動團體代表者四十三氏が大擧出席して來る十一、二日ヤマトホテルにおいて準備大會を開くことになつた、これがため同準備會においては五日午後三時、關係方面二十餘名をヤマトホテルに招待し、別項のごときプログラム、聲明書、出席代表氏名を發表した

準備會プログラム

▲十日、國小別委員會(ヤマトテル、以下同じ)

▲十一日午前十時、開會式及議、午後一時議題研究小委員會、午後六時大會對策小委員會、午後六時代表歡迎會(市主催)

▲十二日午前十時本會議、午後同上續會、午後五時閉會、午後六時半アジア民族問題……會(協和會館)

各國各團體代表氏名

エー・エム・サハイ(印度國民…)ケ・ビー・サルマ(同)エヌ・カーン(新亞細亞協…)ワリヤム・シング(上海印…)ック)エー・エム・ナイル度事情普及會)エム・プラブ(アフガン)チャロウ(…ム)陳福安(アンナン)ゴ…(又は)オースマン(マライ…)(南支那)某(中部支那)某支那)某(北支那)正珠爾…(蒙古)鮑觀澄(滿洲國民…)祖憲庭(大滿洲國聖道理善…)金聖道(世界宗教大同會)…民(滿洲家裡)揚貫三(北…)問)干靜遠(大亞細亞青年聯盟)張格(滿洲國協和會)紀井一(同)上村辰巳(大亞細亞青年聯盟)山際滿壽一(東亞產業協會)金衡鎭(朝鮮民間)某(朝鮮大亞細亞協會)黃幕(東亞民族同盟會)小今里準太郎(全亞細亞協會)香山吉助林鐵太郎(亞細亞會)北川鹿造(大亞細亞協會)木原鐵之助(大亞細亞建設社)金內良輔(神武會)永井了吉(同)片岡氣介(全亞細亞會)柴山滿吉田益三(大阪生產黨)德田定一郞(黑龍會及西日本愛國者團體協議會)小部英男(同)奥村義男(同)佐多愛彦(東方文化聯盟)戶田芳助(東方文化聯盟)篠原豐三郞(興亞青年同盟)宗像金吾(北滿日本人代表)

聲明書

……だが今や新興滿洲國は全アジアの支持の中に獨立を完成した。斯くしてアジア民族解放の黎明は開けた。アジア各民族の解放は、全アジア共通の問題であり、連帶責任である。然しながら弱小諸民族は對立者たる西歐諸民族に單獨に抗爭し得ないことは歷史的事實である。全アジア民族は團結せる力のみを以て自らの解放を可能ならしめる。されば我等は叫ぶ「全アジア民族團結せよ」と…

# カシュガルの獨立

## 背後には英國

### 隣接國と修交條約

【南京特電五日發】新疆省の南部カシュガル地方の獨立は英國の援助を得たること判明したので黃紹雄氏は窮策として名目だけにても國民政府のものとすべく交涉する模樣

【東京特電五日發】上海三日發電によれば國民政府は新疆省のカシュガル地方獨立の眞相調査の結果英國の使嗾により兵器の供給を受け獨立後は印度、アフガンと修交條約を結ぶことゝなつてゐる事實が判明したので黃紹雄氏を派遣して善後措置に當らしめてゐるが一方新疆の北部はソウエートに煽動されて回教國の建設を企て、茲に新疆における英蘇兩國の侵略政策は遂に正面衝突をなすに至つたことは注目すべき情勢である

### 程相濤の報告

【南京三日發國通】南京政府が一昨年新疆に特派した程相濤は今回視察を終り歸京行政院長汪精衛氏に報告したが報告中今回の新疆南部の獨立が英國の使嗾によるものなることを明かに指摘してゐる要旨左の如し

カシュガル和闐には久しき以前から印度より來た英國人多數あり同地區の政治運動に干與し種々便宜を與へ屢々サピット・トモラ(今回のカシュガル獨立の主謀者にして英國留學出身)及び玉木汝巴爺等に對し武器を供給し獨立を煽動してゐたが今日迄成功しなかつた、そこで彼等は昨年九月以來更にトモラに對し援助を集中した結果今回の形勢となつて現れたものである

# 議會に於る 大臣ぶり (下)

## 好人氣の外相

## 陸海相の答辯振

## 苦境の農商兩相

◇…議會の大臣席は今まで多くの場合、向つて演壇の左に首相、外相、藏相、陸相、海相等の順列だ、右に內相、文相、農相等と据ゑるのが通例である。ところがこの非常時內閣は新に官歷及び任官の順に、左に首相、藏相、內相、外相、農相、拓相、海相、外相、陸相と列んでゐる。卽ち所謂大黑柱の三長老が仲よく肩を列べ、廣田外交が軍部の挾擊(?)を受けてゐるのが一寸面白い形である。

◇…廣田外相は短軀に精悍の氣を漲らせて、機會ある每に所謂廣田外交の眞意を議會を通じて世界に呼びかけやうとするが如く見える。首相が施政方針の演説において「非常時なほ去らず」と力說してゐるのに「妄りに非常時と危機とかを叫ぶことは徒らに人心を不安ならしめ外國の輕侮を招く」と喝破して「政府の不統一」を突込まれる彼である。しかしながら議會の空氣は一般に廣田外交に多くの信賴を寄せてゐる。殊に從來の霞ケ關の殻を破つて自由な氣持でその見解を披瀝する外相の態度に好感を持つ。しかし調子に乘つて時々例の針鼠とせうけの警のやうなところまで脫線しかける傾向がある。この點は自ら戒める必要があらう。

◇…近年の八代海相を見るたびに往年の加藤(友)子の名將振りが今さらに偲ばれる。大角氏は財部、岡田、安保等の人々に比しては如何にも演擊の點があふれて、殊に豫算委員會などで、質問が了るか了らぬうちに「委員長!」と突立ち、不動の姿勢で答辯するところは如何にもキビ〳〵してゐるが、先日ロンドン會議批判問題で相手が多年一手專賣の內田氏で、ヂリ〳〵寄せる鋒先は鋭かつたのに、立場は苦しかつたには違ひないが、答辯の訂正をして「過去は一切淸算し」などゝやつたのはあまり感心しがたい應酬振りであつた。

◇…林陸相の初議會振りも內外に好評である。荒木前陸相よりは僅か一つ上で六十にはならぬ筈であるのに、めつきり老人じみた如何にも武人らしい風貌。軍部の政府委員の合作になる答辯案に基き一字一句も忽せにせず愼重に發言するところ、重みがあつて、軍部大臣の典型的のものがある。この議會は軍部殊に陸軍に對してかなり勇敢な批判が行はれてゐる。若し「演說」好きの、ともすれば首相の領分まで發言しかねない荒木大將が依然陸相の椅子にあつたならば、論議は紛糾を免れなかつたものと思はれる。

◇…この議會で彈劾的詰問の矢面に立つものに後藤農相と中島商相とがある。後藤氏は議會の中心問題たる農村對策の不徹底で衆議院各派から猛烈な批難を浴びせかけられてゐる。「軍部大臣が農村問題まで心配するやうで農相の面目がどこにあるか」といふ調子だ之に對し極めて謹嚴な態度で一々辯明してゐるが、何となく官僚の典型、日本青年團理事長の域を脫せず、これが政界の一部から次の時代の一リーダーとして囑目される政治家とは何としても見えない。

◇…製鐵合同其他に絡はる綱紀問題で中島商相の立場は最も苦境にある。薄墨色の眼鏡をかけて兩手を卓上に合せて俯むき加減に坐つてゐる大臣席の中島男の風貌は何となく陰鬱の色に包まれて見える。握手をしながら答辯するのはこの人の癖ではあるが、問題が問題だけに、百方哀願陳謝するやうな形である。齋藤內閣は思ひもよらぬこの一角から崩れると噂されるる折柄、商相の苦痛は察するにあまりがある。

◇…其他の閣僚は概して大した問題はなさゝうに想はれる。滿洲問題で永井拓相が多少追求されやうが、滿洲の實相そのものに觸れた鋭い質問はあまり出さうもないから拓相が例の大づかみの原則的答辯をして居れば大概切り拔けられるであらう。殊に例の三位一體制のお蔭で責任の分野があまり判然としてゐない點は政府にとつて都合よくもある。世が世ならば小山法相は司法官の赤化事件其他で難境に立つのだが、あまり追究される模樣もなく、三土鐵相、鳩山文相、南遞相等は先づ無風帶で手持無沙汰といふところかも知れない。

## 八相

投書歡迎 五十行以內 匿名は許さず

### 釋明します

田中清之助

◇拙著華語辭典に關し淸水氏の御意見を拜見したことは著者の欣幸とする所であります。

◇御意見はその編纂振りと誤植のあることと既刊のものに對する御希望に存するやうに伺ひます。

◇凡そ編纂方法は各人の主觀により て異なるものなれば御意見として伺つて置く外なきも、誤植のあることは嚴密なる校正に校正を重ねたる筈なれども何これを發見するを免れざるは誠に遺憾とします、この點は次の改版までに出來る限り改正すべく既に着手せる所であります。

◇既刊の分に對しては近日正誤表を印刷し御希望の方へは配布出來るやう計畫して居ります。

### 切なる願ひ

一女兒の母

◇明けくれなやみの種になつてゐた入學試驗も、いよいよ間近に迫つて參りました、子を持つ親は昨今のいぢらしいまでに緊張した子を涙なくしては見られません。

◇夢に現に小さな胸をどんなに痛めてゐることでせう、それが氣の小さい女兒にとつては何更で失敗したら生きても居られない樣にお友達同士で話合つてゐます。

◇今に四人に一人の割にどうしてもその嘆きは免れぬ日が參りませうが親として何としてやる術も御座いません。

◇せめて學級增設なり何とかして女兒のため今少し御一考下さいまして幾分なりとも向學心に燃ゆる可憐な乙女らの希望を叶へてやつて下さいます樣日夜念じて止みません。

## 大觀小觀

選擧法改正案中の比例代表制が樞密院で引ッかゝつてゐる、それは兎も角として政黨の比例代表だけでは、議會に國民利害の全貌を反映することも困難だ▲若し政黨の外に、年齡別、男女別、職業別、敎育別等の複合比例代表を求めるなら、……

## 人事

▲河本大作氏(滿鐵理事)五日午後四時二十分發列車にて新京へ

▲榮厚氏(滿洲中央銀行總裁)同

▲三重野勝氏(滿洲醫科大學幹事)五日午後七時三十分着列車で來連遼東ホテル投宿

▲徐會沆氏(四平街交通銀行副理)同上

## 特產

### 邦商の賣りに 大豆軟調

後場の定期は大豆は邦商の賣りさ豆粕の不勢を眺め軟調を辿り、豆粕は邦商の買見送りに軟調、豆油も邦商の賣物あり軟調を示し高粱は閑散保合を呈した

## 錢鈔

### 材料薄にて 鈔票弱保合

鈔票は材料薄にて氣乘らず……の弱保合を示した

## 株式

### 內地氣配不變 當市保合

## 商品

### 綿糸踠り

## 奧地市況

添本日廳報及附錄

## 春は銀座から

# 七分コート復活

### 内地の婦人服の新傾向

先頃日本内地の婦人服の傾向を視察して歸連した中山婦人服店主中山しげ子さんのおみやげ話——何といつても洋裝はギンザ、横濱もいゝと思ひました、京都や大阪は問題ぢやありません。其處へ行くとまだ大連の方が遙かに進んでゐます。でもギンザやハマや神戸の元町あたりと較べると大分おくれてゐる、點くとも一年や二年は立おくれてゐると思ひました。

**大連だつて** 西洋人には時々素晴らしいニユー・ファッションを見かけますけれど日本の婦人方はあまり新しい突飛なスタイルは避けやうとします、ところが今度ギンザやハマを歩いて、甦るところに新しいスタイルの洋裝（日本婦人の）を見かけました。大連ではキザだと思つた位のスタイルが、あちらではちつとも可笑しくありません。肩のいかつい袖をつけたやうな洋服だつてちつとも可笑しくないのです。一體に

**日本婦人の** 背がスラリと高くなつたせゐもありませうが矢張り流行の力です、ドレスの丈の長くなつたこと、ドレスと帽子、外套と帽子、ハンドバッグと靴といふやうなアンサンブルの研究も隨分進んでゐます。一體に配色が非常にスッキリと同系統か黒と白の配色を基調にしてゐるのもいゝ傾向と思ひました。ゴテゴテとくどい配色を避けて縦の線を生かすやうにしたら、日本の婦人にだつてあのニユーファッションは決して不似合ではないだらうと思ひます、七分コートが又復活して來たやうですが

**輕快な七分** コートの下から調和のいゝスカートをたつぷりのぞかせた洋裝もこの春あたりいや味のない流行ではないでせうか。（寫眞は小さな七分コートです）

# 奸商を退治しませう

## 近頃量目不足の商品が多い
## 家庭でも御注意下さい

**昨今** 目方や桝目を表示してある商品で往々量目の不足を訴へて來るものがあります、例へば三斗入と明記した叺入の白米が正味二斗八九升しかなかつたり、百匁入とした砂糖や菓子が正味九十匁そこそこだつたり、それで明かに三斗入、百匁入と表示してゐるのですから明かに取締規則にふれるわけです

**こんな** 量目の不足するのは滿洲人のボーイなどに包裝させるため不注意から起るのもありませうが、中には故意に中味を甦くして不當の利をむさぼる店もないとはいへません、こんな奸商に對しては警察でも相當取締つてはゐますが一般購買者側でも充分注意して頂きたいものです、こんな奸商の奸策にかゝらぬ

**用心** は先づ正確なハカリやマスやサシなどを一通り家庭に揃へることです、そして日常の魚や野菜の買物にもこれを利用されたらよいと思ひます、ハカリやマスが購買者の家庭に備へてあるといふことだけでも販賣者側では相當氣をつけることゝ思ひます、この頃特に被害の多いのは白米ですが一叺いくらとたゞ値段の安いことのみを宣傳してゐる商店には餘程氣をつけなければなりません、米の質がよくて桝目が充分あつてのことなら安いに越したことはありませんが一叺いくらとして叺の桝目をはつきり書いてないものには屢々

**桝目** の不足するのがあります、一叺から一升乃至二升づゝ減らせば二十錢や三十錢値引したところで決して損になりません、この減らした一升、二升の米を集めて又別に一叺拵へやうといふ算段です、だから叺の桝目の表示がない場合には必ず念をおして訊くことです、砂糖、菓子、乾物類などは別に造作もないのですから買ふ時にその場で計つて見れば一番安全です、若し家へかへつて計つて見てそれで

**不足** した場合は遠慮なく警察の保安係か權度所まで申告して頂けば何分の處置をとるつもりです、奸商を除くために購買者も供給者（商店側）も當局も協力しやうではありませんか（大連署岩井保安主任談）

# "有害眉墨"

### ——モダンガール御用心——

近代的な御婦人の化粧用として無くてならぬ眉墨、睫墨にも時々有毒なのがあり最近ニユーヨークでは既に判明しただけでも十七人の婦人がその毒に犯され一人の如きは全然失明の虞れがある狀態なので之に驚いたニユーヨーク市の衛生當局では斯る有毒物を含む眉墨の製造販賣を嚴禁した。最近の調査によれば斯かる有毒眉墨が相當一般に賣出され又美容院でも用ひられて居ることが判明し更に之等を分析した結果一部のものはアニリン性の毒物を多量に含有し他のものは多量の硝酸銀を含んで居ることが實證された。然し鉛筆型の眉墨や「マスカラ」と呼ばれるブラシで睫毛につける眉墨は有毒物を含んで居ないので當局も之だけは禁止しないといつて居る。何れにせよ米國で斯かるもの、禁止を行つたのは流行の魁ニユーヨークが最初でモダーン婦人を驚かせてゐるが斯かる禁令は近く全米に亘つて布かれる模樣である。

# 躊躇せず、疑はず、種痘を受けよ

### ——その効果と可否に就て——

天然痘の流行時にあたつて種痘の効果、可否等に就ての問合せが各方面から相當多數に舞ひこんで來ます。風邪氣味だから、結核だからと種痘を躊躇して日に日に蔓延する天然痘に怯えてゐる方も尠くないやうです。これらの疑問になやむ方よ！旅順醫院病理部長二木博士の御話にきいて下さい。

☆　★　☆

**未種痘者** の場合は別として前に種痘の經驗のある方なら種痘が絶對にいけないといふ場合は先づありません、假令結核患者だらうとチフスや其他の熱性病患者だらうと、現在生命覺束ないといふ重症でない限り別段種痘して差支ないのです。いはんや風邪氣味で多少の熱があるとか少し體の具合がわるいからといつて、この天然痘流行時に種痘をおそれるなどは以ての外です。本年は七八年來の大流行ですし、殊に死亡率の高い惡性の出血性痘瘡が大變多いやうですから大ていの事なら文句なしにはずに進んで種痘すべきだと思ひます。

**はじめて** の種痘ですと種痘のために相當發熱したりすることがありますから生後一ケ月未滿の嬰兒や大變發育の惡い乳兒、熱のある乳兒などには避けた方が安全ですが、發育の順調な丈夫な赤ちやんなら生後一ケ月經てば種痘して差支ありません。差支ないどころか一日も早く種痘すべきですただ生後日の淺い嬰兒とか、大人でも體の衰弱してゐるやうな場合には醫師に相談して種痘の數を減くして貰ふ方がよいでせう

**種痘の効** 力（免疫）はどの位の期間續くか？これは一がいに云へませんがついた場合は二年乃至三年は免疫しますがつかない場合は先づ一年位と見たらよいでせう。つかなければ効果がないとは確です。例外として種痘をしても發痘しないだけで反應はあるのですから免疫を強めることを考へてゐる人がありますが、つかなくてもなは痘瘡にかゝる事があります。この場合は大變輕いといふのは矢張り種痘のおかげで、若し種痘してゐなかつたら遙かに重症だつたでせう。種痘の効果は絶對ではありませんが効果のあることは確です。恐らくあらゆる豫防法のうちで一番有効な一番確なものでありますから躊躇せず疑はず種痘を受けて頂きたいのです。



## 家庭手帖　冷飯のお始末

▲燒飯——フライパンにラードかバタを少し溶かして、その中で冷飯をいためて、鹽、胡椒で味をつけるかまたは醤油で味つけ致します、これにお野菜や、魚肉の殘つたものでもやはりいためてまぜますと一層美味しい支那飯となります。

▲トマトライス——フライパンにラードかバタをとかして御飯をいため、それにトマトケチヤツプかトマトソースを加へてよくまぜ合せます、之にも鳥肉や、玉葱のきざんだもの、炒り玉子等をまぜますと一層結構でございます。

## 家庭顧問　血壓が高い

【問】私は本年六十一歳で醫師の診斷では血壓が大變高いとのこと、大分長く醫藥を頂きましたが一向効目が見えません、沃度製劑として最近賣出してゐるネオスターはよく利くと聞きますがどうでせうか（沙河口一老人）

【答】**節制、努力、忍耐**　高血壓は醫師が手を盡してもなかなか一朝一夕には治り難いもので、醫師の手當と患者自身の節制と努力と忍耐と相俟つてはじめて其の輕快、治癒を望み得るのです。血壓の高くなるのは、普通その原因を認む可き病氣が明らかな場合が多いから先づ醫師についてその原因を明かにしその原因を除かればなりません。本症には一般に沃度劑をよく使用しますがおたづねの製劑に就ては未だ實驗したことがありません故その効果に關して何とも申上げ兼れます。たゞ賣藥などの力のみに頼つての素人療法はおすゝめ出來ません（土井三郎）

## 大連 JQAK

二月六日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操
▲午前七時　ラヂオ體操第一
地温度通報
▲午前十一時　相場（錢鈔、株式、各地相場、公設市場）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）
▲午後三時三十分　相場
▲午後五時三十分　支那語テキスト第五十課「滿鐵」
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分　狂言「……」（父）固太郎、船頭（男）〇多々良外茂三、早川清士〇姑（大内比古）……愛國婦人の夕
▲午後七時　「奥村女史を偲びて總裁殿下の御高徳に感激す」子爵小笠原長生
▲午後七時三十分　歌謠曲（一）愛國子女團の歌（鈴木よし作詞、北原白秋補筆、山田耕作作曲）ピアノ伴奏松島詩子、池讓（二）奥村五百子の歌（小野賢一郎作詞山田榮一作曲）〆香、伴奏日本ポリドール管絃樂團
▲午後七時四十分　ラヂオドラマ「奥村五百子」（作並演出）小野賢一郎、第一景九段牛ケ淵、第二景遊説、第三景九段偕行社（配役）奥村五百子（喜多村緑郎）夫人甲、近衛未亡人（木村操）醉漢、谷干城（梅田重朝）夫人乙、下田歌子（川岡柳峰）車夫、福原中將（高梨俵堂）左宮、堀内文次郎（御橋公）大工、伊東大將（小杉義男）郡長、長岡外史（東屋三郎）車夫の妻、會長岩倉久子（河合武雄）近衛公爵、小笠原長生（汐見洋）他大勢及和洋音樂等
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

## 本社特選　新棋戰（其五）

平手　先四段△加藤富久　四段▲建部和歌夫

【圖は七一香迄の局面】加藤氏持駒桂歩五ツ

建部氏持駒

| | 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 香 | 龍 | 香 | 金 | | 王 | 銀 | 桂 | 香 | 一 |
| | | | | | 歩 | | 金 | 角 | | 二 |
| | 歩 | | | | 歩 | 歩 | | 歩 | 歩 | 三 |
| | | | | | 歩 | | 歩 | | | 四 |
| | | | 角 | | | | 歩 | | | 五 |
| | | | | | | | | | | 六 |
| | 歩 | | | 歩 | 銀 | 歩 | | | 歩 | 七 |
| | | 金 | | | | | | | | 八 |
| | 飛 | | 銀 | 玉 | | 金 | | 桂 | 香 | 九 |

△七二歩　▲八八角成
△同　龍　▲同　龍
△同　銀　▲七二香
△五三桂　▲同　歩
△同歩成　▲七五香
累計六十二手

**土居八段講評**　加藤君の七二歩打は、敵角の働きが嚴しい丈けに却て攻めに故障を生ずる、此處七七歩と打つて直接に敵角の……

## 日本棋院秋季大手合戰譜（第十一局）

先　三段 中山季慶　初段 松林茂比古

——【9】——

●一七七ソ十二　〇一七八ニ十六
●一七九ホ十六　〇一八〇チ六
所用時間累計（白五時四十六分　黑四時三分）
（制限時間各七時間）

### 對局者のことば

白百六十八をついでに利かされたのは殘念でした
白百八十とキラれると、大石の眼形に不安があり、非常に危險であることは氣づいてゐましたけれど、之に備へてゐたので極端な細棋、それも幾分黑に成算のない細棋のやうですから

### 戰の跡

◇白百八十の手段があることは前にも指摘しておいた所である、この手段がある限り、黑百六十一、百六十三その他百六十七以下の着手は悉く險を冒してゐるわけであり、白としてはこの百八十を何時でも打つてよかつた理である、果してどういふ手順で黑の大石に眼形のないやうな事になるか、明日までの宿題として、讀者においても研究しておいてほしい

## 婦人と藝術

近代女性の唯一の藝術研究並に修養機關として今般東京の近代藝術協會から創刊される新雜誌「婦人と藝術」には中央文壇一流諸大家の珠玉の作品を始め全國新人閨秀の作品も満載する由で目下創刊號の原稿及び會員を全國から募集中で、因みに詳細は東京市京橋區……二丁目五番地不二ビル二階近代藝術協會内婦人と藝術社編輯部宛郵券封入申越されたいと

# 娘十九戀の逃避行 敢然父への叛旗
## 迫る政略結婚の危機を脱れ 光りを求めて日本へ

【撫順】政略結婚の危機を脱れて戀の逃避行に人生の光を求めた「十九の春」の物語り、このヒロイン撫順東一番町一〇飲食店千成こと中島文一郎長女節子(一九)はこのほど撫順實業協會長田中廣吉氏の媒介により東三條通り土木請負業佐藤仁十郎氏の息時夫(二七)=假名=氏と婚約がなり、既に

**結納** の取り交しも濟み、數日後に結婚披露式を料理店すみやで擧げることになつてゐたところ、突如去月二十四日の夕刻姿を晦まし、着のみ着のまゝ家出して市內東三條通りの協和石鹸公司事務員大橋某(二七)と戀の逃避に內地へ走つたことが判明、驚いた兩親は直に奉天署と大連署にその取押へ方を願つたが、未だに行方が判明せず大騷ぎとなつてゐる、その後ひよつこり下關局の消印ある封書が二十八日實母宛に到着したがそれには、節子よりとして「無斷で家出した罪をお許し下さい、いづれ落ちついたら

**居所** をお知らせ致します」と認めてあり、大橋は以前東京に住んでゐたので、多分上京したのではないかと早速丸の內署にも手配を依賴した、女の出奔の裏面には複雜な家庭の事情も伏在してゐる模樣で、女の實家は最近經濟的に非常な苦境に陷つてをり節子を土地の財產家の息子に結びつけたのもそれによつてその救濟を目當てしたものゝ如く、節子の妹貞子(一七)もかうした兩親の意圖によつていまだいたいけない歳なのに既に市內東三條通の踊師匠市川右治丸(四二)と許婚關係を結んでゐるといはれてゐる、戀の同行者大橋は早大出身で昨年十月協和石鹸公司に入社し、千成に通ひつけてゐるうち何時か節子と深く結ばれたもので、節子は撫順高女を

**中途** で退校し家業を手傳つてゐたが內氣な美人である、父に背いた娘を求めて血眼になつてゐる中島文一郎さんは語る

大橋といふ人はちよいちよい飲みに來てゐましたが娘とそんな仲になつてゐやうとは少しも知りませんでした、警察には早速誘拐罪として訴へましたが、たとひ娘一人を犠牲にしても探し出さずには置きません(寫眞は中島節子)

## 川島署長夫人の寄附 民會立小學校

【滿洲里】滿洲里居留民會立小學校は事變後非常に教育難になやみ在滿洲里居留民父兄は兒童の教育上由々しき問題として延いては當地邦人發展上にも多大なる支障を來す事とて種々教育難を解決すべく奔走中、在滿洲里日本領事館警察署長川島夫人は雄々しくも獻身的に然も無俸給で兒童教育に教鞭をとる身となり兒童の教育に專念し漸く教育難を解決し忘れ難き恩人であつたが、この程又々金一封を兒童の教育費にと寄贈し居留民一同は非常に感激して居る、川島署長のこの行爲は實に社會人の龜鑑として稱せられてゐるが非常時國境に働く現代女性の力強き決心の程が覗へる

# 狂的になつて來た ソ聯側の戰備工作
## 極東住民は戰々兢々

【滿洲里】ソ聯は頻に赤衛軍をチタ、イリクーツク、ボルヂヤ及び滿蘇國境地點に集中し重要地點に臨時要塞等を完成し騎兵、歩兵、コルホーズ師團等いづれも事變前に比し約二倍(飛行機の如きは約三倍)程度に增加してゐるが、最近ソ聯より來滿せる者の談によれば目下歐露方面より盛に極東(ザ州)方面に軍需品及び赤軍を輸送しつゝあり、徐々にその勢力を國境重要地帶に移動中であると

歐露より輸送されたる軍用トラック等はチタ、イリクーツク間二〇〇〇臺何時にても東方國境地帶に向け出發出來得るやうに貨車に積み込まれた儘待機の姿勢にあり、普通の裝甲自動車の如きも一時的便法として後尾をトラック式に裝備し莫大なる軍需品及赤軍の輸送に充つるべく用意されてゐる、歐露より「ザ州」への輸送貨物は主に油、食糧品等でその他殆んど軍事工作に必要なるもののみ滿載されてゐる

「ザ州」における石炭の年產額は平年に於ては該地方の需要を滿たし得るのみで無く良質の石炭として盛んに北滿に輸出して居つたが急激なる軍事工作のためパッタリと輸出を停止し尚ほ歐露方面より盛んに輸送されて居る狀態である

ザ州地方の赤軍は主に歐露よりの優秀なる赤軍を以て充て居り目下盛んに增員をなし極秘裡に輸送中である、この狂的な戰備工作は一月中旬頃より殊に激烈になつて來たものである「ザ州」地方の兵營及び毒瓦斯製造機關は極嚴秘に附されて居るため詳細は勿論不明なるも該地方の情報を種々綜合思考するに豫想以上の莫大なる數字を示すだらう、重苦しい灰色にとざされたザ州住民は戰々兢々として不氣味な不安に脅やかされてゐる

露鐵幹部線は最近殆んど複線工事を終り戰時狀態にでもなれば最大時速七〇キロは(レールが古き爲めそれ以上の速度は脱線の恐れあり)可能で「モスコー」よりザ州赤軍重要地點迄約七〇〇〇キロとして一〇〇時間、約四日と四・五時間の短時間に到着することゝなる、冬期になれば定期にて約一週間もかゝる處平均二五・六時間も遲延する狀態だが殆んど理由無き理由の爲めであつて、ソ聯多年の懸案たりし鐵道工作の終了したる現在では一朝事ある際は驚歎すべき能力を發揮するであらうと

## 選手權獲得の金正淵選手

【安東】鴨綠江リンクで三、四二日間に亘り鬪はれた全日本氷上選手權大會で金正淵選手(關東聯盟)は前年度の優勝者李聖德選手(關東聯盟)の王座を奪つて見事選手權を獲得した【寫眞は金正淵選手=四日寫す】

# 大賤賣の立札
## 近在の百姓達の買出し頻り 賑ふ營口の歳末風景

【營口】陰曆の御正月が近づいて來た官衙などは新正月を迎へたが何と言うてもまだ拔け切らぬ永い永い慣習にどうしても新正月では其氣分になれないさうな舊正月も餘すところ十日ばかりで營口舊市街も歳末氣分が濃厚となつて來た過爐銀整理と世界的不況のドン底にある各商店もこの歳末に各人の懷中からしこたま金子を拔き取らうと千變萬化の戰術を施して年末大賤賣の立札は各戶並に立てられ客を引くに隙がない、街頭露店には早くも線香赤蠟燭赤紙の門貼紙例の通り開市大吉萬事亨通等々年末氣分を唆るに充分である、近在の百姓達は疲弊し切つた中からまづ新年を迎へんと籠を擔いで買出しに、支那素麵や豚の肉葱に牛肉など又可愛い娘や子供に小ざつぱりとした衣類の一枚も買つて着せたい親心、寒い寒い北風も厭はず水鼻すゝりながら街を往き交ふ有樣は實に王道樂土の現れで日に日に年末氣分が溢れて行く(舊市街の歳末風景)

# 羅南市內到る處 砂金が出る
## 暗夜市民、禁制の盜掘

【淸津】第十九師團所在地として聞えて居る北鮮羅南は市內到る處から砂金が出るといふので當局が嚴重に發掘採取を禁じて居るにも拘らず井戶を掘るとか耕地整理をするとかの理由の下に結氷中にも拘らず自己の所有地を掘り返して砂金採取をやり或は他人の土地から夜間盜掘をする者甚だ多く羅南警察署では見當り次第鑛業令違反として七十圓乃至八十圓の罰金を科して居るが、某內地人の如きは自己の所有地內にて耕地整理と稱して多の人夫を入れ採集砂金は一匁九圓五十錢に買却し地主六分人夫四分の割合にて分配してゐるが多數の人夫が平均最低七分乃至最高一匁二分位づゝ採取して居る中には鑛業令違反となるを恐れ故意に採掘したものではなくキラキラ光るから拾得したのだと稱して屆出る向きも少くないと

# 南金書院公學堂 女子部を新築
## 西海岸を望む南門外西方に 豫算三萬五千圓計上

【金州】南金書院公學堂女子部は從來城內にある往時法院であつたとか言ふ支那家屋を使用し今日迄狹くなると其の都度姑息なる增改築で間に合せて來たが徐々生徒數增加し本年は六百餘名になつたので愈々新年度に於て新築する事となり南門外西方西海岸を望む廣場の民有地を買收し新年度第一期工事豫算三萬五千圓で着工する事に決定したと

## 眩い滿艦飾 轟く皇禮砲 紀元節當日要港部

【旅順】紀元節當日旅順要港部では午前八時東港繫留中の第十五驅逐隊は滿艦飾を行ひ九時三十分から要港部、電信所、港務部驅逐艦の遙拜式、司令部における御眞影奉拜を行ひ又正午には港務部で二十一發の皇禮砲を發射する、尚當日軍艦天龍は青島に在つて右に準じ奉祝を行ふ

## 滿鐵A組優勝 個人戰では西方氏 全營口卓球大會成績

【營口】本社營口支局、田口運動具店合同主催に係る全營口卓球大會は四日午前九時三十分から營口小學校講堂で開催された、出場チームは昭和俱樂部、地方事務所B組、國際運輸B組、水電B組、鐵道A組、鐵道B組、國際運輸A組、水電A組、地方事務所A組、Qクラブの十組五十名で十時競技開始先づ團體試合で甲倒れ乙勝ち丙を倒し丁を退け千變萬化の妙技を演出し結局鐵道A組(佐賀、坂井、江尻、西方、佐賀兄)二〇—四水電A組(高、梁瀨、松井、海野、井上)二〇—四でA鐵道組の優勝に歸した、午後三時三十分團體競技終つて個人優勝戰に移り、これ又一勝一敗手に汗握る妙技に滿場の喝采は堂もゆるがん許りで暫時鳴りはやまなかつた、次から次と日頃練磨と作戰の巧妙で思はぬ番狂はせもあつて結局準決勝に山中(國際)4—0林(國際)、西方(鐵道)4—2岩村(大汽)の成績で、決勝戰西方(鐵道)4—1山中(國際)にて鐵道西方氏の優勝となつた、この日沿線海城より岩本氏の參會と國際より坂上紅一點の出場に錦上花を添へるの感があつた、五時四十分上田支局長より本社寄贈の銀牌と田口商店寄贈の銀カップを個人優勝者西方氏に其他夫々勝者に賞品を授與して閉會の辭を述べ營口空前の卓球大會は目出度く終了した、この會に參加の選手諸君の勞を多とし行事に斡旋の勞を取られし諸君に感謝の意を表す

# 長城第一線を視る(5)
## 生々しい戰車壕 南省荘の激戰地
古北口にて 鵜川特派員

明くれば行動第五日目二十七日午前四時である、寺々と迫る寒氣に激冒して反轉し早くも床を蹴つて起床、宿の中庭に焚火し隣室に同宿の無線班連中と暖を採つたが拂曉の空に星斗燦々と輝き何となく旅愁を唆られる、同六時半朝食、七時またしても車上の人となつてこの淋しい河北の古都薊州にお別れする、薊州よ「さやうなら」だ、前日通つた石門鎭附近より開けた河北の平野はこの薊州附近よりいよいよ廣袤千里に展開し視野を遮る何物をも認めない、トラックは平坦な北平街道を勢ひよく砂塵を捲いて猛進する。

◇

途中三河の手前、川畔りに下車しここで三河攻擊の實戰說明をきく、三河は五月二十一日に占領、長驅して燕郊鎭に躍進し翌二十二日更らに通州へ肉迫したのであるが、この時日支兩國間に停戰交渉が進められ爲めに服部部隊の戰鬪行爲はこの通州を最後として停止されたのであつた、北平は此處より僅かに二里、若手將校連は折角の氣勢を挫かれて無念やる方なく遙かに北京の空を睨み返したといふ、三河城の東側には今もなほ當時の壁壕が原型を殘し城壁は見る影もなく崩壞した殘骸を晒してゐる一行はこれより間道に入り大辛庄で晝食後、密雲に到着した。

◇

密雲は承德と北平を結ぶ街道筋の要害地で東に潮河、西に白河の緩流あり、城壁をめぐりて流れ遠く北方に國境の峰巒を望み風光極めて明媚な都會である、此處では承德西〇〇聯隊附杉山少佐の說明を聽いたがこの密雲攻擊は同部隊の作戰になり五月十八日より同十九日に亙つて行はれた南省荘の激戰が勝敗を決し十九日朝完全に占領するを得、更に二十三日夜懷柔に入城したが、前記服部部隊の通州進出と相俟つて停戰協定の轉運を餘儀なくされたゝめ懷柔は西部隊の戰鬪行爲最後地である、一行はこの城內に西門より入り東門に拔けたが城壁の宏大な割合に城內は活氣を呈してゐない。

◇

南省荘の戰地には今なほ生々しい戰車壕が殘つてゐた、この附近通過のころより陽は漸く落ちて刻々と薄暮が迫り軈て淺春の月はポッカリ中天に昇つて來たトラックはスピードを增し一路古北口を指して全速力で前進する、石匣鎭も激戰のあつたところ、その城壁の左手を迂廻し更らに國境の峻險な幾山河を走破し新開嶺、南天門の戰跡地を後に漸く古北口の長城に差し蒐つたがこの古北口の關門こそはアノ激戰あつたに拘らず何等の損傷もなく昔のまゝの姿態で一行を迎へて吳れた、だが血なほ腥いこの附近一帶の戰場に屍山血河を築きし一年前を想ふ時何となく腥風慘として一片愁々の感に打たれざるを得なかつた。

◇

古北口の街は關門を下つた坂の兩側と川一つ隔てた對岸にあり、山紫水明の小都會で滿人約五千名、邦人三十四、五名、承德、北平間のバス發着地でこの間一日行程、古北口を中心としてその賃金は承德まで五圓、北平まで六圓である一行が古北口に到着したのは午後九時半で市中に「友軍歡迎」のアーチあり、この夜駐在の早川部隊と滿洲國側官廳の合同歡迎會あつて一同散會したのは同十一時であつた、國境の夜は深沈と耽渡り長城高く月皎白し。



## 各地

◇チチハル 當地龍沙公園の愛嬌者であつた丹頂鶴は去る二十八日眞晝の園內に首をかしげて悠々散策中、獰猛な野犬に大腿部を咬まれ儚なくも死んでしまつたので市政局ではこの骸を保存すべく、省立第一中學校小西教諭に剝製方を依賴する事となつた

◇チチハル 洮昂齊克鐵路局にては二日午後一時より克山縣城において齊北沿線鐵路愛護村の發會式を擧行した

◇鳳凰城 鳳凰城警察署では一月二十一日から一週間を第一期、同二十八日から一週間を第二期として署員に對し各主任交代で講師に當り一般警察事務及野外戰鬪教練の特別講習を行つてゐたが二月四日を以て終了好成績を收めた、尚ほ同五日からは段外署員の柔道銃劍術の練習を開始した

◇公主嶺 新京商業學校ハーモニカ部員一行二十七名よりなる慰問團は三日來公、前年の如く軍隊警察滿鐵社員其他一般住民慰問のため映畫と音樂シカゴ美人外數種滿洲小唄曲集等を同日午後六時半から小學校の講堂に開催滿員の盛況を呈し好評であつた

◇公主嶺 公主嶺地方事務所にては昭和六年度以降財界不況のため一般貸付中の土地建物に對し一割乃至三割の減額をなし來たりたるが現今稍財界の好轉を見るに至り社命により昭和九年度より臨時減額を撤回し從前通りの料金を徵收することになつた

◇公主嶺 公主嶺警察署に於ける舊年末特別警戒は警備班の增員と非番員まで警戒線に活躍し總動員的晝夜兼行の嚴戒に些の被害事件なく舊年末市場は振つてゐる

### 旅順放送

▲三日午後一時から旅順市役所で市長始め要港部野砲聯隊、要塞司令部、關東廳、諸學校その他關係各團體の主長が集合來る十一日紀元節に行ふ建國祭式典について協議を行ひ午後三時左の如く決定散會した

一、十一日午前十時四十分から旅順運動場で
一、各官衙、學校、在鄕軍人分會少年團、青年訓練所、各宗敎團體、各町內團體、各婦人團體等參加
一、國旗揭揚
一、君が代(合唱)
一、遙拜
一、建國詔書捧讀
一、紀元節の歌合唱
一、正午皇禮砲發射と同時に天皇陛下萬歲三唱
一、國旗降下—解散
一、代表者(市長)白玉山參拜
一、當日開式時刻には全市のモーターサイレン、寺院鐘、汽笛を一齊に吹鳴、一同默禱

▲旅順中學校では三日開催のスケート大會を五日午前八時から富士町スケート場で開催することに延期した

▲米岡市長は三日午後五時から各町內正副總代(新舊)百二十餘名を偕行社に招き懇親宴を催し前年中の勞を謝し將來への希望を述べ挨拶に代へ之れに對し石井本一氏一同に代つて謝辭を述べ桑原古澤兩氏一席辯ずる處があり各自意見の交換を爲し盛會裡八時半頃散會した

# 從來の九路局を四路局に廢合

## 三月一日より愈々實現される 國線運營の新機構

【奉天】三月一日より實施される國線運營の新機構は目下鐵路總局で鋭意研究中であるが客貨運送に最大機能を發揮するために工務關係機關の管轄を最も合理的ならしむると共に人員配置の合理化よりして又鐵道運營に最も重要なる通信系統よりして從來の九鐵路局を左の四鐵路局に廢合し總局に於て統轄するものとなる模樣である、即ち

奉天鐵路局（奉山線、大通支線、瀋海線、吉海線）
吉林鐵路局（京圖線）
ハルビン鐵路局（拉濱線、濱北線）
チチハル鐵路局（齊北線、洮昂線、洮索線、四洮本線、鄭通支線）

であるが尚必要に應じ各路局下に鐵路事務所を設置管理を完からしむる筈である

## 十七勇士の慰靈祭執行

【チチハル】去る十一月末、四洮鐵路警備の華と散つた江本少佐をはじめ畑〇聯隊將兵十七勇士の慰靈祭は三十日午前十一時よりチチハル本派本願寺に於て擧行されたが、畑中將以下各幕僚、部隊長松室特務機關長その他將星、孫省長代理、張警備司令官以下滿洲國側要人內田領事はじめ在留邦人多數參列し、殊に故江本少佐の武勳を慕つて遠く興安省、洮南、鄭通方面の滿洲國人が列席したのは一際目立つてゐた、斯くて式は僧侶の讀經裡にしめやかに始まり、畑中將の肺腑を抉るが如き弔辭朗讀の後、內田領事、孫省長代理、張警備司令官の故き勇士をたゝへる弔辭朗讀あり、高橋高級副官の弔電朗讀に次いで燒香にうつり、戰友二百餘名の着劍捧銃裡に畑中將飯野參謀長以下各將星、內田領事孫省長、張警備司令官等燒香、最後に飯野參謀長の感謝の辭ありて同十一時三十分式を閉ぢた

## 奉天の貸下土地 地權料徵收

### 割當價格等を研究

【奉天】建築シーズンを控へてゐるので奉天地方事務所では本年約五萬坪、戶數二千戶餘の新築家屋の增加を豫想し土地の貸下を行ふ方針で土地係では目下地圖の作成を急いでゐるが今回の貸下地は地權料を徵收することに決定し地權の發行は從來の滿鐵對土地借受人との間に交換されて借地契約證をもつてこれに代へる方針であるが地權登記についてはこの借地契約證をもつて領事館登記所でこれが登記を認證する意向であり地權料については滿鐵として上下水道の敷設、道路の開設、土地買收費を公平に計算し貸下地の場所によりこれを按分割當て徵收する考へで地權の發行については確信ある模樣であり地權料の割當價格が目下研究されつゝある、なほ貸下土地に關しては一名何坪といふ制限を設けるや否や不明であるも地權料確定せばさうした具體的方面の問題をも檢討し奉天の繁榮策に支障の起らぬやう努めて地方的實狀を參酌する方針である

## 青年同志會

### 奉天の討論會

【奉天】滿洲青年同志會奉天支部では三日午後七時より衛藤支部長宅で討論會を催した、議題として「滿洲を社會主義的統制經濟社會の典型化する」事の可否に就いて論じられたが、其の經濟的實行力において必然的に內地資本家の同意と援助を得ねばならない事情があるために、社會主義的統制經濟が資本家と相容れないものであれば必然的に成就不可能になり、一朝有事の際共產黨の力は實に恐るべきものがある、故に吾々は彼等の理論と實踐その孰の方面にも劣らぬ道を求めねばならないと御互に語り合つて同十一時半散會した

## 細菌檢查所に天然痘收容

### 依然續發する奉天

【奉天】當地における傳染病は依然猖獗を極め毎日八名乃至十名づゝ新患者が續發する有樣で醫大醫院の隔離病舍も收容し切れず元南滿中學堂寄宿舍に收容する準備を進めてゐたが同寄宿舍は中學堂に接近ししかも同學堂生徒のはその寄宿舍で炊事も行つてゐるので萬一を慮り同寄宿舍は使用せず鐵西元細菌檢查所跡を使用することに決定し俄に煖房の設備患者收容の準備をなすやらこの寒天に大騷ぎをしてゐる

### 三日の新患者

【奉天】傳染病は毎日の如く八名乃至十二、三名づゝ患者が續出し衛生機關々係者はこれが防疫と豫防に日夜必死的努力をなしてゐるが、これでも三日は左の如く猩紅熱二名、天然痘四名の患者が發生してゐる

（猩紅熱）春日町三木曾義晴（二三）、同淺野正衛（一六）、（天然痘）平安通二二濵美善次郎（四五）、浪速通四〇岩永清（一〇）、江ノ島町一二相田忠一（二一）、商埠地ミイネンアレキサンドル（一六）

## 敦化方面一帶 大豆出廻不振

【淸津】淸津穀物商は從來間島一圓敦化方面迄大豆の買出しに出かけて居つたが今年は各方面共大豆の相場暴落の爲め鐵道沿線二三里の部落まではよいが少し離れた處になると折角驛まで大豆を搬出しても馬車賃にも足らぬ狀況であるため寧ろ大豆を搬出して賣るよりは材木運搬に從事する方が利益となるので大豆を賣惜んで居る向きが甚だ多いとの事である、猶拉濱線から淸津港へ出廻りの大豆は一月下旬より毎日一回十二車乃至三十車位運搬されて居るが猶濱江には一月末日百十六車の滯貨あり五常驛附近からは二月中旬より毎日五車位輸送される筈であると

## 奉天に强盜

【奉天】三日午後七時二十分頃大北關順成街王大分方に三人組拳銃强盜侵入し家人を脅迫の上一室に閉ぢ籠めて大洋二百元と衣類金品一千數百元を强奪逃走したので目下瀋陽警察廳に於いて犯人嚴探中である

## 客の飲代を着て藝妓自殺を圖る

### 薄幸の藝妓に春淋し

【奉天】四日午前一時半頃十間房料理店丹平事津山ツル方抱藝妓素一事長崎縣生れ原ツル子（二〇）がカマンガンサン加里を嚥下し苦悶中を家人に發見され直に滿鐵醫院に舁ぎ込み應急手當を施した結果生命に別條なく目下靜養中であるがツル子は昨年七月千三百圓自前で京城より丹平に抱へられたもので抱主の津山ツヨとは京城時代に同稼業に從事して居た同輩で常に折り合ひ惡く又ツル子の馴染客もなく最近宇治町の井上某なるものがツル子の許に通ひ同人の飲代八百圓の借金をツル子に抱主より責任をもたされ昨年十二月三十一日支拂ふ約束となつて居たが井上某が支拂はぬでツル子は井上某の許に至り漸く百五十圓を支拂はしめたが抱主がそれで承知せぬのでツル子は自分の衣類を入質して二百圓を支拂ひ更に樓主に前借を申込んだが許されず遂に厭世自殺を企てたものであると

## チチハル驛假驛舍新築

【チチハル】チチハル驛は工費百萬圓を投じて本年末竣工の豫定であるが、右に先だち現驛舍が去る二十九日燒失したので、假驛舍を建設することゝなり直に着工三月一日に完成の豫定である

## 毛皮類の出荷漸く旺盛

【奉天】大通線鄭家屯鋪通遼間鄭通線通遼白市間各驛に於ては毛皮其他の輸送に制限を附して居たがペストも終熄したので二月一日より廢止されたが爾來毛皮類の出荷多く既に通遼だけで三十車を見るに至り創業日淺い總局では運送量の增大に貨車の不足を感じて居る獸類の輸送に無蓋貨車の試用を行ひ其の成績によつては無蓋車を正式に使用するといふ新しい試みにも手をつけて居る

## 淸津府の人口

【淸津】昨年十二月末現在淸津府人口は戶數七千七百〇四戶、人口三萬七千三十人で一昨年同期の調査に比し戶數二百八十戶、人口二千の增加を見たがこの內譯は內地人二千二百五戶、九千三百五十八人、鮮人五千三百戶、二萬六千九百七十六人、中華民國人百六十三戶、六百六十五人その他外國人七戶二十八人である

## 滿洲全土に職なく一青年遂に發狂す

### 旅費を給して鄕里へ

【奉天】三日午後八時頃市內加茂町理髮店吉富仙一氏方に一邦人が無言のまゝ入り込み鋏刀を揮つて荒れ廻るので危險此の上もないので遂に奉天署につき出されたが彼は福岡市下長尾生れ鮎川保（二〇）といふ青年で滿洲の景氣に憧れて鄕里を飛び出して來たが奉天、新京大連などと職を探しても適當な處なく更に熱河に赴き職を探したが得られず迫る寒氣と餓にスッカリ精神に異狀を來し三日錦州より來奉したもので知人は勿論身寄のものもないので奉天署でも同情し四日貧困救濟金から旅費を支給して鄕里へ歸らしめることゝなつた

## 奉中生徒の銃劍術競技會

### 三日第一回を開催

【奉天】士氣の鼓舞と非常時滿洲に備へるため奉天中學校では昨年十二月から五年生に對し銃劍術の稽古をなさしめてゐるが、三日正午から同校講堂に於て第一回銃劍術の競技會を開催した、滿洲における中學生の銃劍術競技會は今回が最初であるが生徒側でも非常に熱心に稽古を行つてゐるだけにその成績も大いに見るべきものあり十一組、一組六名づゝとしてリーグ戰を行つた結果左の如く入賞しこの外劍道と銃劍術の異種白兵戰銃劍術基本動作等あり午後四時閉會した

▲銃劍術 一等小野寺惇一郞、二等山口虎男、三等岡戶淸春、四等吉林淸、五等元道定治、六等嶋久森吉滿、七等濵邊孝▲八等衛藤三男、九等加藤禮爾、十等木原峰夫、十一等原田德一

▲異種白兵戰（三本勝負、〇印勝）

〇〇（銃劍術）渡邊（劍道）中島
〇〇〇（銃劍術）元道（劍道）山口
〇〇（銃劍術）岡戶（劍道）岩佐

尚業屆教官は語る

射擊が出來ただけでは一旦事ある場合に間に合はぬので之に備へるためと生徒の士氣を鼓舞するため特に五年生に對し昨年十二月から銃劍術の稽古をさせてゐる、稽古を始めてから八回目であるが五年間武道を稽古し機敏な頭を持つてゐるだけに普通丁年が徵兵檢查に合格して入隊し銃劍術を習ふよりも長足の進步を見せてゐる、そして何れも非常に興味を以て練習をやつてゐるので非常に喜ばしい（寫眞は第一回競技會）

## 南滿中學堂

【奉天】南滿中學堂本科第十六回專科第二回の卒業式は來る九日午前十時から同校講堂に於て擧行されるが奉天ではこれが嚆矢である

式辭、學事報告、卒業證書授與、賞品授與、學堂長訓辭、總裁告辭、來賓祝辭、在學生總代送辭、卒業生總代答辭、閉式の辭

## 女の部屋 (84)

林芙美子作　一木弴書

### 花束（三）

中田は益々赤くなつた。主任看護婦は脂ぎつた光り方をする眼で中田の初心々々しさを好ましげに眺めてゐた。

——まあ、僕の方でも、彼女のためだけにでも全力を盡しますから、安心して居給へ。

——そんな……

——はつは……。

中田も思はずつり込まれて微笑したが、此の場合微笑なぞすればそれは相手の言葉を無言の中に肯定する事になるのだつた。

——それぢや後で車が迎へに來ますから、失禮。

副院長は看護婦を從へて扉の外に出て行つた。その後姿を中田はそれが扉の外に消えて行つてからも尚暫くジーッと見てゐた。

強い信頼の念と深い親みを感じてゐた。屹度元通りに治癒するに違ひない。

だが又一方、うまく癒らなくて跛になつた場合の事も、むしろ冷淡と云ひ度いやうな冷靜さで考へて見る事が出來た。更に五分程するとそれは「ふん」とつつぱねてやり度いやうな自嘲の氣持にかはつて來た。

麗子から土方との因緣を詳細に聞かされて以來彼に對して秘に抱いてゐた嫉妬混じりの嫌惡も却つて自分の人間の卑劣さを計る目安でしかないやうに思はれ、僅かな絕望から狂氣のやうに狼狽して、あげくの果が此の醜態では全く誰に逢ふのも面目なかつた。

跛にでもなつて、一生それを戒訓として、こつこつ研究を續けやう。それが俺の分なのだらう……。

靜かに扉が開いて、大きな果物籠を抱へた自動車の運轉手を先に立てゝ、笠留夫人と洋子とが入つて來た。彼女等は毎日恰度此の時間にきまつて見舞に來るのだつた。

夫人は十分程ゐて是から廻る處があるからと云つて洋子を殘して先に歸つて行つた。

洋子は毎日訪問してゐる中に中田と急速に親みを增し、時には自分を語る事さへもあつた。中田も洋子の中に案外泪ぐましい程眞摯な生眞を見て、第一印象から受けたフラッパー式な娘とは餘程ちがふ彼女を發見した。

洋子は何でも單刀直入に物を云ふ性質の女だつたから、弱氣な中田は初めの中ちよつと返事の出來ない場合もあつたが、洋子の方は中田が弱氣である爲に一層話し易いらしかつた。

今日も彼女は看護婦がすゝめる椅子にかけて近々と中田の顏を見ながら何のきつかけもなしにいきなり始めた。

——でも麗子さんつて、ほんとはいゝ方ね。ね？

——……。

——妾れ……どうしても妾に土方さんが獲得出來なければ、麗子さんに成功して頂きたいのよ。妾達、そんなに仲よしになりましたの。

——土方は人間が出來てるから……

——ええ、さうなの、さうなのよ……

洋子の顏は急に明るく輝きわたつた。

——自分の仕事、自分の生活を中心にして何でも考へるあの方の我儘な、それ丈に又精力的な處が妾、とても好きなのだわ、命令されて、こき使はれ度いのよ。でも……妾、駄目らしいわ。

——どうしてです？そんな弱い……

——いゝえ！ だつて、妾の過去の生活の癖は一年や二年ぢや壞りさうもないのですもの……。

# 昭和九年 學校案内

廣告社扱

| 地 | 新聞 |
|---|---|
| 東京市 | 東京朝日新聞 |
| 東京市 | 東京日日新聞 |
| 大阪市 | 大阪毎日新聞 |
| 水戸市 | いはらき新聞 |
| 津市 | 伊勢新聞 |
| 盛岡市 | 岩手日報 |
| 鳥取市 | 因伯時報 |
| 函館市 | 函館毎日新聞 |
| 新潟市 | 新潟毎日新聞 |
| 札幌市 | 北海タイムス |
| 金澤市 | 北國新聞 |
| 長岡市 | 北越新報 |
| 大分市 | 豊州新報 |
| 奉天 | 奉天毎日新聞 |
| 青森市 | 東奥日報 |
| 富山市 | 富山日報 |
| 廣島市 | 中國新聞 |
| 岡山市 | 中國民報 |
| 小樽市 | 小樽新聞 |
| 大分市 | 大分新聞 |
| 仙臺市 | 河北新報 |
| 松山市 | 海南新聞 |
| 鹿兒島市 | 鹿兒島朝日新聞 |
| 下關市 | 關門日日新聞 |
| 横濱市 | 横濱貿易新報 |
| 大連市 | 大連新聞 |
| 臺北市 | 臺灣日日新報 |
| 臺中市 | 臺灣新聞 |
| 臺南市 | 臺南新報 |
| 名古屋市 | 名古屋新聞 |
| 長野市 | 長野新聞 |
| 長崎市 | 長崎日日新聞 |
| 山形市 | 山形新聞 |
| 甲府市 | 山梨日日新聞 |
| 大連市 | 滿洲日報 |
| 京城 | 京城日報 |
| 福岡市 | 福岡日日新聞 |
| 福島市 | 福島民報 |
| 釜山 | 釜山日報 |
| 神戸市 | 神戸又新日報 |
| 松山市 | 愛媛新報 |
| 秋田市 | 秋田魁新報 |
| 京都市 | 京都日日新聞 |
| 熊本市 | 九州日日新聞 |
| 岐阜市 | 岐阜日日新聞 |
| 前橋市 | 上毛新聞 |
| 靜岡市 | 靜岡新報 |
| 宇都宮市 | 下野新聞 |
| 長野市 | 信濃毎日新聞 |
| 名古屋市 | 新愛知 |

(以上五十社)

---

## 上智大學

▲大學部(文學部(獨文學、英文學、哲學、倫理、心理)／商學部(商學科、經濟學科)(英・獨))
▲豫科(甲類(第一外國語獨)乙類(第一外國語英))第一學年
◉願書受付 自二月一日至三月末日
◉入學試驗 三月三十一日 四月一日
▲專門部(夜間)新聞學科、法科、商科、經濟科 願書受付 自二月一日至四月十一日 入學試驗 四月十五日
學長 哲學博士 ヘルマン・ホフマン
◎外國語專修學校(夜間)獨・西・蘭・馬(無試驗)
(所在 東京市・麴町區・紀尾井町)
(規則書入學案内要郵券二錢)

## 法政大學

▲經濟學部(經濟學科、商業學科)／▲法文學部(法律學科、政經學科、文學科(英、獨、佛、國文)、哲學科(哲學、心理、社會學))各科一年若干名 試驗三月三十一日
▲大學豫科(第一部(三年制)・第二部(二年制))◉女子文學科、哲學科に限り女子入學を許可す 試驗 三月卅、卅一日
▲專門部(第一部(晝)・第二部(夜))法律科・政治經濟科 願書四月十九日迄 試驗(學歷銓衡無試驗)
▲高等商業部(晝)(夜) 學歷銓衡無試驗 願書四月十五日迄 試驗四月九日
▲高等師範部(國語漢文科・英語科)(夜) 試驗 四月一日

### 甲種夜間
法政大學商業學校
法政大學工業學校(土木、建築、電氣各科)
▲第一學年(高小卒無試驗銓衡) ▲第二、三學年補缺若干名 試驗 願書三月廿日迄 三月廿一日
願書四月十四日迄、試驗四月十五日(教務課照會郵券二錢添)
東京麴町富士見町

## 早稻田大學學生募集

第一高等學院(文科・理科) 願書受付 自二月十五日至三月廿六日 試驗期日 三月廿八、廿九日
第二高等學院(文科) 願書受付 自三月一日至同廿四日 試驗期日 三月廿六、廿七日
專門部(政治經濟科・法律科・商科) 願書受付 自三月十一日至同廿九日 試驗期日 自三月卅一日至四月四日
高等師範部(國語漢文科・英語科) 願書受付 自三月五日至四月十四日 試驗期日 四月六、七日
專門學校(夜)(政治經濟科・法律科・商科) 願書受付 自三月十二日至四月四日 試驗期日(中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學許可)
(注意)右第一學年(專門學校ハ第一、二學年)生ヲ募集ス
詳細ハ三錢郵券相添志望學科明記各事務所ヘ照會ノ事

## 明治大學 學生募集

東京 神田
大學豫科 法學部・商學部・政治經濟學部 第一種(三年制)第二種(二年制)
○入學試驗 第二種四月一日二日第一種四月四日五日
○入學願書 三月一日ヨリ三月三十日迄受理
專門部 法科一部(晝間)二部(夜間)、政治經濟科一部(晝間)二部(夜間)、商科、文藝科(晝間)(夜間)、史學科、女子部法科、商科(晝間)
○入學願書 三月一日ヨリ試驗前日迄受理但女子部ハ二月一日ヨリ三月末日迄
○入學試驗 文藝科三月廿四日法科政治經濟科商科三月廿六日史學科三月卅日
法律科(夜)試驗日四月二日／新聞科(夜)試驗日四月廿日
▲詳細入學者心得及學則ハ郵券封入申込ノ事

## 學生募集 大學豫科(文學部、經濟學部、法學部、醫學部)第一學年

(規則書及志願者心得書要郵券貳錢)
願書受付 自一月十一日至二月二十八日
第一次試驗 (三月二十四日、二十五日(醫學部豫科)／三月二十六日、二十七日(文、經、法學部豫科))
第二次試驗 (三月二十八日、二十九日(醫學部豫科)／自三月卅一日至四月二日(文經法學部豫科))

高等部第一學年 (規則書及志願者心得書要郵券貳錢)
願書受付 自一月十一日至二月二十八日
筆記試驗 三月二十六、二十七日
口頭試問 三月二十八、二十九日
志願手續 大學豫科高等部共本年一月六日官報ニ詳細掲載

## 東京 三田 慶應義塾

---

## 國學院大學

大學豫科 神道部 高等師範部 募集人員 一二〇名 約六〇名 第一部八〇名 第二部八〇名
願書受付 自二月一日至三月廿八日／自二月一日至四月六日／自二月一日至四月三日
入學試驗 三月廿九日 四月七、八日 四月四、五日
◉規則照會ハ返信料ヲ要ス
東京澁谷區若木町

## 東洋大學

大學豫科 願書受付 三月三十日限
專門部(科外、佛教神道諸講座)同 四月二十日限
特典 中等教員又ハ高等教員無試驗檢定資格アリ
詳細ハ本學事務所ニ照會ノ事
東京小石川區原町 (電大塚 八〇一二)

## 東京農業大學

大學豫科 約百二十名
專門部農學科 約百五十名
專門部農藝化學科 約六十名
入學願書締切期限 三月三十日
選拔試驗 四月二日
身體檢査並ニ考査 四月四日
東京澁谷 (學則要郵券貳錢)

## 立教大學

大學豫科第一學年 文科 八十名 商科 百二十名
試驗科目 國語・英語
願書締切 三月三十一日
試驗期日 四月六日、七日
學則、願書送呈
(東京市豊島區池袋)

## 大正大學 學生募集

學部・大學豫科・佛教科・高等師範科
各科共教員無試驗檢定の特典あり
願書締切 四月五日 試驗 四月六日
詳細 一月十日官報參照又は二錢郵券封入照會
東京市豊島區西巢鴨 (電大塚八九四・九九六)

## 駒澤大學

大學豫科 第一學年、第二學年
專門部 佛教科、高等師範科(國漢科、地歷科)
學部 佛教科、東洋科、人文科
願書締切 四月五日
試驗期日 四月六日、七日
所在地 東京市世田ケ谷區深澤町
(詳細照會要郵券)

## 日本醫科大學

募集人員 二年制豫科生徒約百五十名 三年制豫科生徒約百六十名
願書受付 二年制(自一月二十日至三月廿三日) 三年制(自一月廿日至四月六日)
詳細 十二月二十日 一月十日 官報參照
(規則書入用ハ要郵券二錢)
東京市本鄉區駒込千駄木町

## 東京高等商船學校

給費生募集 航海科 機關科 各約三十名
・願書締切 二月二十八日
・試驗場 東京・廣島・熊本
東京市深川區越中島町
・本校照會要二錢郵券

## 官立 福島高等商業學校

●募集人員 約百五十名
●試驗場所 本校、東京、京都
●願書受付 (無試驗檢定 二月二十日限／試驗檢定 三月十日限)
●試驗期日 三月十九、二十、二十一日
●試驗科目 國語(作文ヲ含ム)英語 代數(中)商業簿記(商)
福島市外濟水村 (電話福島四七五)

## 和歌山高等商業學校

●願書受付 ●試驗期日
(無試驗)二月十日 (試驗)三月二十日
三月十九、廿、廿二日
●試驗場 本校、東京文理科大學、九州帝國大學工學部
詳細ハ一月九日官報參照 規則書二錢郵券ヲ要ス

## 拓殖大學

大學豫科 願書受付 自一月八日至三月廿一日 試驗期日 三月二十三日、二十四日 試驗地 東京市及福岡市
專門部(晝間) 願書受付 自一月八日至四月二日 試驗期日 四月三日(東京ニ於テノミ)
(規則及志願票郵券二錢添附請求ノ事)
東京市小石川區茗荷谷町三二

---

## 官立 東京高等齒科醫學校

第一學年 約百名 (中學校卒業程度)
第二學年 補缺若干名 (高等學校高等科卒業者／大學豫科修了者)
出願期日 自二月一日至三月五日
入學試驗 三月十日、數學、外國語
試驗場 東京・大阪
本鄉區湯島(お茶の水)
詳細 一月十二日官報參照 學則入學案内要郵券二錢

## 横濱專門學校

高等商業科 貿易科 法學科 (英・獨・佛・支・西語の各類)(校則要郵券二錢)
試驗地 横濱、札幌、東京、京都、廣島、大阪、名古屋、福岡、京城
試驗科目 一、英語二、國語三、代數、幾何、商事ノ中一 四、口頭試問 五、體格檢査
科目ヲ選擇受驗(無試驗檢定入學ノ制アリ)
横濱市六角橋

## 官立 東京外國語學校

△本科(英佛獨露西支馬印) 受付二月十五日ヨリ同廿四日マデ
△夜學(專修科(英佛獨露西支)速成科(伊葡蒙馬蘭印)) 受付 二月十五日ヨリ三月十日マデ
△入學志願者心得書及用紙請求要郵券二錢
△一月四日官報參照
東京市麴町區竹平町

## 公立 岐阜藥學專門學校

▼募集人員 約百三十名
▼出願期限 一月二十日ヨリ三月五日マデ
▼試驗期日 三月十二日
◉特典 昭和七年四月開校シタル本邦唯一ノ公立藥學專門學校ニシテ、卒業生ハ岐阜藥學士ト稱スルコトヲ得、無試驗ニテ藥劑師免狀ヲ下付セラル
岐阜市九重町三丁目
●昭和八年十二月十五日官報參照
●詳細要郵券二錢

## 東京高等工學校 學生募集

校長 正三位勳三等 工學博士 名井九介
學科 土木、建築、電氣機械、應用化學、航空、精密機械、無線電信、電氣化學、化學機械、紡織機械、自動車工學、電氣機械
受驗地 本校、各官立高工所在地及大阪、京城、臺北、札幌
試驗期日 三月下旬學則參照
入學資格 中等學校、實業學校卒業以上
東京・芝・芝浦
東京高等工學校
學則要郵券

## 東京醫學專門學校

出願期日 自二月一日至三月廿四日
募集人員 約百八十名
試驗期日 三月二十七日
試驗科目 代數 幾何 外語 國漢
詳細昭和八年十二月八日官報參照
學則受驗書類要郵券二錢
東京市東大久保

## 日本齒科醫學專門學校 學生募集

出願期日 二月末日迄
試驗期日 三月一日 二日 (物理(物性、光、電氣)數學(代數平面幾何))メンタルテスト(體格檢査)
▲入學案内郵券要二錢▼
東京麴町區富士見町

## 關東學院

無試驗檢定 三月十日、二十日、三十日(本校)
試驗檢定 三月十一日(本校)
地方試驗場新設―於名古屋高商(四月九日)京都帝大(四月十日)
高等商業部 百二十名 補缺若干名
(詳細要郵券二錢)
横濱市中區南太田町

## 東京齒科醫專

校長 血脇守之助
所在 東京・神田・三崎町一丁目
創立 明治二十三年
◆試驗期日 四月三日、四日
◆願書受付 一月十日ヨリ四月二日迄
◆詳細・本校要覽(要郵券二錢)

---

## 東京物理學校

○數學專攻科、本科、高等師範科、別科、豫科(各科晝夜二部制)
○文檢無試驗、文檢受驗、徵集延期の特典あり(別科の外無試驗)
○入學受付 三月一日から(滿員謝絶)詳細は規則書(郵券二錢)
○所在地 牛込區神樂町二丁目 (省線飯田橋驛 市電牛込見付下車)

## 早稻田大學附屬

### 早稻田高等工學校
◇機械・電氣・建築・土木・各科一期生募集
◇入學資格中學、工業、工手卒 ◇入學試驗四月十、十一日

### 早稻田工手學校
◇機械、電工、鑛山及金屬、建築、土木各科豫科並本科生募集
◇豫科尋小卒、本科高小卒無試驗 ◇豫科四月十五日開始
學則は郵券封入本校へ請求あれ
東京市淀橋區戸塚(夜間授業)

## 日本高等拓植學校

南米アマゾン開拓學生募集人員百名▲修業年限一年▲入學資格中等學校四年修了程度▲願書三月廿七日迄▲試驗四月一日、熊本四月二、三日▲試驗科目外國語、口頭試問、體格檢査▲學則願書用紙要郵券二錢▲校長大成
本校はブラジル國アマゾナス州に百萬町歩の土地を有する財團法人アマゾニア産業研究所の經營なり▲卒業生は總て日本人植民地の中堅人材たるべくアマゾンに渡航し、前記産業研究所の模範植民地に入植する▲渡航費全額並渡航支度金補助、土地十町歩無償讓與、住宅其他入植費を給與せらる
特典
小田原急行電車三十分稻田登戸驛下車
神奈川縣橘樹郡生田村(東京市新宿より)

## 財團法人 電機學校

電氣(晝・夜) 機械(夜)
願書受付 三月廿一日限(高工科詮衡希望者は三月二十日)
學期開始 四月十一日
入學資格(無考査) 初等科、豫科一期―尋常卒業・豫科二期―高小卒 專修科、高工科―中學卒業
學科程度 豫科、本科―甲種程度・高工科―專門學校程度
東京・神田 (入學案内呈)

## 大東文化學院 學生募集

目的 皇學儒學專攻(所在東京市麴町區富士見町一丁目七番地)
特典 一 高等科卒業者ハ漢文科中等教員 無試驗檢定資格アリ尚本科卒業者ハ國語ノ同資格出願中
人員 本科一年 八十名 高等科一年 四十名
入學資格 本科ハ中學師範卒業者 高等科ハ漢文科ノ高等學校及專門學校卒業者其他
入學手續 願書ハ一月十日ヨリ三月末日迄受付 試驗ハ本科三月十五、十六、十七日高等科三月十六、十七日 詳細ハ切手封入本院ニ照會ノコト

## 文部大臣指定 岩手醫學專門學校

募集人員 第一學年生約百二十名
試驗場 盛岡本校、東京帝大文學部講堂
試驗期日 四月八日、九日
試驗學科 日本史、國、漢、代、幾
出願期限 三月三十一日
入學案内 要郵券二錢
詳細ハ官報十二月十五日所載廣告參照
所在地 岩手縣盛岡市内丸八七

## 京北齒科

募集人員 百五十名
入學資格 中等學校卒業程度
願書受付 二月一日ヨリ
○昇格準備中
所在 埼玉縣大宮町 (東京ヨリ電化三十分)
詳細 一、一月二十日ノ官報參照 一、入學案内郵券二錢封入學校宛請求ノコト

## 海外高等實務學校

滿蒙科(本科 各百名) 南洋科(夜學科 各五十名)
●修業年限 一ケ年
●願書〆切 三月卅一日
●入學資格 中等學校卒業程度
學則要郵券二錢
校舍…東京市神田區淡路町一ノ一九(電話神田三九三八)
特色(本校ハ滿蒙及南洋方面ニ進出スベキ青年ヲ養成シ實際ノ業務ニ就カシムル爲ニ設立セルモノニシテ昭和八年第一回卒業生ハ全部(入營者ヲ除キ)渡航就職セリ)

## 文部大臣指定 明治藥學專門學校・東京女子藥學專門學校

### 明治藥學專門學校
●一年生 百五十名募集
●願書受付 三月二十日迄
●同 一月十二日、十六日ノ官報參照
●入學案内 要郵券二錢
●東京市世田ケ谷區野澤町

### 財團法人 明藥學園

### 東京女子藥學專門學校
●一年生 百三十名募集
●願書受付 三月末日迄
●入學案内 要郵券二錢
●東京市澁谷區幡谷笹塚町

## 財團法人 協調會 東京工業專修學校

機械科 電氣科 建築科
○本校ハ協調會ガ社會政策的見地ヨリ苦學力行ノ青少年ノ爲ニ夜間少額ノ學費ヲ以テ充實セル高等工業程度迄ノ教育ヲ授ケナス學校ニシテ東京工業大學長ヲ學校長トシ教授助教授ハ多數ニ講師トシテ實驗實習ノ設備ヲ整ヘ此非常時局ニ際シ大ニ工業界ニ雄飛セントスル篤學ノ青少年ヲ迎ヘントス
所在地 東京市麻布區三ノ橋
(規則書要郵券二錢)

---

## 戸板裁縫學校

二校舍新築落成 二設備充實
○特典其他は規則書參照(規則書(郵券二錢)送呈ス)
東京・芝・三田 (電話三田四四九・三四六五)

## 千代田女子專門學校

募集人員……國文科・家政科・各四〇名、專科選科若干名
出願期日……受付四月五日限リ、受付順ニ入學者ヲ定ム
入學許否……願書受付十日以内ニ許否ヲ通知ス(學科試驗ナシ)
特典……國語、家事、裁縫ノ中等教員無試驗檢定アリ
特色……帝都唯一ノ佛教主義女專ニシテ五年制ノ高等女學校ヲ併置セリ、高女受付三月三日迄、四日考査六日發表
位置……東京市麴町區中六番町六番地 (市ケ谷驛下車)

## 帝國女子醫學專門學校・帝國女子藥學專門學校

醫學科 試驗期日 三月廿五日、廿六日
藥學科 試驗期日 三月廿八日、廿九日
東京大森五丁目 省線大森又は蒲田驛、京濱電車梅屋敷下車
▲本校卒業生は無試驗にて醫師又は藥劑師の資格あり
校長 醫學博士 理學博士 額田晉

## 女醫 大阪女子高等醫專

●募集人員 一二〇名
●願書受付 自三月一日至三月二十日
●試驗期日 三月二十二日ヨリ二日間
●特典 卒業後無試驗開業ノ資格アリ
●理事長 京都帝國大學教授 醫學博士 松尾巖
●學校長 京都帝國大學教授 醫學博士 前田鼎
●所在地 大阪府北河内郡牧野村(電話牧方一七〇)
●入學案内其他詳細ハ返信料添付請求アレ
●無試驗入學許可銓衡受付順
●入學資格高女卒程度
●寄宿舍構内設備完全
●學則請求要郵券二錢
●願書受付三月末日迄

## 女子經濟專門學校

本科(三ケ年) 家庭科(一ケ年) 商科(一ケ年)
東京・本鄉・お茶の水(元町一丁目)

## 東洋女子齒科醫學專門學校

◉文部大臣指定
◉無試驗開業
出身校長推薦者優先入學許可
受付 三月末日迄 人員 百五十名
詳細(一月八日官報參照アレ)
◉學則、參考書、本校宛請求アレ郵送ス
東京本鄉元町二丁目

## 東京藥學專門學校・東京藥學專門學校女子部

### 東京藥學專門學校(男子部)
一年 百五十名 願書受付 三月廿二日迄
◉文部大臣指定◉校長藥學博士上野金太郎◉(一月四日官報參照)
◉東京淀橋區柏木二丁目六〇〇

### 東京藥學專門學校女子部
一年 百二十名 願書受付 三月廿八日迄
◉東京下谷區上野櫻木町三十一
新築落成

## 文部大臣認可 日本女子高等學院

國文科(四年高女卒業者は豫科入學、四ケ年で本校卒業)
英文科(五年高女卒業者は本科入學、三ケ年で本校卒業)
家政科(良家の主婦養成本位、一ケ年又は二ケ年にて卒業)
●特典(卒業生は文部大臣から國語又は英語の中等教員無試驗檢定特典あり)
●詳細はハガキにて校則請求
東京市・東中野
校長 松平俊子

## 共立女子藥學專門學校

願書受付 三月廿日迄
學則入學案内(要二錢)
(寄宿舍設備完全)
東京市芝公園六號地

## 東京家政專門學校・東京家政學院

募集人員 東京家政專門學校(三ケ年)百廿名(入學資格高女卒業程度) 東京家政學院(二ケ年)二百名 同 選科 參百名
出願期日 昭和九年一月八日より三月十日まで
東京市麴町區九段三丁目十九番地 電話九段一八九二
學校長、學院長 大江スミ
●專門學校卒業者は家事科裁縫科中等教員無試驗檢定の特典あり
●本年度入學試驗行はず▼詳細は學則郵券二錢封入請求の事▲

---

## 杵家彌七女塾

本科 豫科 別科
高女卒業以上 一ケ年卒業
專科 個人教授 各一ケ年修業 (いづれも家庭の婦女子に限る)
女學校在學生に限る
日曜科 研究科
本塾は三味線音樂ご譜本を用ひて學校式に教授す(詳細要郵券二錢)
本校卒業生又は杵家名取師範者の爲に設く
東京市赤坂區新町一ノ一・電話青山(36)六七八七番

## 二松學舍專門學校

國漢專門教育◎國漢中等教員養成 支那語新設
出願期日 四月十二日迄
銓衡期日 四月五日
募集人員 百三十名(晝間授業)
(募集要項要二錢)
東京麴町區三番町六 電話九段二〇〇七番

## 東京女子體操音樂學校

(特典)體操科中等教員文部省無試驗檢定
(入學資格)專門學校入學資格
修業年限 二ケ年
東京府下吉祥寺 二〇七一

## 岡山縣生石女子職業學校

●正教員講習科高女卒 オンヂ
●本科二年制高二卒、二年制補習卒
●專攻科一年制高女卒兩科特典裁縫
●高等科三年制高女卒中等教員養成部
正教員無試驗檢定
專門部
(山陽線鴨方驛前)

## 日本美術學校

創立大正六年●繪畫科●彫塑科●圖案科●應用美術家科(産業的)
男子部 生徒
女子部 募集
入學資格 小學卒業生は各科へ・中學高女三年以上は豫畫科二年へ・學則要郵券二錢
東京市淀橋區戸塚町一丁目・電話牛込八二六

## 日本獸醫學校

○本科●修業年限三年●入學資格高等小學卒業程度無試驗
○無試驗開業其他官公立中學校に同じ○本科二年補缺●中學四年修業程度試驗の上○詳細は郵券添附本校へ
●特典無試驗開業●修業年限一年●入學資格尋常小學卒業程度無試驗
東京市目黒區下目黒 電話高輪一五五七番

## 日本力行會 海外學校

○普通科(一年)別科(半年)各五十名募集・滿洲科新設
△願書締切 三月末日 △入學 四月一日
ブラジル滿洲初め世界各國に渡航就職シ得
東京市板橋區小竹町
校則要郵券二錢

## 東京高等主計學校

高等主計科 三ケ年 高等商業 計理士養成所
主計專門科 一ケ年 實務ニ適ス
就職多數
●東京牛込河田町
●學則郵券二錢

## 滿蒙學校 學生募集

第一部 第二部 中學校卒業程度
東京市神田區三崎町三丁目
四月五日

## 高等無線技術學校

●專門教育●入學資格 中學校卒業者 修業年限 二年
募集人員 第一學年 二百名
試驗地 東京、大阪、山口、仙臺
願書締切 三月五日
テレビジョン設備
(學則郵券二錢)
東京市世田谷區玉川等々力町

## 天理外國語學校

語部及人員 朝鮮、北京、蒙、英、各二十五名
出願期日 自二月二十日至三月三十日
本科英語部 中等教員無試驗檢定ノ特典アリ
詳細ハ二錢切手封入奈良縣丹波市町本校ニ照會アリタシ

## 廣島高等經理學校 學生募集

◎入學資格 高等經理科中卒本科高小卒專修科學歷不問
◎募集人員 各科五十名
◎願書受付 自二月十五日至四月五日
◎卒業後就職確實紹介ス
◎學則要郵券二錢
◎廣島市千田町三丁目七一八

## 東京高等無線通信學校

校長 海軍中將 鈴木一馬
入學受付 本科約五十名 自二月十五日至三月十日 ●詳細十一月二十九日官報ニアリ
中堅高等無線電信學校 合併・研究所新設・設備東洋一
電話中野 三一二一

## 官立 神宮皇學館

●規則照會ハ郵券二錢ヲ要ス
●宇治山田市外

## 高等理工科學校

高等・電氣・物理・數學・化學・中等・電氣各科五十名(締切四月十四日)
教授・博士、學士卅餘名
(學則要二錢)
名古屋市中區東新町角

## 海外植民學校

正科 六十名 女子部 四十名 專攻科 四十名
海外雄飛ノ青年ハ來レ (規則要二錢)
東京市世田ケ谷區北澤二丁目

## 青山學院 高等學部

英文科 約六〇名
英語師範科 約六〇名
商科 約一五〇名
特典 中等教員、實業教員無試驗檢定 計理士、高等試驗豫備試驗免除
◇願書締切 三月二十九日正午限
◇試驗期日 三月三十日、三月三十一日
(照會 二錢郵券)
東京市澁谷區

# 兇行當夜を語る 唯一人の生證據
## "お前に迷惑はかけぬ"と博士 たらひに血のシャツ

五日午後一時卅五分より再開、直に川畑裁判長の證據調べに入る、死體を埋めるべく穴を掘つたスコップ、鶴嘴の類、高野山から出した遺書の下書、青柳の手記、內地へ逃行の途中各地から打つた電報等が兩被告の前に擴げられ中園、勝美ともに今さら身慄ひしつゝこれを肯定する、かくて證據調べが終るや、さきに裁判所より職權をもつて證人として召喚せる兒玉邸女中馬場ウメ(二〇)さんの證人訊問が行はれた、まづ型の如く宣誓式を終り同人の原籍、住所、生年月日がただされ、八月十四日兒玉邸に家政婦として雇はれ九月十三日迄勤めた間の事情を率直に陳述する

●裁判長 中園秀雄は出入してゐたか?

●ウメ 大概は來てゐました、大抵八疊の部屋で話をしてゐました そして外の客がくると座を外して歸る樣な事もチョイ／＼ありました

●裁判長 夜來た事があるか

●ウメ 夜遲くは事件前、日は解りませんが一度來て旦那さんと奧さんと何事か話をしてゐました

●裁判長 事件前は一度だれ、では九月五日の事件のあつた日の事を詳しくのべて見よ

馬場ウメはこゝで恐怖にふるへる聲を絞つて兇行當夜の樣子を知れる範圍で語る、當日博士を除いて同家にあつた唯一の生證人の言葉だけに滿廷は一言一句も聽きもらさじと緊張する

●ウメ お食事が濟んでからしばらく何をしてゐたか記憶はありませんが、十時近くになつた頃奧樣が寢間着に着更へて下りて來て私に休みなさいと云はれたのでそのまゝ女中部屋の寢床へ入つてウツラウツラしたと思つた頃、戶口のベルがケタヽマしく鳴つたので吃驚してこんな事は初めてなので恐々硝子戶越に電燈をつけて見てゐると、二階から夫婦が下りて來られて開けてやりなさいと旦那さんがお仰言つたので開けやうとすると、旦那さんが自分で開けましたその時中園は戶口の外で荒々しい聲で開け方が遲いと云つて怒鳴つてゐました、その時後で判つたのですが中園と青柳が這つて來ました

この邊いよ／＼脂がのる

すると中園は青柳に「早く這入らんか」と大聲でいつてゐました、妾はたゞ事でないと思つてどうしたら好いだらうとウロウロしてゐると、青柳が帽子を眞深にかぶつて默つて立つてゐましたが「サッサと上らんか」と中園にいはれて二階に上りました、戶口は自然しまりましたが自分はその時八疊と六疊の間の敷居のところに立つてゐると中園が來て「金をやるから外に行つて泊つて來い」と云ひましたで妾はどうしようかと思つてゐると旦那さんが來て、女が夜遲く出る事は危ない事だから默つて休んでおいでとやさしく仰有つて下さつたので外泊を思ひとゞまり、お茶を入れ樣とすると何もしなくても好いお休みとの事でしたのでそのまゝ床に入りました、すると中園が下りて來てお酒はないかといつて女中部屋の戶棚の中から葡萄酒か何かを取り出しラッパ飮みをしてゐました、そしてその時は奧さんは平常着にすつかり着かへてゐましたが、しばらくすると中園がまた二階から下りてお酒を呑んでゐる風でした

●裁判長 證人は其時どうしてゐた

●ウメ 默つて床に入つてゐましたすると二階の方で話聲がしてそれが喧嘩みた樣になつたので氣持惡くてジッと息を殺してゐると、誰の聲か知らないが男の聲や女の聲みた樣な騷音と何かを叩く樣な音がしたと思つたら、しばらくドタバタしてギャッと泣く樣な悲鳴が聞え續いてドカ／＼と梯子段を落ちてくる樣な音がして、しばらくすると三度許り間をおいて呻り聲がして何か吐く樣なゴロ／＼と云ふ音がしたと思つたらシーンとしてしまひました

●裁判長 二階からその轉がり落ちる時人の足音はしなかつたか

●ウメ 何人かと云ふ判斷は出來ません、何だか靜かになつてから話聲の樣なものを耳にしました

●裁判長 すべては破滅だなんて聲を聞いたか

●ウメ そんな事は知りません

●裁判長 玄關で音がしたか

●ウメ ガタガタ云ふ音がしました

●裁判長 人が出て行つたと思つたか

●ウメ そうは考へなかつた

●裁判長 それから續きを

●ウメ ガタ／＼云つた後で二階の方へミシリ／＼と上つて行く音がしました、二人で何かしてゐると思ひました、それから風呂場で水を出したりバケツを運んだりする音を耳にした、ミシリミシリといふ音は何か重いものを運ぶ音だつた

●裁判長 そのうちに證人のところへ奧樣が來たのか

●ウメ さうです、すると奧樣は私の名を呼んだので私は何でございましたれ、ビックリしましたといふと、奧樣は「人の家にお酒をのんで來て喧嘩するなぞ困つた人だ」といつてゐました

●裁判長 二階の音は何と思つた

●ウメ 上で喧嘩をして逃げそこなつて落ちて氣絕でもしたんだと思ひました、その日は恐ろしい事ばかりなのでおつかないと思つてゐました、すべて旦那が迷惑になる樣にはしないからと云つたのでそれを賴りにしてゐました

●裁判長 主人はそこまでハッキリ云つたか

●ウメ お仰言いました

●裁判長 奧樣は何とも云はぬか

●ウメ 記憶ありません、それからバケツや水道場のゴト／＼いふ音とはしご段のガタ／＼いふ音は一時間位して靜かになりました

●裁判長 次の日は

●ウメ 五時半頃起きて湯殿へ行くとお湯がウス黑くなつて血のついた手巾が浮いてゐました、そして後のたらひにワイシャツ、メリヤス、シャツの上下、浴衣がつけてありました、何かベットリついた血を一度洗つた後の樣に黃色い色になつてゐました

●裁判長 メリヤスは誰のか

●ウメ 主人のものではないと思ひます

引つゞきウメは事件後二、三日經つてから家の中に「變な臭がし始めました」と腐爛せる青柳の死體から放つ惡臭について不氣味な證言をなし、更に裁判長は兇行後六日以後の博士、勝美、中園三人の行動に就き詳細な訊問あり、更に證人ウメは

事件があつてから御主人は活動を見てお出でとか遊びにゆけとか親切に云はれますので、何んと優しい方だらうと友人にまで吹聽しました

と傍聽者を笑はせ、次いで高井檢察官の證人調べに入り、兒玉博士が「お前には迷惑をかけぬ樣にするからお寢みよ」といつた點に「その通りの言葉であつたか、その意味のことを云つたのか」といふ問ひに對し證人は「その意味のことです」と答へ、さらに兇行直後における中園、兒玉、勝美の三名の行動を時間的に訊して證人調べを終り休憩、四時廿五分開廷、裁判長は中園、勝美兩被告に向ひ「馬場ウメの證言に異議あるか」と問へば中園は「ありません」と答へ勝美は「ウメの外泊を止めたのは兒玉でなく私であります」と訂正した

證人調べ……立つてゐるのがウメさん

# 中園の出鱈目に 呆れ返る當局
## 博士喚問は沙汰止みか

中園の陳述によつて殺人共犯に捲き込まれた兒玉博士の召喚問題をめぐり非常な緊張裡に開廷した第四日目公判は又しても中園秀雄の陳述がぐらつき「決して博士がやつたとは思ひません」と前日の陳述を覆へし、法官席の心證を著るしく害した、猫の目の如くクル／＼變る中園の態度に流石の係辯護人も

どこまでが眞でどこまでが嘘か判斷がつき兼ねる

と呆れ返る有樣で、結局午後の公判において法院の決定とは別個に兒玉博士の證人喚問申請が行はれこれに伴ひ法的疑義の論爭も惹起されるべく見られてゐたところ、係辯護人より

既に法院で決定されてゐるとであるから重ねて申請はしませぬ

とあつさり博士問題を片付けて了つたので低迷する暗雲も除かれ波瀾も起らず閉廷した、なほ法院側の態度は喚問、囑託、取消何れとも決定してならぬが次回公判における證人訊問の結果を見て最後的意見の決定をなすものと見られてゐる

## 博士にかゝる疑惑の諸點

兒玉邸殺人事件は中園の出鱈目な供述ぶりで肝心のところでグラグラと形勢の變化を見て「短刀を渡したが、突いたやうには思はれない」と云ふ最後の證言で兒玉博士の身邊に投げられた疑惑の雲は幾分拭はれた形となつたが、中園が渡した短刀を博士がどう使つたかは中園としてもハッキリ斷言出來ない樣子で、この最も重大な點が全然證明の餘地がないとしたら世間は少くも兒玉博士の登場を要求するに違ひない、同時に萬一博士にして中園の供述に不滿があれば當然來連の上堂々と身の明りを立てゐるのが少くも人の道であらうといはれてゐる、博士がこの事件を裁く上に如何に必要であるかはこの點のみでなく、例へば

一、中園に兒玉邸にバットが隱匿してある事を聞かされそれとなくこの慘劇のある日を豫期してゐたらしい事

一、女中ウメの證言で「どんな事があつてもお前には迷惑はかけない」との意味をいつた事

一、青柳の死體を前にして特に驚いた樣子もなく死體遺棄に關してむしろ主動的に動きかけた事

一、犯罪の發覺を恐れてチョコレートにチフス菌を注射の上女中滿鮮おこまを處置せんと中園と協議した事

これ等の諸點を考へて博士がこの裁きの廷に顏を出すことが當然であるといはれてゐる

## 他の證人を呼び 十五日再開

裁判長は辯護人側の證人申請に對し檢察官の意見を求めるや、高井檢察官は先づ裁判長に向ひ「兒玉の證人喚問はどうなつてゐるか」と質問し川畑裁判長はこれに對し兒玉は職權を以て喚問してゐるが本日は病氣の故を以つて出廷してならぬ、將來についての裁判長の意見は或は喚問するかも知れぬし、囑託訊問の手續を執るかも知れぬ、又は喚問決定を取消すことになるかも判らぬと博士喚問に關する裁判所側の態度を明らかにせず、檢察官は「辯護人の申請に異議なし」と述べ、合議の爲め休憩、約十分間で開廷し裁判長は大內、田村兩辯護人の申請にかゝる安東洪次、上野園生、佐藤三輪子の三名、長辯護人申請にかゝる分は關リヨ、渡邊スエ兩名の證人採用を決定し、他の證人は留保する旨を言渡し午後五時十分閉廷した、次回公判は來る十五日午前九時から開く

# 證人申請理由に 熱辯揮ふ辯護士

それより證據調べに入つて先づ田村辯護人立ち上り

被告勝美の爲め滿鐵衞生研究所長安東洪次、同庶務課長園部又三郎、勝美の親友上野園生、佐藤三輪子の四名を證人に申請する、私は被告勝美の夫婦生活の破綻が犯罪を生んだ基本的原因であると思ふ、それを究めるには最も夫婦の表面を知つてゐる前記四氏によつて知る以外はない、殊に佐藤三輪子の證人申請は彼女が事件の中心人物であらうと思考出來得るからである、卽ち三輪子は勝美に對し中園を若き日の戀人と誤信せしめた、また中園はこれを奇貨として勝美を誘惑した、この二點に關しては中園の陳述と檢察局における三輪子の證言とが食ひ違つてゐる、事件の發端ともなるべき重大なクロスワードを解くものは三輪子でなければならぬ、勝美に取つて三輪子といふ存在は大きい影響でなければならぬ、更に三輪子と中園が肉體的交涉があり、これが爲め中園と勝美を離間せんが爲め、勝美に青柳を紹介したのではないか?この四角戀愛關係が事實とせば我々は改めてこの事件を見直す必要がある

と證人申請理由に熱辯を揮つた、大內辯護人も同樣の主旨を述べ、長辯護士は

中園の爲め同人の元下宿先關リヨ及び高木トモ、元情婦クローグガール瞳こと川原田ハツ、大連醫院產婆渡邊スエ、佐藤三輪子の五名を申請する、下宿の女將を申請した理由は、被告二人は毎日の如く痴話喧嘩をしたと檢察局で證言してゐるが、勝美は中園にそれほどの虐待を受けても離れ得なかつたといふ點は纏綿として濃かな愛の連鎖につながれて虐待に甘んじてゐたかどうか確める爲めであり、產婆渡邊スエは勝美は流產したのは「中園に撲られた爲めでなく毎日氷水を飮んだ爲め冷え込んだのが原因である」と思ふと陳述してゐる、此點は中園が傷害罪に問はれるか否かの分岐點となり、產婆の鑑定證人を必要とする所以である、佐藤の申請理由は佐藤が檢察局における證言中「勝美さんから、人違ひでもいゝから中園さんを紹介して下さい」といはれたといつてゐる、果して勝美、中園兩名の知合ふ發端は佐藤の紹介によつて生じた誤認であつたか否かこの點を明かにしたい、兒玉博士の證人申請は既に裁判所において喚問に御決定になつてゐるものであるから改めて申請はしない

と述べた

# 滿洲行志望のデパート孃達

滿蒙毛織百貨店では第二回の女店員募集を東京府職業紹介所に依賴してゐたが、三百名の應募者があつたので右詮衡試驗を行つた、試驗官は千葉龜雄、吉屋信子、川崎ナツ子の三氏、この試驗の結果選ばれた二十名が滿洲の春を一層朗かに飾る譯である（寫眞は「デパートガール」の試驗）

# 榮養食など研究の 兒童愛護協會
## 大連に産ぶ聲あがる

大連居住兒童の健康を保持增進し敎化補導するため大連兒童愛護協會を組織すべしとの意見が熱心に行はれ來つたことは旣報の通りであるが、三日午後二時長濱市社會課長、芦刈市議、中根信愛（滿鐵）小林忠藏（大連醫院）牧常彥（赤十字病院）辻慶太郎（大連醫師會長）紫藤貞一郎（衞研）松澤岩一（社會事業協會）中溝新一（文化協會）越智末一郎（日本橋小學校長）船山榮七（沙河口小學校長）今末敎諭、石川忍（婦人聯合會）の諸氏社會館に參集し、先づ長濱市社會課長より協會結成の必要を述べて結成の可否を諮つたところ滿場一致支持を受けたので種々意見交換の結果、大體左の如く骨子を申合せ協會規約その他細目については市社會課において作成し年度內に發會式を擧行する筈である

◀事務所 市役所社會課內に置く

◀事業 （一）兒童の榮養食を研究し一般家庭に普及を計る（二）乳幼兒及び兒童の健康優良兒表彰を爲す（三）無料健康相談所の經營（四）隨時に講演會及講習會等の開催（五）隨時にパンフレットの刊行（六）其他本會の目的達成のため必要なる事項

◀役員 任期を各二ケ年とし會長一名（市長）理事並に評議員若干名（市社會課にて詮衡する）

◀經費 一般寄附金のほか市社會事業費より支出す

而して關係者が最も意氣込んでゐるのは小學兒童の榮養辨當配給に關する事項にして各小學校別又は市內數ケ所に十錢以下にしてカロリー高き榮養食を造る廚房を設け希望者に配給の研究を進めてゐる

# 黄匪を殲滅して 舊正月朗らか
## 本溪縣下に賊影絕ゆ

【本溪湖特電五日發】永らく本溪縣下第二區方面の山中に蟠居し悪逆の限りを盡した匪首黃錫山は縣下各匪賊がそれ／＼歸順或ひは潰滅せるにも拘らず依然として匪賊行爲を改めず縣當局は舊正月を目前に控へてこれが徹底的討滅を圖り、奉天警察第二大隊の應援を得て去る二十九日より一齊に討伐行動を開始し本溪縣警察隊司大隊長吉井、福島、大泉兩指導官以下○○○名奉天警察隊王大隊長、下山指導官以下○○○名の各部隊は零下二十餘度の酷寒を衝いて積雪尺餘の山地に勇躍出動し一週間に亘る困苦の討匪行を終へて四日夕刻太子河畔に榮ある凱旋をした

今回の討伐中尤も華々しかつた戰鬪は三十日午後二時半より城子溝嶺において待伏せたる黃匪と福島指導官の率ゐる本溪縣警察隊との白兵戰であつて、優勢なる賊團は嶮岨なる山地に據つて地形不利なる我軍に猛射を浴せたるも屈せず交戰四時間三ツの峰に依る賊陣の有貫を奪取し迫擊砲の釣瓶打ちを浴せた結果、賊團は遂に死體十七を遺棄して一溜りもなく潰滅し東方面遙かに潰走した、我方は戰死二、重傷二、輕傷四を出し如何にこの戰鬪が激烈を極め本溪縣警察隊が勇戰したかを物語つてゐる

その後三隊に分れた討匪軍は潰走せる匪賊を飽迄殲滅せんとし積雪を蹴つて險峻なる山野を縱橫に馳驅し遂に賊團をして遠く桓仁縣內に逃ぐるの止むを得ざらしめ、玆に本溪縣下より匪賊の影を全く絕つに至り、眞の樂土本溪縣は朗らかなる舊正月を迎へることゝなつた

# 怪賊か
## 股間に三百圓

五日午後三時頃西門前で擧動不審の男あり水上署に連行取調べたところこの男は山東省生れ住所不定于湊擘(三)といひ新調のオーバ、モーニングの外懷中にモヒ、金時計等を所持股間に三百圓の金を隱してをり、餘罪多數ある見込みで目下嚴重取調中

# 岡山縣下の 教育疑獄
## 嫌疑者百名

【岡山五日發國通】多年岡山縣敎育界に蟠まる陰影として一般に噂されてゐた縣視學、小學校長等の所謂椅子賣買問題は俄然本春に至り司直の手が下され全縣下に亘る活動となり一月十二日縣視學から王島小學校長に轉任の浦上益雄氏が挨拶廻りの禮服の儘拘引されたのを筆頭とし疾風迅雷的に擴大し神聖なる敎壇から獄舍に送られたもの今日まで縣視學、小學校長・市學務課長等十八名に上り、强制留置中のもの十名、召喚を受けた校長、訓導八十名、計百餘名といふ敎育疑獄を現出し引續き取調べをつゞけられてゐる

# 樂安椅子

五日午前九時十分頃のこと大連神社—大連驛線のバスを運轉手龜高某が運轉しつゝ三河町佐藤醫院前を疾走してゐる際、その前方を突然飛び込む樣にして橫切つた身裝汚い一老支那人があつた。驚いた佐藤運轉手、直に急停車したが間に合はず遂に轢いて了つたので慌てゝ前田骨折治療所に運んだが診察の結果は右脛を完全に碎いて居り回復の見込なしと判明、誰か身寄りの者はないかと取調べたところ、この男山東省生れの王廷楷といふ乞食と判明。

……◇……

乞食でも人一人を轢いた以上、默つては居られぬので枕元で誠意を籠めて詫びる、乞食先生意外にも「謝々」といとも鷹揚に禮を返し「これで一生食ふに困らない」と大滿悅の態。

……◇……

不審に思つた係官がなほよく調べて見ると、どうやら自分からバスに飛込んだらしい樣子、命に別條はなかつたからいゝやうなもの、足一本を犧牲にしての勇敢さは呆れるの外ない（寫眞は市街バス）

# 南蠻彩船（34）

鈴木氏亨作　布施長春畫

石川五右衛門（四）

河内國石川村の生れ、五右衛門の父與治兵衛は、先祖代々の水呑百姓だつた。

母親のお竹は、五右衛門を生んでから、家計不如意なために、少しでも働けたら働いて、貧農の家のたしにしようさしてゐた。

そして、野良仕事の合間に、堺の町に出て來て、その頃海外貿易を營んでゐた問屋筋に、臺所奉公をしてゐた。

恰度、口添へする人があつて、先代栄屋助左衛門の家の、流し働きさして入つた。

ある年、上納金に困つて、與治兵衛は、拜むばかりにして助左衛門から金を借りた。

その金が元利さも、積りつもつて五十兩になつた。

「與治兵衛、お前が困るからさ云つて貸した金、いつ返すのだ。返すこさが出來ないなら、お竹の軀で貰ふからさう思へ！」

冷酷な先代助左衛門は、かう云つて、お竹の頭髪が白くなるまで飼ひ殺しにしようさした。

彼女は、それを氣に病んだか、ある日、助左衛門の家の土藏の中で、縊れて死んで了つた。

「あの因業婆、金も返せず石川村へも歸れねえものだから、面當てにやりやがつたな！」

憎惡さ剛慾から、冷鬼の權化さなつた先代助左衛門は、口汚く惡罵つて、貸した金の不足を、親の與治兵衛の痩犬のやうな筋肉から搾り取らうさした。

呪はれた與治兵衛夫妻は、血に餓ゑた狼のやうな冷鬼の狙上で、肉だけでは足りず、骨まで料理されやうさしたのだ。

人情に變りがあらう筈がない――與治兵衛は、水呑百姓にしては大金に過ぎたにしても、愛する妻が一生涯の殆ご全部を、そのために牛馬のやうに酷使され、それが原因で非業の最期を遂げさせられたのに、更に骨さ皮ばかりの自分を、殘りの代償に求められたのに痛憤し、先代の助左衛門を呪うて狂ひ死に死んだのであつた。

「父さま、この敵は屹度俺が打ちます。骨が舍利になつても打たずにや死れましれえ。だから、必ずさもに成佛してくんなせえよ！」

五右衛門は、荒屋の崩れた篭の下で、誰れ一人相手にする者もない村人の冷たい眼を、外にガランさした屋根の下で、たゞ一人堅くなつた父の屍を抱いて、空の白むのも知らず、一晩中ごんなにか泣き明かしたらう――

「あの佛のやうなお母親や、父様を手に掛けねえで、殺したかさ思ふさ、假令息子の代に變つてゐるさは云ふものゝ、助左奴に復讐せずには、居られませねえだ！」

五右衛門は、悲憤に燃ゆる血の怨みを洩らすさ、さゝくれだつた拳骨で、鬼のやうな眼をこすつた。

「これからお母の骨の代り、親父の血のかはり、助左衛門が南蠻から持つて歸つた、金銀財寶は愚なこさ、寶物さ云ふ寶物を根こそぎ盗んでやらうさ思ひますだ！」

彼は、敵の助左が眼の前にでもゐるやうに、膝で拳をハタ〳〵さ震はした。

滿洲日報
二月五日發行

# 貴族院の對政府態度 全般的に硬化す
## 各種問題で一齊に追究

【東京特電五日發】議會の對政府空氣は衆議院よりも貴族院が全般的に硬化してゐることは注目すべき傾向である、既に衆議院において一通り論議された軍部の政治關與問題、農村問題、滿洲問題等に對しても貴族院は尚ほ論議が不充分なりとして質疑を續けるとともに豫算總會がこの中旬から開かれるのを待ちて一齊に政府を追究するであらう、殊に滿洲に對する政策の實績について貴族院各派の中には相當眞劍なる考究を行つてゐる向があるから、この問題の實質的討議は貴族院において期待され、その他例の綱紀問題の發展と相待つて貴族院の情勢は最も注目される

# 政・民連繫運動
## 久原、富田兩系活躍

頃より政民兩黨間には漸く連繫運動の折衝が表面化せんとする情勢にあり、更に同運動は進んで大同團結を目標としてゐるので、本問題今後の動向と發展は頗る注目されてゐる

【東京五日發國通】政黨連繫運動は議會劈頭床次、町田兩氏の演說で促進され、豫算案審議終了後政民連繫運動表面化さんとする情勢あり更に進んで國民同盟を含み政黨の大同團結を目標として居る政友會中最も活潑なるは久原系で、久原氏は元來一國一黨論を提唱してゐるが、政黨連繫も一國一黨の前提だから積極的立場をとり之に富田幸次郎氏が接近してゐる、これに比すれば床次系は自重的で無理を避けて自然に大勢を馴致せしめんとし、これに對し鳩山文相以下幹部の連繫論者は豫算審議後、農村問題の解決をなし政局推移を見透し得てから乘出さんとし、右の他連繫絕對反對論もあり、政黨團結の方向を辿りながら黨內事情は區々である、民政黨では富田幸次郎、俵孫一、小泉又次郎氏等は積極論者で憲政擁護に付政黨更生の外ないが、そのためには一切の感情を捨て、大同團結を圖るべしとし富田氏の周圍には宇垣系の動きがあり連繫運動中重要役割をなし、この他には黨の首腦たる町田川崎(卓己)兩氏活躍してゐるがこの一派は久原系との連繫を喜ばず床次系の動きを注目し內訌をつゞける政友會の崩壞期に乘出さんとし受動的である

# 比例代表制 政府樂觀

【東京五日發國通】樞密院に御諮詢あらせられた選擧法改正案に關しては、五日午前十時樞密院事務所において下審査を開始したが、樞府側の選擧法改正案就中比例代表制に對しては反對論多く、修正は免れぬものと早くも悲觀されてゐるが、之に對する政府首腦部の觀測は、傳へられる如き樞府の意向は宣傳なりとし、相當議論はあつても結局は比例代表制削除といふが如き大修正を行ふ事はなく、政府原案は樞府を通過し遲くも今月下旬には議會に提出し得るものと極めて樂觀を裝つてゐる

# 政、民兩黨連繫の潛行的折衝
## 豫算案の審議後表面化せん

【東京五日發國通】政民連繫運動は議會に入つて兩黨有志間の潛行的折衝漸く繁くなり、殊に床次、町田兩政民代表の質問演說が憲政擁護の叫び、政黨協力の必要を力說したため同運動に拍車をかけ、しかも目下審議中の豫算案は政民兩黨とも原案を承認する事は最早疑ひのないところであり又他面活氣を呈した軍紀問題、軍民離間問題に關する論議も既に下火となり更に綱紀問題も衆議院では大した發展をみず唯農村問題が引掛かつてゐるがこれとても政府でその解決を急いでゐるから多少の波瀾は免れずとするも衆議院の空氣は大體平穩に推移するものと觀られてゐる、よつて豫算案審議終了前後の

# 滿洲國發の郵便物は沒收して燒き棄てよ
## 南京政府の亂暴な命令

【上海特電四日發】國民政府は滿洲國との郵便事務の停止を徹底せしむるため、財政部を通じて各地稅關に支那船外國汽船の論なく滿洲國からの郵便物が發見されたらば直ちにこれを沒收して燒き棄てることを命じた、また郵便局に對しては滿洲國行きの郵便物取扱ひの停止及び同地から輸送される郵便物を宛名人に配達することを禁じた、かくの如き暴擧は支那人、外國人ともに日常生活に不便を感じ政府の措置を非難してゐる

# 帝人株等の處分 何等不正は無い
## 關氏質問に藏相答ふ

貴族院本會議(五日)

【東京五日發國通】五日の貴族院本會議は午前十時十五分開會、日程に先立ち去る二日田中館愛橘氏提出の大阪飛行場に關する質問趣意書につき辯明を許せば

**田中館愛橘氏** 大阪は將來國際飛行場たるべきに拘らずその設備頗る貧弱危險極りなし、これは日本の恥辱だ、今日飛行機の發達は最早島國としての安眠を許さぬ、將來我國は米亞の航空路として世界の要衝とならうとて世界の航空機發達現狀と航空路及び飛行場設置の重要性を長々と講義口調で說くので、緊張した今日の議場もちよつと拍子拔け氣味であつた

**南遞相** 大阪飛行場は狹隘不適當と認め移轉については最早議論の餘地ないが移轉豫定位置たる大和川尻についても種々問題あり充分研究の上滿足に解決したい、又應急施設については技術的困難あり、ともかく安全な飛行場を得る事を第一對策とし取敢ず夜間飛行大阪着を中止した

**田中館氏** 飛行場附近高層建築禁止法律制定の意なきや、又遞信事業特別會計から航空施設に支出し得るか

**遞相** 豫算流用は困難だ、又法律制定は考慮する

かくて日程に入り順序を變へ裁判所構成法中改正法律案(政府提出)を上程、小山法相より提案理由說明、委員附託後國務大臣演說の質疑に入り關直彥氏(同和)の質問に對する答辯として

**高橋藏相** 臺銀の帝人株及び神戶製鋼所株の處分は債務整理の爲で何等不正事實ないと思ふ

**大久保銀行局長** 昭和二年臺銀調査會の決定により速に巨額の融通債務辨濟整理をするため所有株劵株式の資金化を圖る必要から之を處分したもので之が處分については大藏省の認可を要せず當業者の任意判斷に任せたものである、然し當局の調査によれば關氏の質問とは可成相違してゐる、先づ帝人株は昨年五月契約當時百二十五圓以上で賣却方針をたてたが實際價格は百二十二圓となつたが賣却により市場性を得て漸次昂騰した、これ全く賣却の結果だ、臺銀としては尙帝人の舊株十一萬新株七萬を持歸つて資產增加した又手數料も市場性あるものは一株五十錢なきものは最高六圓位徵收した例もあり賣買双方から一圓の手數料は高きに失すとは思へぬ、配當には當局は關知せぬ又製鋼所株は昨年十二月二十九日五十五圓で二十二萬株賣つたがこれも當時の市價に比し決して失當とは思へぬ

と答へ午前十一時四十五分休憩、午後一時半再開關直彥氏質問繼續

# 須磨總領事赴任

【上海五日發國通】新南京總領事須磨氏は五日夜當地發赴任する筈

# 斜めな御機嫌の藏相

寄せ手の面々を一手に引受けて奮鬪した疲れか、風邪と稱して二日休んで議會を寂しくした高橋藏相が二月一日元氣恢復して登院した、その扮裝……縫紋の羽織に仙臺平の袴といふ蕭洒な姿だが足が冷たいとあつて田舍の村長さんが履くやうな深ゴムの靴が全然調和を破り無精髯が顏全體を占據してゐる、午前十時登院、大臣室に入り常用の胃の藥とうがひ用の瓶を投げ出して安樂椅子にドッカと腰を下し右手を顎について身動きもせぬ入禪の形だ、御機嫌の斜めなる事ピサの塔よりも甚だしくムッとふくれ返つてこの寫眞もやつと拜んで撮らして貰つた、晝めしはトーストとミルク、飯を食ふのも億劫だといつた風の不機嫌さ——寫眞は議院內大臣室にて



# 議會の滿洲問題論戰 (3)
## 三位一體は不充分 新統一機關が必要
### 帷幄幕僚の特務部

一月二十九日衆議院豫算總會において委員加藤久米四郎氏(政友)と關係各大臣との間に行はれた滿洲關係諸問題に關する質問應答

**加藤委員** 滿洲國建設の際に關東軍司令官と、滿洲國側との間に締結せられました日滿議定書、當時締結せられましたのは關東軍司令官でありますが、關東軍司令官の資格が帷幄機關の性質のみではなかつたと私は考へます、隨つてわが帝國の代表者たる資格に於いてせられたるものと私は考へます、軍司令官が締結せられましたことそれ自身は、洵に機宜の措置を執られましたこと、私は考へます、其の功績は偉大なるものにして、今日滿洲國の建設、滿洲國の光洋々たるものに對しましては、軍部の功績であると私は感謝致しまするが、併しながら一旦議定書が締結せられましたる以上は、滿洲國の獨立性に鑑みまして、日滿議定書に準據しまして、滿洲國內に於ける各般の措置、對策は、此の際愼重に考慮を要してこれを取扱ふ必要ありと思ふのであります即ち現在の軍司令官が駐滿全權大使と關東長官とを兼れ、所謂三位一體になつて居ります、併しながら其の監督の系統はどうであるかと申しまするならば、即ち統帥事項は別としましても陸軍大臣であり、外務大臣であり、拓務大臣であることは說明する迄もありませぬ、三位一體の制度が設けられましたのは、所謂一元的の機關を必要とする趣旨からであると信じます、單に性質上異なる機關を同じ人、一人の人であるといふのみでは不充分であります

だから玆に百尺竿頭更に一步を進めて、新なる駐滿統一機關を置かれまして、名實共に一元的にする必要があると思ひますが、これを御感じになりませぬかどうか、滿洲に於ける軍事工作が一段落を告げて、平和工作、即ち日滿融合といふことを大眼目として、駐滿機關を統一する必要上、玆に統一機關がなければならぬと思ふのであります、何はさて措いても對滿政策を一日も早く實行する爲めには人の和、所謂人心の和を必要とするのでありますが、如何でありますか、其の機關が現役の軍人でありませうが、或ひは豫後備の方でありませうが、或ひは軍人以外の方でありませうが、苟くも練達堪能なる人であるならば、私は何人でも宜からうと思ふのでありますが現在の菱刈軍司令官、關東長官駐滿大使、此の三位一體の資格を有つて居られることが善いとか惡いとか、左樣な失禮なことをいふのではないのであります私は性質論をいふのであります、而して現役軍人である場合に於きましても、關東軍司令官を兼任せられるならば、それで宜しいのであります

それで今改めて伺ひますが、軍事的にも、法律的にも、政治的にも區切を付けて、平和工作を採られて、此の際滿洲事件を打切つて、此の駐滿機關と國策審議の機關との二つを、一日も早く御置きになる必要があると思ひますが、總理大臣は恐らく御贊成であると思ひますが、如何でありますか

**齋藤首相** 只今政府の信じて居りまする所では、即ち御協贊を受けて居ります所の昭和九年度中は無論、現在の狀況を以て治安の維持を圖り、國防の方面に變更せずして進まなければならぬと考へて居ります

**加藤委員** それ以上具體的に御答への出來ないことは能く承知致して居ります、更に伺ひまするが、關東軍特務部は、總理大臣は何時までも此の儘で御置きになるかどうかを伺ひます、同時に是れは統帥權、即ち軍令に基いて居りますか、統帥權以外のものに屬して居りますか、此の事をはつきり御伺ひ致します

**齋藤首相** 是れは全く軍のことに屬しまして、統帥權の何であるかといふことは政府におきます方には關係ないことになつて居ります

**加藤委員** 統帥權に屬して居りますならば、純粹の統帥權であれば、是れは帷幄幕僚として、例へば經濟參謀本部といふが如き帷幄幕僚として、明確になさる必要があると思ふのであります、然らざれば官制を以て私は御決めになることが必要であると思ふのであります、返す〲も申しまするが、產業の開發に從來貢獻せられましたる特務部の功績に對して、兎や角言を挾む者ではありませぬ、今後特務部を如何に取扱ふべきや否やといふことに付て、如何御伺ひ致すのでありますが、如何でありますか

**齋藤首相** 是れは官制に依つて定つたものではありませぬ、全く軍の附屬物であるのでありまして、それ故に其の內容等について御意見でありまするならば、軍の方から御答へ致しますが、もう大概御承知のことでございますから、改めて此處では申上げませぬ、唯だ是れは私の考へで、政府で今斯う考へて居るといふので申すのではありませぬが、玆に付加へて申しますが、即ち先刻陸軍大臣との御應答の間にあります所の、平時の狀態で進んで行くといふことの場合になりますれば、斯ういふことは自然と改つて行かなければならぬと考へて居ります

**加藤委員** 後で伺ふ積りで居りましたが、今總理がさう仰しやいますから陸軍大臣に御伺ひ致します、今申された如く是れは全く軍令に基くもので、帷幄幕僚でありますかどうか伺ひます

**林陸相** 特務部は、滿洲軍司令官が只今のやうに治安維持を主として掌つて居ります關係上特務部の仕事は治安維持に重大なる關係を有つ、斯ういふ關係から滿洲軍司令官の一つの調査機關として特務部なるものが設けてあります、特務部の調査した結果を行ふのは、是れは滿洲國であります、さういふ關係になつて居ります

# 教育界の問題で 關氏重ねて論難
## けふ貴族院本會議で

【東京特電五日發】五日の議會は貴族院は午前本會議を開き關直彥氏が引續き綱紀問題として長崎醫大の學位賣買及び東京の小學校長の椅子賣買問題につき文相を論難したが、衆議院は豫算總會を開き鷲野米太郎氏が尊氏問題を質問する外、本田義成、三宅磐その他の諸氏が質問しこの日で總會の質問を打切り六日から分科會に入る筈

# 方面委員助成會
## 大連の設立計畫案

大連方面委員制度は創設後日尙淺きも堅實な發達を遂げつゝある、然るに內地各府縣の方面委員制度においては主として救護資金を補給する方面委員助成會の併置を見ざるもの一ケ所もないが、大連においてはこれを缺くので先般來大連民政署においては助成會組織の研究を進めこの程關係方面に諮つたところ熱烈なる贊同を得た、玆において御影池民政署長は三日關東廳を訪れ懇談したが、目下日下內務局長不在のため歸任を待ちて正式に打合せたるのち豫じめ市內有力者方面の諒解を得て助成會を組織し大々的に寄附金の募集に着手する筈であるが、折から旅大防空費獻金運動の議も行はれてをりこれとかちあへば助成會の寄附金募集は秋頃になるかも知れない模樣である、而して當局においては十萬圓を下らざる募額を期待してゐる

# 中堅社員養成の改革案骨子
## 滿鐵々道部の成案

滿鐵々道部がいよ〱現業中心主義の旗印の下に中堅社員の養成に力を注ぐこととなつたことは既報の如くであるが、これが根本方針決定のため大連は勿論沿線各機關と協議を重ねてゐた石原庶務課長は目下全般に亙る座談會を終了し養成改革案の作成に取りかゝつてゐる、而して本改革案は近日中に鐵道部課長會議の審議にかけ最後に重役會議の決裁を得て二月下旬までには決定することになつてゐるが、改革の骨子は一般現業員、專門學校以上卒業新入社員の二方面に分れ、大體左の方針の下に改革案が作り上げられる筈である

▲一般現業員養成 現在滿鐵線の各現業員は建設局および鐵路總局に轉出した者が多い關係から經驗の淺いものが多く、大體一年未滿經驗者が三割を占めるの有樣で、この傾向は今後も相當に繼續するものと豫想される、しかも人員はなほ不足の狀態にあるため今後鐵道業務の圓滑な進展を期する上から現業員の適當な養成機關を設置するか特殊な養成方法を講じ急な場合における補充に何等の不安を感じない準備を完成する

▲專門學校以上新入社員養成 本年から新入社員は入社と共に各部に配屬されその養成は各部に一任されるが鐵道部としては現業中心の立場から全部を直ちに現業に就かしめ殊に現業員として本當の心身の苦勞は大連を離れた沿線にあるためこの點に留意し船舶關係の實習を除いては全部大連を離れた沿線に派遣しかも現業々務を全般に實習せしめる上から從來兎角一等驛にのみ派遣され勝であつたこれ等新入社員の派遣驛を三等驛までとし實質的效果を期する

# 支那空軍 擴張費捻出

【上海五日發國通】杭州にある蔣介石は財政部長孔祥熙、宋子文を上海より招致、張學良を加へて三日朝より重要協議を遂げたが、協議內容は主として空軍擴張計畫經費及び西南討伐軍費捻出策であり會議席上蔣介石は宋子文に對し棉麥借款中より三千萬元程度の融通を求めたといはれその結果は一般に頗る注目されてゐる

# 滿鐵重役會議

四日歸來した十河、伍堂兩理事を迎へて滿鐵重役會議は五日午前十時から本社重役室において開かれたが兩理事のほか八田副總裁、山西、河本、山崎各理事、各部長出席、伍堂理事より中央における製鐵合同經過について、十河理事より滿鐵改組問題のその後の中央における經過について報告あり正午に至つて各理事、部長の定例の午餐會を行つた

# 滿鮮國境の治安確立
## 長尾警務司長談

【新京四日發國通】滿鮮國境警備その他密輸防止等重要問題につき朝鮮總督府當局と打合せを終へた長尾民政部警務司長は四日午後七時着はとで歸京したが語る

三月一日の大典を前に多年懸案となつてゐる滿鮮國境警備問題密輸防止、鴨綠江、豆滿江の河川警戒、關東廳鮮人問題等につき朝鮮總督府警務局長と隔意なき意見の交換を行ひ根本方針について双方意見の一致を見たが最後的決定を見たのではない、滿鮮國境の警備取締については滿鮮兩機關協力して警備の完璧を期し匪賊討伐その他必要に應じて越境その他を自由ならしめると共に豆滿、鴨綠江の警備を嚴にし兩江の運行を完全にし、煙草、阿片、金塊等の密輸の根絕を圖ることになつたが、滿鮮國境の協同警備方針の決定により國境線治安維持も確立せられるに至るであらう

# 社員會新幹事

滿鐵社員會新幹事四十一名の選擧は五日全滿に亙つて一齊に行はれた、六日には決定判明する筈で、なほ三日選擧された聯合會長は八日決定判明する筈

# 菱刈長官歸任

【奉天特電五日發】政務のため旅順に滯在中の菱刈關東長官は五日はとで日滿官民多數の歡送裡に新京に歸任した

# 人事

▲野村富喜氏(新京鐵道事務所營業長)五日午前七時四十分着列車にて來連
▲庵谷忱氏(奉天商議會頭)同上來連
▲菱刈隆大將(關東長官)五日午前九時發列車にて北行
▲十河信二氏(滿鐵理事)同上

# 蛇角

◇南部新疆の獨立、國際聯盟から抗議が來たら、今度は英國が脫退する番かね。
◇佛國の積木內閣また動搖、またかといふ氣にもなれない。
◇浪速町のゴー•ストップ練習、ゴー•ストップ事件の眞似だけは御免々々。
◇渡した怪刀にいやいや亂鬪の疑惑。ガセン情痴劇が探偵劇になつた。
◇尤も饒舌つた奴が「天軌羅秀」だけに始末が惡い。
◇鼻鳴らす犬の吐息や氷下魚釣。

# 生活の虹 (35)

菊池寛作 志村立美畫

怪我 (四)

綾子は、その夜家へ歸つてからも子爵の傷の事を考へつゞけてゐた。子爵の傷の事を考へるのは、悲しいやうで、またたのしかつた。

だが、何となくまだ謝り足りないやうな氣がした、自分が、扉を引くのが、どうしても強すぎたのである。あの方を乘せてゐると、何となく落着きを失つてゐるのであんな失策をしてしまふのだ。やつぱり自分がわるいのだ。お手紙でも書いて、ハッキリ謝つてしまひたい。口では、あの方が何かとおつしやるので、いつも中途半端になつてしまふ。

さう思つて、手紙をかきかけたが、書いてゐる裡に、恥しくなつて、五枚も六枚も反古をこさへて、よしてしまつた。

(今日は、すつかりお痛みが、取れて居ればよいに)

さう思ひながら、翌日いつも通りに出勤した。

時計が、十時を廻ると、綾子は子爵の姿を待ちのぞんで、何となく落ちつかなかつた。此の頃、子爵はきつと自分のエレヴエーターに乘つてくれるので、もうそろ〱姿が見えてもいゝ頃である。

機械的にハンドルを動かしながら、上から一階へ下りて來るときは、期待で心が愉しかつた。

(今度こそ、いらしつてゐるわ)

さう思つて、下降するときは、スピードがいくらか早くなる。

スマートな子爵が、白々と指を捲いて——事に依ると、白い三角の布で右の手を吊つていらつしやるかも知れない——そんな姿を見るのは悲しいが、でも早くお目にかゝりたい。

外は、よく晴れてゐた。玄關の廣い硝子戶を通じて、客待の並んだ自動車の車體に、日の光が暖かく明るかつた。

エレヴエーターが降りる度に、綾子は待つてゐる人々の中に、子爵の姿を求め、空しいと、往來に目をやつて、そこに止まる自動車まで、注意してゐた。

だが、十一時が過ぎても、十二時が過ぎても、子爵の姿は見えなかつた。

(ほかの箱に乘つたのかも知れない)

と思つたが、しかしたとひ外の箱に乘つたとしても、きつと晝の食事時には一度は、オーロラ•グリルへ降りて來る子爵である。まして、昨日の今日であるのに、私の箱に乘つて下さらぬ わけはない。

空しく午後になると、綾子の不安は高まつて行つた。

指の傷から、ひようそと云ふ怖ろしい病氣になつた話を、昨夜伯父から聞いた。もし、あの傷がひどくなつたので——と思ふと、綾子はすつかり憂鬱になつてしまつた。

# 博士召喚問題を繞り 緊張する法廷

## 愈よ檢察局の態度注目さる 兒玉事件公判第四日

二日間に亘る中園秀雄の陳述は檢察局の斷案に重大なる影響を生ぜしめ起訴猶豫で釋放された兒玉博士を殺人共犯に捲き込まんとしてゐる、滿洲チフス菌の發見者として世界の學界に存在を認められてゐる科學者兒玉博士が姦夫を刺した——此爆彈的な供述は反覆常ない輕薄兒中園の陳述とはいへ正に靑天の霹靂だ、このクロスワードの疑問を如何にして解くべきか?それには兇行當夜の眞相を語る唯一の人物、當の兒玉誠博士を斷然喚問するの外はあるまい、大連地方法院川畑裁判長は四日日曜早朝から榊町官舍を飛び出し田中、平井兩陪席判官と某所に會合、博士喚問に絡まる法律問題に關し重大協議を凝し、一方大連檢察局の高井主任檢察官は池内檢察官と同道四日朝急遽旅順に下田檢察官長を訪ひ善後處置に就いて打合せするなど法廷外の空氣は只ならぬものがあつた——かくて第四日目の公判は五日午前九時三十分から開廷されたのだ、法院ならびに中園の辯護人長辯護士は怪殺人事件のキャスチングボートを握る兒玉博士の證人喚問については意見を同じうし、勝美の辯護人大内、田村兩辯護士は依然法的疑義の下に反對的な意見を固持してゐる、殘されたるは檢察局の態度だ、中園の陳述によつて「喚問必要なし」の意見を解消したかどうか?公判劈頭博士喚問問題を繞つて三つ巴の法律論が展開されんとし法廷は重々しい緊張の空氣に包まれ、川畑裁判長によつて嚴かに開廷が宣せられた

# 短刀は階下で渡した

## 博士は死體の横で這ふた 特別傍聽席に下田檢察官長

重大事件化さんとする雲行きとなつた兒玉事件の公判に初めて下田檢察官長も顏を出し、公判最初から特別傍聽席に陣取り一問一答を聞き洩らすまいと耳を傾けてゐたのが特に一般の目を惹いた、川畑裁判長は被告中園を前に立たせて「天地に恥ない陳述をすべく神に誓へ」と毎日くろ／＼陳述を變へる中園に一本釘を差し前回公判で訊した高野山北室院に於る檢察局宛の遺書に關し更に詳細な審問を始めた、今日に至るも安心立命を悟ることの出來ない中園は依然として頭を低くたれ法官席に向つて面を上げ得ず手と足を細く震はせながら、遺書は勝美と相談の上でデッチ上げ、勝美の手で認め、自分はそれに加筆と訂正を加へたこと、また兒玉博士は死體處置を手傳つただけだと書いた點は罪を一身に負ふ氣であつたからだと小さい聲で述べる、裁判長は次ぎに勝美を呼び昨年六月小平島で靑柳と情死を企て部落の王某方で苦悶の身を横たへたことがあるといふがどうかと新事實に就いて訊せば勝美はキッパリと「そんな事實はございません」と否定する、これで事實審理を移り直に補充訊問に移つた、先づ高井檢察官は兒玉博士が殺人共犯か否かを確めるため中園に對し

檢察官 九月五日兇行直前被告は女中馬場ウメに金をやるから外泊して來いと云つたといふがその理由は

中園 靑柳と話をつけることを聞かせたくなかつたからです

檢察官 檢察局における第四回目の調書に被告は斷樣に述べてゐる「私は靑柳を單獨で殺しました、博士が共犯の如く前回お取調の時に申上げたは私の間違ひで博士に相濟まぬと思つてゐます」といつてゐる、この點はどうか

中園 その時はさう申上げましたが事實私は二、三回より突いてゐません

檢察官 被告は檢察局で兒玉に短刀を渡したのは兇行後二階へ上つてからだといつてゐるがどうだ

中園 確かに階下で渡しました、しかし博士が靑柳を突いたかどうか見てゐません

檢察官 博士が死體の横で這うてゐたといふが何んの爲め這ふたか

中園 短刀を置く爲め這ふたと思ひます

さらに高井檢察官は勝美に對し疑問の點を訊問し次いで中園の辯護人長辯護士は勝美に對し、中園に百圓貸した點、ネクタイを贈つた點に就き勝美の心證を得るため詳細に亘つて訊問し「流産した原因は何にある」との問ひに勝美は「中園に毆られたためではなく冷え込みが原因だと思ひます」と中園に取つて初めて有利な答辯をした、更に高野山の情死は狂言ではなかつたかと問はれ勝美は中園の氣持は知らぬが自分は親に對し世間に對して生きて恥を搔くよりも一人でもいゝから死ぬ氣であつたと晩秋の高野山で悶え苦しんだ心情を吐露した、最後に長辯護人は

一、博士に短刀を階下で渡したといふ事實
二、博士が死體の横で這うてゐたといふ事實
三、博士の着物に多量の飛び血がついてゐたといふ事實

「この三點は間違ひないか」ときめつけると中園は「相違ありません」ときつぱりと云ひ放つた

（寫眞の左端下田檢察官長）

何を語るか證人の女中ウメ

# 中園の急所を突く

## 佐藤三輪子とは關係ないと否認 大内辯護人補充訊問

次いで勝美の辯護人田村、大内兩辯護士の補充訊問に移る、先づ田村辯護人は中園が勝美の鎌倉時代における初戀の男に化けて勝美を誘拐したといふ勝美に取つては重大な影響ある點に就き、中園に對し急所々々をえぐるが如き訊問を試みたが、中園はしどろもどろの答辯ながら最後まで作意のなかつたことを辯解する、さらに中園が惡魔的な變態性慾者であり稀代の色魔であつたといふ立證は勝美に取つて非常に有利に展開する點であるので田村辯護人は佐藤三輪子との情交關係を訊したが「キッスはしましたが肉體的關係はない」と危く逃げる、今度は勝美に對し「本當に淋しい境遇」にあつたか否かを確めるため兒玉博士との結婚直前、直後における模樣から事件直前に至るまでの家庭的事情及び夫婦關係について訊したが、勝美の答辯中

昨年春博士は宴會の踊り藝妓を連れて歸宅し、その面前で私に對し「こいつは馬鹿な奴だ」と罵つた、それ以來藝妓を見ると嫌な氣がしました

と博士の生活半面をぶちまけ、次ぎに中園と三輪子とは情交關係があると思ふかといふ問ひに對し彼女は「私はないと思ひます」と答へ三輪子の貞操觀を次のやうに述べた

三輪子は自由主義の方で貞操觀の如きも愛してゐる男なら身を許すが、たとへ正式に結婚してゐる夫でも愛がなかつたなら身を許さないといつたやうなことを申してゐたことがあります

と事件の蔭の女佐藤三輪子の人となりを述べて傍聽者を驚かせる、これより大内辯護人の補充訊問に入り中園に對し辛辣な質問の矢を放つて「ギユウ／＼」と云はせる

大内 佐藤三輪子は被告に戀を感じてゐたか

中園 そんなことは知りません

大内 被告は三輪子と情交關係がないといふが二人で外泊してゐる事實があるではないか、また下宿先高木方でも屢々泊つてゐるではないか

中園 けれど關係はありません

大内 寶の山に入りながら手を空しうして引揚げる被告でもあるまい、人妻である勝美さへ物にしたお前が、外泊して接吻までしてゐながら肉體的交渉がないといふことはあるまい

中園 何んと云はれてもありません（頑張り通す）

大内 佐藤はどうして勝美に靑柳を紹介したと思ふ、佐藤とお前と關係があり三角戀愛より來た作戰とは思はぬか

中園 私にはその點判りません

大内 被告が勝美と老虎灘で會つた目的は?

中園 ネクタイのお禮でした

大内 そのお禮にしては餘り大きいお禮ではないか（と皮肉り流石檢察官も微笑する）お前は初戀の男に似てゐると云はれたのを奇貨に騙す氣であつたゞらう

と急所を突き「結局被告の人生は色慾以外に何物もない、勝美を濃々の女と同樣に考へてゐたであらう」と胃を刺す、さらに大内辯護人は

大内 被告は勝美と夫婦になる氣であつたと云つてゐるが、お前は勝美から貰つた蒲團でクロッグガール瞳といふ女を初め多數の女と同衾してゐるが、卑しくも二世を契つた女からの贈物でそんなだらしない行爲をする奴があるか、女を何んと心得へてゐる、人妻、娘、藝妓、ダンサー何んでも玩弄物と思つてゐるか

と叱りつけ、さらに「お前にはテンプラ秀といふ異名があるかどうか」ときめつける



# 意地から辿つた道 懺悔する勝美

## 約束を破つた三輪子

次ぎに勝美に向ひ

大内 學者の妻たる考へは

勝美 家を治め研究を助けなければなりません

大内 それを承知してゐる被告がどうしてそんな行爲をしたか、處女を隱して結婚してゐるではないか

勝美 今にして相濟まぬと思つてゐます（頭を低くたれて涙ぐむ）

大内 家庭の淋しさを補ふにどういふ手段を取つたか

勝美 友の會、教會などにゆき心を慰め淋しい時はバイブルを讀んだり讚美歌を唱つたり或はピアノを彈いたりしました

大内 被告は文學が好きか

勝美 好きです、特に夏目漱石、三宅やす子、九條武子といつた人の著述が好きでほとんどこれらの人の本は讀んでゐます

大内辯護士は勝美に對し噛んで含める樣に諄々として陳べ立てる、勝美は昔の華やかな生活を偲ぶ樣に

昭和七年二月兒玉が滿洲チフスの病源體を發見した時非常によろこんでゐたがその時學者の妻としてのプライドを感じたと云ひ、また

私は研究の爲に淋しい思ひをする事は何とも思はなかつたが宴會が多くてその爲めに淋しい思ひをさせられるのがつらかつた併しジッと辛抱して居りました

と學者の妻らしいところを見せる

大内 中園の出現前と後の苦しみはどうだ

勝美 淋しくても中園と交際してヤケになつてしまひ苦悶は堪へられなかつた

つぎに三輪子の事について種々訊れ、御幡夫婦の家庭生活を述べて「音樂家と云ふものはそんなものだと思ひました」と感想をのべる

そして尾道から佐藤三輪子に送つた「何の恨みか知らないが完全に復讐された……七年の眞心も水の泡……」と云ふ佐藤へ出した手紙に對する本心を述べ立て、

大内 どうして佐藤を恨んだのか

勝美 女が約束をして中園との仲を口外しないと云ふのに行く先々でおしやべりをしたのが殘念に思つたんです、一度なんか三輪子さんが氣狂ひの樣な恰好で私のところへ押しかけて來ましたが、そんな事で私と彼女の仲は面白くない樣になりました

大内 中園と三輪子の間に關係があつたと思ふか

勝美 肉體的の關係は無かつたと思ひますが中園は佐藤さんが駄目になつたので私のところへ移つたんぢやないかと思ひます

大内 中園とはどうして交際する樣になつたか

勝美 全く一つは意地で餘り中園が見えすいた事を云ふのでそれをハッキリしたい爲でした、とにかくじらすだけじらせと云ふ中園のトリックに掛つたのです

と老虎灘における初對面から小平島における初めての關係にいたるまでを細かに説明する、そして漸次中園が單に肉のみを求めてゐるのではないかの疑念をいだきどうしても結婚しなくてはとそこで又意地を出したと當時の心境を述べる、かくて大内辯護士の訊問は最後の問題に移り勝美に母性愛があつたら女心の弱いところをつけば堪へられないやうに

勝美 子供が可哀想でどんなに虐待されても食ひしばつて辛抱してゐました、それに兒玉が子供が餘り好きでない事を結婚後知つた時も非常に淋しい思ひをしました

最後に大内辯護士は勝美の迷つた道はどう思ふかと今の心境をたづねれば

勝美 過つてゐたと思ひました、十一月の取調が終つた時ハッキリ悟りを開きました、もつと早く事件の前に清算出來なかつたのを殘念に思ひます

# 勝美にも"人の道" 博士の許なら歸る

## 中園とは許されぬ仲

大内辯護士の訊問が終るやつゞいて川畑裁判長は勝美に向ひ

裁判長 中園に佐藤を呼び出す事を強制されたのか

勝美 脅迫されたのではありませんが一緒になれゝばといふはかない氣持から赤い心のうちを示したいと思つたのです

次いで中園を引出し、公判第三日より重點になつてゐる兒玉博士は渡された短刀で何をしたかを更に鋭く訊問する

裁判長 昨日の供述と少し喰ひ違ひがあるが今一度本當の事をハッキリ云へ、博士はお前から短刀を受取つてうつむいてゐたと云ふがその時何をしてゐたか

中園 只下をむいてゐたのでした或ひは短刀を置いたのかも知れません

裁判長 戸口迄行く時はどうしてゐた

中園 行く時は立つてゐました、ふりかへつた時しやがんで腰をまげてゐたのです

裁判長 ガタ／＼云はす間に時間はあつたか、仕事をしてゐたと云ふが何をしてゐたのだ、前の公判で兒玉と一緒に仕事をしてゐた樣に思つてると云つたがこの點はどうか?

中園 決してやつたとは思ひません、自分が突いたと思はねばならないと思ひます

裁判長 時間に餘裕はあつたか

中園 仕事するひまはありませんでした

裁判長 ではどう思ふ

中園 自分が突いたと思ふ

裁判長 何の爲に短刀をさつたか

中園 やるのを止めるためと思ひます

裁判長 障子は開いてゐたか

中園 あいてゐました、いづれにしてもガタ／＼戸口をなしても時間はありませんし本人は既に死んで居たのですから、更にどうすると云ふ必要もなかつたんです

裁判長 死んでゐるものをなぜ突いた

中園 夢中でした

次に裁判長は嚴かな口調で中園に對し勝美に對して今はどう考へてゐるといへば

中園 可哀想な事をした、自分の爲に罪を被るなんてと心から氣の毒に思つてゐます、勝美には罪はありません

では兒玉に對してはと云はれ、同じく氣の毒だと答へる、川畑裁判長は最後に勝美を呼び出し

裁判長 中園に對してどう思ふ

勝美 私の意志の弱かつたので氣の毒をしたと思つた

裁判長 お前は高野山で中園に對し死刑になつても氣持が變らぬと云ふ事を云つてゐたが、まださうか

勝美 さう考へてゐたが人間の道として出來ないことです

裁判長 兒玉には離緣になつたが萬一中園が出て來たら夫婦になるか

勝美 今となつてはそんな氣はありません、でも若し兒玉が寛大な氣持になつて妾をゆるしてくれゝば夫の許へは歸つてもよいと思つてゐます……

この邊から勝美は涙にむせんでゐた

裁判長 佐藤に對しては

勝美 何とも思つてゐません

かくて十二時半休憩となる

## 女中喚問 午後の公判 證據調べと

午前中公判において事實審理及び補充訊問を終了、午後の公判では證據調べに次いで證人訊問に移り唯一の生きた證人博士邸の元女中馬場ウメ(二〇)は職權を以て、續いて長辯護人は法院の職權喚問とは別個に兒玉博士の證人喚問を申請するに決定してゐる

# "生活の虹"のモデル

## 純情のエレヴエーター・ガール 大阪ビルの高橋正子孃

### 制服の處女

本紙連載中の長篇小説「生活の虹」は流石に文壇の大御所菊池寛氏苦心の傑作だけあつて全讀者を熱狂せしめてゐるが、作中に現れる女主人公、純情可憐なる制服の處女元木綾子は果して全然架空の人物であらうか、イヤ確にモデルがゐると噂の渦を捲き起してゐたが果然そのモデルが發見されるに至つた、熱心なる讀者は綾子の職場「玉の宮」にほど近い大阪系資本で建てられた新様式のビルディング」が麴町區内幸町の大阪ビルであり、その地下室のオーロラ・グリルは、有名なレインボー・グリルだと見通しをつけてゐるだらう。

……◇……

さう云へば大阪ビル新館の四階にはかつて不二映畫の事務所もあつた筈だ、かう考へて行くと大阪ビルで高雅な明眸皓齒のエレヴエーター・ガールは誰だらう?、氣立がよくて評判の人は——?と求めると正にピッタリあてはまるのが高橋正子(一九)さん、目下女子專檢の受驗準備中といひ、凛として犯し難い氣品、どことなく一脈の寂しさをたゝへてゐる麗眸、元木綾子が小説から脱け出して來たとしか思へないのである。彼女はハッキリとした言葉で「この小説とは何の關係もありません、專檢を受けるつもりで勉強をしてゐるのは事實です」と云つたきりで多くを語らないのである。

……◇……

しかし挿畫の志村畫伯が昨年の十二月末頃、作者菊池氏と挿畫の打合せをするため大阪ビルの文藝春秋社へ訪れた時、誰か綺麗なエレヴエーター・ガールのスケッチをしたいといふので呼んで來たのが、この正子さんであつたといふ、なるほど挿畫の顏も、服裝も、そつくりだ、彼女の家庭や其他の環境は小説とは違ふにしても恐らく元木綾子のやうに正しき希望を抱き、大阪ビルの屋上から富士を仰ぎ乍ら參考書を開いてゐることだらう、そこから如何なる「生活の虹」を晴れた東京の大空に描いてゐることか、作中の綾子の幸福と共に、實在の正子さん、少くとも挿畫のモデルには相違ないところの正子さんの幸福を祈るものである。【寫眞は大阪ビル新館の高橋正子さん】

# 男女二十名の選手を派遣

## オリムピック大會へ

【安東四日發國通】日本滿洲兩氷上聯盟では今次の選手權大會の好成績に鑑み一九三六年ドイツで開催される萬國オリムピック大會に男子十五名、女子五名を派遣することになり明年更に豫選を行ふことゝ決定した、而して男子選手は木谷德雄、三代正勝、石塚庄三、河村敬男、安達和男、南滿邦男、尹明燦、李聖德、崔龍振、金正淵、潤間留十、潤間正見、小池富治、行田和の十四君に更に石原省三、瀧三正の兩君を加へ十六名を候補者とし一名を落伍せしめることになつた、尚女子の候補者は瀧三七子、壹岐修、竸瀬暢子、木谷妙子、壹岐イサの五孃である

## 天氣予報 六日

北西の風晴

各地溫度（五日）

| | 午前五時 | 午前十一時 |
|---|---|---|
| 大連 | 零下六 | 零下三 |
| 旅順 | 同六 | 零下四 |
| 營口 | 同一三 | 同七 |
| 奉天 | 同一九 | 同九 |
| 新京 | 同一七 | 同[illegible] |
| 新義州 | 同一〇 | 同五 |

新講談

# 丹下左膳（8）

林不忘作　小田富彌畫

**發端篇**

娘ひとりに婿八人。

こけ猿の茶壺は、また稀下の左膳の掘立小屋にある——と白眼んでゐるらしく、いま四方八方から狙つて、毎夜のやうに壺奪還の斬込みがある。

君懷しと都鳥……幾夜かこゝに隅田川。

その風流な河原も、今は血生臭い風が吹きまくつて。

柳生藩の人達は、江戸で二手に別れて、壺を挾み撃ちにしようといふのです。日光御造營に大金の要る日は、刻々近づいて來る。早くこけ猿を探し出して、その秘めるる埋藏金の所在を解かれば、殿は切腹、お家は四散しても、追つつくことではない。一同、火を噴かんばかりに焦り切つてゐます。

押しかけ婿、源三郎の供をして妻戀坂へ乗り込んだ連中は、柳生一刀流師範代安積玄心齋、谷大八等、これは壺を失つた當の責任者ですから、全く眼の色變へて左膳の手許を窺つてゐる。

問題の壺を源三郎に持たして寄こした後で、日光お直しが伊賀へ落ちて、途方に暮れてゐる時、お茶師一風宗匠によつて初めてこけ猿の秘密が知れたのだ。こけ猿さへ見つけ出せば、その中に隱してある秘圖によつて、先祖の埋めた財産を掘り出し、伊賀の柳生は今までの貧乏を一時にけし飛ばして、日本一の大金持になつてしまふ。日光なんか毎年重なつたつて、ビクともするこつちやない。

ところが、その肝心のこけ猿が行方知れずといふんだから、こりやア狼狽てるのも、それこそ、猿の尻尾に火がついたやうに急ぐのも無理ではございません。

イヤ、行方が知れないわけぢやアない。

丹下左膳といふ眼つかちで一本腕の乞食ざむらひが、シッカと壺を握つて離さないことは、與吉の注進で、先づ司馬道場の峰丹波と、お蓮樣の一派に知れた。司馬の道場に知れゝば、そこに頑張つて日夜互にスパイ戰をやつてゐる源三郎の同勢には、直ぐ知れる。

同時に。

柳生の里から應援に江戸入りした高大之進を隊長とする一團、大垣七郎右衛門、寺門一馬、喜田川頼母、駒井甚三郎、井上近江、清水粂之介ら二十三名の柳門選り抜きの劍手は、麻布本村町、林念寺前なる柳生の上屋敷を根城に、源三郎の側と連絡を取つて、これも夜となく晝となく、左膳の小屋に忍び寄る。

片眼かた腕の稀代の妖劍、丹下左膳——しかも、その左腕に握つてゐるのは、濡れ紙を一枚空に抛り投げて、落ちてくるところを見事ふたつに斬る。その切つた紙の先が、燕の尾のやうに二つに分れるところから、濡れつばめの名ある豪刀……劍鬼の手に鬼劍。

この左膳の腕前は、誰よりも源三郎が一番よく知つてゐるところであります。

伊賀の暴れン坊が、一目も二目も置くくらゐだから、全く厄介なやつが壺を押へちやつたもンださみんな些か持て餘し氣味。

峰丹波の一派。源三郎、玄心齋の一團、高大之進の應援隊と、一つの壺を眼がけて、あちこちから手が伸びる——娘ひとりに婿八人面白づくで相手になつてゐた左膳も、ちよつと五月蠅くなりかけた矢先。

或る日……。

前夜の斬りこみで破られた小屋の莚壁を、春にポカ〳〵と陽を浴びながら左膳が繕つてゐますと、ビユウ——ン！、何處からともなく飛んで來て、眼の前の莚に突き刺さつたものがある。結び文を挾んだ……矢文なんです。

途端に。

「ワッハッハ、矢を放ちて先づ遠を定む、これ即ち事の初めなり。何うだ、驚いたか」

といふ、途轍もない胴間聲が、橋の上から——。

## 女人曼陀羅

日活時代劇伊藤大輔作品

吉川英治原作の連載物の映畫化で第一篇（五巻）第二篇（四巻）同時上映である、第一篇は雪葉と大治郎の婚禮まで、第二篇はお和歌と五月雨左近が登場して車善七が河中に飛び込むまで。配役は大河内傳次郎の一人三役で山縣治郎、同大治郎の父子と五月雨左近その他の主なる配役は山田五十鈴の雪葉、藤川三之助の車善七、山本冬郷の稀八、伊達里子のお和歌、山本禮三郎の新兵衛、山口佐喜雄の纂吉、寺島貢の五月雨右近

第一篇では大河内が山縣父子のダブルロールで婚禮の夜の亂鬪がヤマ場、第二篇では大治郎と左近が顔を合はせず後篇へ興味を繋いでゐるが、第一、二篇を通じて伊藤大輔の手法は次から次へと場面を面白く展開して巧な場面轉換に重點を置いて筋を追ふ連續物らしい興味を盛ることに努めてゐる案じられた大河内の一人三役も巧みに場面によつてこなされて活躍してゐる、山田五十鈴は相變らず美しく益々演技が圓熟して來た、たゞ伊達里子のお和歌と山本冬郷の稀八の性格が徹底せず原作の人物と食ひ違つた感が深い【寫眞は大河内と山田】

## うわさ話

本社後援の名畫「夢みる唇」は有終の美をなして最終日の四日は晝夜とも大入滿員▲けふからは日活特作品大會で「女人曼陀羅」と「炬火都會篇」を併映し「夢みる唇」は九日から旅順昭和園上映▲中央映畫館は次週松竹の本年度超特作品オールスターキャストの「東洋の母」を公開▲常盤座は「新世紀」と「純情の都」に先立ち五日から八日までコロムビア映畫「光りに叛く者」とパ社映畫「幽靈牧場」を上映

## 協和會館映畫「新世紀」と「純情の都」

大連滿鐵社員俱樂部では來る六日午後六時半から協和會館で映畫會を主催、上映々畫はパ社デミル監督作品「新世紀」及びP.Cオールトーキー「純情の都」で會費五十錢、會員外七十錢である

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番



# 建國理想を表現し "明德"と治定あらん
## "啓運""崇智"の二案と共に 元首の直裁に待つ

【新京特電五日發】三月一日溥儀執政の登極によつて國内三千萬民衆に賜はる詔書、大赦令、陸海軍人に賜ふ勅諭、謝外交部總長の名によつて對外的に表明せらるべき聲明書の四重大文書が發せられる筈であるが、一方卽位と同時に大滿洲帝國の年號も改められることゝなり、目下側近より捧呈せる年號案明德、崇智、啓運の三者につき執政親ら御撰定の御模樣である、國體變革最初の重大なる年號だけに愼重なる態度で撰ばるゝ筈である

# 滿洲帝國の建元

## 國旗掲揚布達

【新京特電五日發】滿洲國帝制籌備委員會は一般人民の大禮奉祝日を三月一、二、三の三日間と決定し一般人民はこの三日間には必ず國旗を掲揚するやう五日各機關に通知した

## 疆内德澤遍し
### 國務院會議の決定

【新京特電五日發】輝かしい帝政實施を目先に控へてゐる滿洲國政府では帝政實施を契機として王道政治の新國基を遺憾なく發揮すべく五日の第五次國務院會議において社會政策的議案を附議した

一、鹽税々率引下げの件
二、彩票條例改正の件

而して右の鹽税々率引下げは建國匆々に際して多大の建設費を要する折柄にも拘らず輝かしき溥儀執政の皇帝登極を機會に一般人民の日常生活に最も關係ある鹽税々率を引下げ以て多數人民の日常生活を安易ならしめんといふ趣旨から提出したものらしく、また彩票條例改正は從來水害その他の災害復舊に際し救濟費またはその資金に使用さるべき彩票賣上げ代金を今後は他の一般社會政策的事業にも充當するやう改正するものである

## 工程局接收
### 謝外交總長の聲明

【新京特電五日發】張學良政權沒落後その歸屬決定を見なかつた遼河復舊作業機關遼河工程局は最近經費難に陷りその事業を中止するに至つたゝめ滿洲國においては營口の消長に重大な影響を及ぼすものとして舊臘同工程局總會決議による依賴により二月一日工程局を接收しその業を繼續することゝなつた

その工程局は營口港駐在各國領事を以て組織され營口港に輸出入する各國船舶により輸出入される貨物に附加税若干を課しその收入を經費に充當し來つたものであるが斯る事業は當然當該國政府またはその地方團體の施行すべき事業であるに鑑み滿洲國政府において接收、その事業を繼續される事になつたものである

右につき同事業が國際關係を有する處から謝外交總長は五日左の如き聲明を發表した

**聲明書**

二月一日附で發布されたる遼河工程局は設立以來その實績見るべきものあり、以て營口港今日の繁榮を招來せり、然し乍ら今後ますます發展の機運にある同港の改修は未だ滿足すべき狀態にあらず、加之工程局は一昨年來工事資金缺乏の故を以て從來繼續せし諸工事を中止し現在僅かに一部既設工事の補修をなすに過ぎず、然りと雖も資金難の故を以て荏苒今日の狀態を放任せんか、營口は土砂沈積のため逐次閉塞し多年莫大なる資金と努力を費したる諸工事は全くその意義を失ふに至り、營口港は數年を出でずして昔日の一貧港に還元すべし

◇◇

上述の現象に鑑み遼河工程局關係各國民は大同二年十二月十二日委員會總會を開き自ら解散し、その事業の引繼施工を滿洲國に依賴し來れり、元來河川港灣の改修は國家または地方團體自ら施工すべきものなるに拘らず、當時支那政府は財力及び技術缺除せるため遼河工程局の成立を見たるものにして、この事業を滿洲國において自ら行ふは極めて當然の處置なる故、大同三年一月一日現在を以て工程局の引繼ぎを承認せり

◇◇

今や滿洲國は諸般の施設着々として進捗し産業も大いに見るべきものあり、國家事業として之を繼承したる以上は世界各國の通商上重大なる營口港發展のため事情の許す限りの費用を以て積極的に工事を施行せんとするものなり、なほ從來徵收の附加税の輕減または廢止は將來國家財政の確立したる時に待つべく當分の間大體從來の税率により徵收し以て工事費の不足に充當せんとするものなり

# 日本の均等主張に 英米共同して反對
## 軍縮と米當局の觀測

【東京特電五日發】ワシントン來電によれば米政府要路では日本が英米と均等の海軍比率を主張せば、英米兩國は共同戰線を張り反對し恐らく佛伊兩國も英米と同意見ならんと觀測して居る

# 印度雜貨關税の引上げは意外
## 上田君(政友)質問に廣田外相答辯
## 衆院豫算總會最終日

【東京五日發國通】五日衆議院豫算總會は午前十時三十二分開會、愈々本日で總會を打切るといふので議員の集まり惡く、だらけ切つてゐる、先づ委員長より各質問者の短時間切上げを注意し

本田義成氏

**本田義成君**(政) 政府は議會での答辯を輕視し實施せぬがこれ議會政治信用失墜の一因でないか

**齋藤首相** 本會議での答辯通り實施に努める

本田君 現下の非常時と現内閣出現當時のそれとには大きな隔りがあると思ふが如何

首相 お答へしかねる

本田君 前議會に兩院とも警官優遇案を決議したが其後政府は何等途を講じてゐない、軍備さへ整へば治安確立すると考へるか

首相 當局は兩院の精神に從ひ折角考究中

本田君 院議成立一年の今日尚研究中とは何事だ、速急實現を期されたいと希望し教育疑獄事件に轉じ かゝる事件は國民教育に大影響を與へる、檢擧前に罷免するが適當ではないか

首相 善後策には遺憾なきを期したい

次いで本田君再び警官優遇問題で内相の所見を質す

**山本内相** 優遇案は大藏當局と交渉中だが、財政の許す限り方策を講じて來た

なほ本田君内相と二、三の問答後

**三宅磐君**(民) 軍部は一般社會の思想教育について何か働きかけてゐる事はないか

**林陸相** 軍部では社會の風潮教育に關しては地方長官の參集した時意見を述べ又現在學校の配屬將校を通じ軍人精神を傳へる

三宅君 軍部で民間との思想統一については如何に考へるか

陸相 一致を缺く時は軍部として誠に遺憾な次第である

次いで**齋藤與一君**(民)配屬將校の軍事教育等に關し陸相と簡單に質問應答後 印度雜貨關税問題につき

三宅磐氏

**上田孝吉君**(政) 印度は舊臘來我雜貨に對し禁止的關税引上げをなしたが事前防止の見込がなかつたか、又交渉により緩和の見込あるか

上田孝吉氏

**廣田外相** 日印交渉中雜貨については現狀維持を頭においてゐたが交渉中關税引上に遭ひ意外に思つた、綿布に關する交渉を終つたので目下雜貨を主として交渉し始めたが雜貨の一部は大體我要求が容れられたが他のものは印度側が假令これを法律化してもなほ我方より變更を要求し目的を達し得るや否やは此處に答へられぬ

上田君 印棉五萬俵、綿布四億碼といふ不利な協定の承諾は雜貨關税引上げぬとの了解があつたのではないか

外相 大體雜貨は最惠國待遇を繼續される事になつてゐた、關税を引上げぬ了解あつたか否かはいへぬ

其處で上田君は澤田代表が發表した意見書を讀み上げ印度の拔打的關税引上げが殆ど禁止税になる事實を例證し之に氣附かなかつたとはお目出度い話だと難詰した後

上田君 政府は印度に裏切られた事を認めるか

外相 印度の雜貨關税引上は意外であつた、禁止的なものたる事も知つてゐる、裏切られたとも云へよう併し商賣だからなんとかならう

上田君 印度が雜貨の從價税を從量税に變更することを承諾したが我方としては名のみを取り得て實をとらず最惠國待遇の名に捉はれたのではないか

外相 印度が妥當な税率を課すと云つたのに信賴したのだ、印度は今回の税率に不滿があれば改めるといふ言質を文書で我代表に與へてゐる

上田君更に日印會商に際して政府と民間に如何なる連絡協議が行はれたかを質す

**中島商相** 雜貨業者には鞏固な組合なく政府との連絡にも遺憾だつたが交渉に着手後は絶えず連絡した

上田君 印棉不買の切札を利用し綿布問題を議する時なぜ對印輸出九千萬圓の雜貨を議しなかつたか

これに對し廣田外相雜貨も同時に議してゐた旨を答へたので上田君鋒先を轉じ

上田君 印度の態度は我が雜貨輸入を杜絶する目的でないか、國際信義を無視してゐる

外相 國際信義を無視してゐるとの感情を以て向つては交渉決裂の虞れあるのみ

上田君 雜貨關税交渉失敗せば從業者六十萬人の失業を生ずる、對策如何

商相 決裂せぬやう交渉成功に努める

上田君 當業者は日印協定調印破棄、印棉再不買、報復關税を決議してゐるが政府の所見如何

商相 政府としては何んともいへぬ

外相 私は萬難を排して交渉を成立させたい、雜貨業者の意見には所見卽答しかねる

と答へ上田君最後に對印交渉失敗を指摘し質問を終り、零時三十分休憩に入る



# 豫算案衆院通過確實
## 政府側は原案可決を確信
## 議會の中心貴院へ

【東京四日發國通】衆議院に於ける豫算總會は愈々五日を以て質問を打切り六日より分科會に移り十日に各派の討議決定、十二日午前に分科を決定、同日午後豫算總會を開いて最後の決定をなし十三日の本會議に上程可決の上貴族院に送附することゝなつてゐるが豫算案に對する各派の態度は政府が農村對策に就いて相當の對策を講ずる模樣となつて來たので豫算案に對する空氣も好轉したものとして政府は原案可決を確信するに至つた、かくて議會は再開後二週日を經た衆議院は五日豫算總會の質問を打切り第二期戰に入るが貴族院は議案なく連日綱紀問題を中心とする質問戰で白熱化して居り五日も關直彥氏が綱紀肅正、教育疑獄に關して政府に追擊を加へるとさなつてゐるので同日の中島商相の答辯にして疑惑を一掃し得なければ問題は一層惡化する模樣であり更に商相の足利尊氏論を始め軍紀肅正、軍民離間問題、滿洲問題、國防問題、農村問題、財政建直し問題等につき大河内子、菊池男、岩倉男、村松男等を始め貴族院の精鋭一齊に起つて本會議豫算總會等で政府追擊の擧に出るとさなつてゐるので議會の中心は茲暫く衆議院より貴族院に移るかの觀を呈するであらう、これに對して政府が如何なる防禦陣を張るとしても現在の貴族院の情勢からすれば相當難關たるを免れないものとみらる

## 警告附きで可決か
### 各黨の對豫算案態度

【東京特電四日發】衆議院豫算總會は五日を以て終結を告げ六日より分科會を開き細目に亘る審議をなし十日迄に終へ十二日は總會に於て決定後十三日の本會議に上程討論することゝなつて居るが豫算に對する各黨の態度は大體左の如くである

【政友】豫算案に最も不滿を抱いて居る點は農村救濟對策の缺如せることで同會は農林追加豫算を提出するやう迫り若し本會議上程までに提出せられなければ附帶決議若しくは警告を附して同會の態度を表明することゝならう

【民政】同黨は財政立直しを力説し行財政、税制整理の必要、增税斷行を主張したがこの點本會議で贊成演説の際希望意見として述べる程度とならう

【國同】現内閣と認識を異にするため豫算案にも反對である

各黨の態度は大要右の如く政民兩黨とも豫算案に全面的反對をなすものでないから何かの警告附で通過確實と見られる

# 大元帥陛下御佩刀 新形式に改めらる
## 宮内省で愼重調査

【東京四日發國通】陸軍では武人の魂である軍刀を日本古來の陣太刀作りに改む可く正式に制定されることになつたが皇軍を統べさせ給ふ大元帥陛下に於かせられても陸軍にて決定の上は陸軍樣式御佩刀を新軍刀の形式に改めさせられる由にて目下宮内省參事官にて御刀の體裁裝飾等愼重調査研究申上げてゐる、御決定の上は皇室を以て御制定あらせられるが大體は新軍刀の形式にて陣太刀作りになり菊花御紋章を附され口金、石突、帶取り等柄、鞘、鐔の作りは色彩も古雅に日本刀の威容をあらはしたものに定められる御模樣である

# 蘇聯陸相の演説は 對日錯覺に過ぎぬ
## わが陸軍當局の見解

【東京特電五日發】蘇聯陸相ヴオロシロフ氏が日本の攻擊に備へるため極東の防備を固めたといふ演説に對し、わが陸軍當局は左の如き見解を下し問題にしてゐない、蘇聯は常に革命家的一種獨特の心理狀態に陷つて錯覺を起してゐると斷ずる外ない、極東が今にも戰亂の巷にならうと思つてゐる等、革命家の恐怖心に過ぎない、日本は東洋平和確保のため、又日滿議定書に基き當然の任務を遂行してゐるに過ぎない、今更蘇聯邦の狂人染みた錯覺的惡宣傳を過信する愚者は一人も居ない、蘇聯の極東侵略準備の放言は一顧の値もない

# 蔣介石氏等四巨頭 杭州にて重要協議
## 廣東にも軍事行動か

【上海四日發國通】財政部長孔祥熙氏は目下杭州滯在中の蔣介石氏の招電により三日午前十時同地に飛行し張學良を混へ三人鼎坐して長時間に亘り協議する所あつたが更に午後に至り宋子文氏も自動車で杭州に急行した、四巨頭の協議内容は不明であるが福建戰事の終熄を機として蔣介石氏は共匪討伐を徹底的に行ふと同時に從來目の上の瘤とされてゐた廣東に對しても其の出方如何に依つては軍事行動に出るも敢て辭せずとの牢固たる決意を有しその爲多額の軍事費を要するのでその捻出方に就き協議を遂げたものと一般に觀測されてゐる、尚のびのびとなつてゐる張學良の就任問題についても四巨頭間に完全な一致をみた模樣で近く正式に發表されるものと觀られてゐる

## 顏惠慶歸國

【上海三日發國通】駐ソ大使顏惠慶氏は三日午後五時イタリー汽船コンテロツソ號で歸國した、過般來噂されてゐる顏惠慶の駐ソ大使辭任乃至外交部長就任説に關しては一切口を緘して語らず單に左の如く語つた

今回の歸國は全く私事處理のためだ、明晩邊り南京に赴き一應報告をなした上鄕里天津に歸る心算だ

# 萬福麟反對
## 學良新任拒絶の理由

【北平三日發國通】張學良の剿匪副司令就任東北軍の南遷は殆ど確定的だつたが突如萬福麟何柱國より反對が起り果然無期延期の形となつた、萬福麟等の反對理由は北支の地盤に團結してこそ東北軍の勢力も認められ學良も重視されるがその軍隊を諸地方に分駐する時は結局蔣介石の云ふ儘に解決せられる懼れがあると云ふのでこの見地から斷然南方移駐を肯じない態度を示すに至つたものである

## 馬占山米國へ

【新京四日發國通】當地に達した情報に依れば馬占山は昨秋以來張家口に在り反滿抗日工作に努めつゝあつたが十一月末頃北平に移住し最近張學良の命に依り約七、八月の豫定を以て米國に軍事研究のため外遊することゝなり中央政府より三萬元の補助を受けたと、なほ出發は二月初旬天津より上海經由渡米する豫定でこれがため馬占山副官李義芳は蔣介石及び張學良に對し馬占山の外遊に對する打合せ及び挨拶をなすため一月二十一日南京に向け出發した

## 伊國航空教官 米教官に代る

【上海四日發國通】最近歐米各國政府は頻に南京政府に對し飛行機賣込運動を策してゐるがイタリー政府は歸國したばかりの張學良を通じ猛運動をつゞけた結果最近國民政府招聘の外國飛行教官更迭期に當り從來の米國教官を全部イタリー人教官に攝替へさせるに成功したと傳へられ支那空界へのイタリー勢力の進出は目覺しいものがある

# 南滿洲鐵道株式會社社債募集

今回南滿洲鐵道株式會社第參拾八回社債引受募集致候間左記御承知ノ上御申込被下度候

一、募集總額 參千萬圓
一、各社債ノ金額 壹百圓、五百圓、壹千圓、壹萬圓
一、利率 年四分五厘
一、發行價額 額面壹百圓ニ付金壹百圓
一、償還期限 昭和拾貳年參月壹日迄据置キ其後昭和貳拾壹年參月壹日迄ニ隨時償還ス
一、利息支拂期 參月壹日、九月壹日
一、元利金支拂場所 日本興業銀行本支店及其代理店
一、申込期間 貳月六日ヨリ八日マテ 但期間中ニテモ締切ルコトアルヘシ
一、申込證據金 額面壹百圓ニ付參圓(募入ノ上ハ拂込金ニ振替フ)
一、募入方法 應募超過ノ場合ハ適宜募入額ヲ定ム
一、拂込期限 參月壹日

昭和九年貳月

引受募集銀行本支店
株式會社 日本興業銀行
株式會社 横濱正金銀行
株式會社 朝鮮銀行
株式會社 第一銀行
株式會社 三井銀行
株式會社 三菱銀行
株式會社 安田銀行
株式會社 川崎第百銀行
株式會社 住友銀行
株式會社 三和銀行

取扱場所
日興證券株式會社本支店
山一證券株式會社本支店
野村證券株式會社本支店
小池證券株式會社
共同證券株式會社
藤本ビル、ブローカー證券株式會社本支店

社説

# 議場淨化の自然現象

## 政權獲得の見込なき政黨員

只今の議會が代議士の質問、大臣の答辯に於て、頗る眞面目であるのは注意すべき現象だ。一月二十三日以來の貴衆兩院に於て、從來屢々出現した樣な醜態すべき事態を見せない。此分なら、議場淨化といふやうな、議會を侮蔑すべき聲を聞かなくてもよいやうだ。議員はよく問ふ可き所を問ひ、各相もよく答ふべき所を答へる。しかも質問に輕佻な言語や、虚名を博せんとする稚態や、揚足取り小股すくひを狙ふ樣子もない。大臣の答辯にも、從來の答辯に比して誠意があり明瞭である。

◇

此の原因は何であるか。恐らく、非常時だからとして各人が緊張してゐるからであらう。世間一般が緊張してゐるから(比較的の話しだが)自然にそれに監視される形となるのであらう。又世間一般に何となく反政黨感が見えるので、各員は自然に政黨の信用を回復し、議員の品位を崩すまいとの自戒心を持つてゐるのも一原因と考へられる。下院に多數を擁すれば、政權を把り得る制度の下にありて、最大多數を擁しながら政權に近づく能はざる空氣の漂ふものあるを見ては多數黨は勿論、少數黨員と雖も反省せざるを得ないであらう。

◇

さりながら、今度の議會に、殊に衆議院にありて、常規を逸した言行がない原因の重要なものは、當分政黨が政權を掌握する見込みがないことであらう。この事も亦大に注意されねばならぬ。亂暴であらうが不合理であらうが、兎に角多數で決議さへしてしまへば我黨の天下だとなると、言行においてあらゆる亂暴狼藉が行はれる。又少數黨も同樣で、兎も角議事を妨げさへすればよい。揚足とりでも何でも構はぬ、兎も角多數黨を引つくり返しさへすればよいといふので、あらゆる亂暴や術策が行はれる。議場の不眞面目もこれから來る。今度の議會では何としても政黨に政權が來やうとは思はれないので自然に眞面目に國事を議せねばならぬ。

◇

大臣の方から見ても同樣なわけて、議會を敵と見る必要はなく、又敢て味方と見る必要もない。故に虚心を以て、國家政策を計畫し、質問には只自分の抱懷する意見を陳述すればよいのだ。警戒もかけ引きも勿論必要でないことはないが、敵黨が虎視眈々として足許を狙つてゐる議場に臨む程に、戰々兢々と固くなる必要はない。これ今度の大臣の答辯が必ずしもぬらりぬらりばかりでなく、屢々自己の抱負や意見の一端を漏らす所以であらう。

◇

斯樣に考へて來ると、吾人が曾つて陳べた意見のやうに、議會と政府との關係を實際上に別物にして、(今でも法規上には別物になつてゐる)政府は執行機關、議會は監督機關だといふ主旨を一貫せしめることが、有理に考へられる。その意味は議員が大臣になることこそ、政黨が政權の基礎になるといふ今日の政治習慣を作らないやうに、政治機關の構成法、並に政治的制度法規を改革することである。此事は政治の腐敗を廓清し、憲政の發達を謀らんとする者の參考と爲すべき所であらう。思ふに立憲政治の主旨は尊重すべく、是を改むべくもない。但しその運用法に就ては、決して歐米諸國の眞似を爲すに及ばず、我邦獨自の、しかも今日の國情に適する方法を考案すべきである。

# スタンダードを前哨として 米資北滿に躍る

## 北鐵沿線の秘密資源に着眼 在滿米國人の往來

【ハルビン五日發國通】滿洲國は世界列強の注視の下に政治經濟的に健全なる發展を遂げつゝあるが、就中最近の米國財團の滿蒙進出計畫は顯著なものがある卽ち北滿經濟の中心地ハルビンを本據として北鐵西部線札蘭屯一帶及東部線阿什河一帶の經濟資源に着眼し海外市場開拓のパイロットである在滿スタンダード石油會社の駐在員にその調査方を依賴したと傳へられる折柄、在滿ス社駐在員は數日前より相前後して來哈し當日米國領事館側と種々協議中であるが四日午後在奉天米國總領事チアイス氏が事務打合せと稱し突然來哈し當地米國領事と密議を凝らしつゝあるが對滿投資の積極的調査に乘出したものと見られ各方面から注目されてゐる

# 北鐵讓渡交渉

## 東京會議囘生藥 施履本氏調劑に專念

【ハルビン五日發國通】北滿外交特派員施履本氏は五日ソ聯總領事スラウツスキー氏と重要會見を行ふこととなつた、この會見により滿ソ間の懸案の一部が解決されることゝなり行惱みの北滿交渉の東京會議も近く急轉直下的に再開の段取となるものと觀られてゐる

# 國際文化協會

## 有志により設立

【東京五日發國通】歐洲各國は夫々自國の文化を海外に紹介のためフランスの如きは殊に年額數百萬圓の國費を投じ、各國も夫々外交工作の重大なる一機關として文化紹介の事業を行ひつゝあるに、我國には從來かゝる種類の機關が存在してゐなかつたが、最近樺山愛輔伯、姉崎正治博士、山田三良博士、黑木三次伯、德川頼貞侯等が率先して日本文化を世界に紹介し日本の眞價を各國人に認識せしめるため國際文化協會を作り來る四月から愈々その完全な組織の下に國際的活動を開始する事となつた

# 多門將軍入城の日

## 哈市記念祭

【ハルビン五日發國通】一昨年の二月五日午後零時二十分は多門○團のハルビン入城の日である、李杜、丁超が突如吉林政府に反旗を飜へしハルビン郊外に集結し當地在留三千八百名の同胞は刻々危機迫る籠城生活から歡喜と感激の涙に咽びながら皇軍部隊の入城を歡迎した終生忘れることの出來ない想ひ出の多い日である

當地在留邦人は此の意義深き日を記念すべく民會を中心に當時郊外において戰死せる諸勇士の英靈に對する慰靈祭及び籠城追懷座談會が五日午前十一時より居留民會公會室において官民多數列席の上盛大に擧行される

# 極東に反蘇運動

## 益々擴大する傾向

【ハルビン四日發國通】露字新聞の報道に依ればザバイカル、沿海州、シベリアの各地方に於て最近頻々として勃發しつゝある反蘇聯運動はシベリア獨立政府組織の前哨戰でありこの運動は燎原の火の勢ひで益々擴大する傾向にあり右運動の中心地はウラジオ、ハバロフスク、ブラゴエシチエンスク、ニコリスク、ウスリスク等であると伺この運動に參加した廉で今日迄にゲ・ペ・ウのために逮捕され死刑の宣告を受けた者は百五十名に達してゐる

# 議會に於る大臣ぶり(下)

## 好人氣の外相 陸海相の答辯振 苦境の農商兩相

◇…議會の大臣席は今まで多くの場合、向つて演壇の左に首相、外相、藏相、陸相、海相等の順列だ、右に内相、文相、農相等と据ゑるのが通例である。ところがこの非常時内閣は新に官歴及び任官の順に、左に首相、藏相、内相、鐵相、文相、法相、右に遞相、商相、農相、拓相、海相、外相、陸相と列んでゐる。卽ち所謂大黑柱の三長老が仲よく肩を列べ、廣田外交が軍部の挾擊(?)を受けてゐるのが一寸面白い形である。

◇…廣田外相は短軀に精悍の氣を漲らせて、機會ある毎に所謂廣田外交の眞意を議會を通じて世界に呼びかけやうとするが如く見える。首相が施政方針の演說において「非常時なほ去らず」と力說してゐるのに「妄りに非常時とか危機とかを叫ぶことは徒らに人心を不安ならしめ外國の輕侮を招く」と喝破して「政府の不統一」を突込まれる彼である。しかしながら議會の空氣は一般に廣田外交に多くの信賴を寄せてゐる。殊に從來の霞ケ關の型を破つて自由な氣持でその見解を披瀝する外相の態度に好感を持つ。しかし調子に乘つて時々例の針鼠さいうけの警のやうなところまで脫線しかける傾向がある。この點は自ら戒める必要があらう。

◇…近年の八代海相を見るたびに往年の加藤(友)子の名將振りが今さらに偲ばれる。大角氏は財部、岡田、安保等の人々に比して如何にも眞摯の點があふれて、殊に豫算委員會などで、質問が了るか了らぬうちに「委員長!」と突立ち、不動の姿勢で答辯するところは如何にもキビ〳〵してゐるが、先日ロンドン會議批判問題で相手が多年一手專賣の内田氏で、ヂリ〳〵寄せる鋒先は鋭かつたに、立場は苦しかつたには違ひないが、答辯の訂正をして「過去は一切淸算し」などゝやつたのはあまり感心しがたい應酬振りであつた。

◇…林陸相の初議會振りも内外に好評である。荒木前陸相よりは僅か一つ上で六十にはならぬ筈であるのに、めつきり老人じみた如何にも武人らしい風貌。軍部の府委員の合作になる答辯案に基き一字一句も忽せにせず愼重に發言するところ、重みがあつて、軍部大臣の典型的のものがある。この議會は軍部殊に陸軍に對してかなり勇敢な批判が行はれてゐる。若し「演說」好きの、ともすれば首相の領分まで發言しかねない荒木大將が依然陸相の椅子にあつたならば、論議は紛糾を免れなかつたものと思はれる。

◇…この議會で彈劾的詰問の矢面に立つものに後藤農相と中島商相とがある。後藤氏は議會の中心問題たる農村對策の不徹底で衆議院各派から猛烈な批難を浴びせかけられてゐる。「軍部大臣が農村問題まで心配するやうで農相の面目がどこにあるか」といふ調子だ之に對し極めて謹嚴な態度で一々辯明してゐるが、何となく官僚の典型、日本青年團理事長の域を脫せず、これが政界の一部から次の時代の一リーダーとして囑目される政治家とは何としても見えない。

◇…鑵鐵合同其他に絡はる綱紀問題で中島商相の立場は最も苦境にある。薄黑色の眼鏡をかけて兩手を卓上に合せて俯むき加減に坐つてゐる大臣席の中島男の風貌は何となく陰鬱の色に包まれて見える。揉手をしながら答辯するのはこの人の癖ではあるが、問題が問題だけに、百方哀願辯疏するやうな形である。齋藤内閣は思ひもよらぬこの一角から崩れると噂傳される折柄、商相の苦痛は察するにあまりがある。

◇…其他の閣僚は概して大した問題はなささうに想はれる。滿洲問題で永井拓相が多少追求されやうが、滿洲の實相そのものに觸れた鋭い質問はあまり出さうもないから拓相が例の大づかみの原則的答辯をなして居れば大概切り拔けられるであらう。殊に例の三位一體制のお蔭で責任の分野があまり劃然としてゐない點は政府にとつて都合よくもある。世が世ならば小山法相は司法官の赤化事件其他で難境に立つのだが、あまり追究される模樣もなく、三土鐵相、鳩山文相、南遞相等は先づ無風帶で手持無沙汰といふところかも知れない。

# カシユガルの獨立

## 背後には英國 隣接國と修交條約

【南京特電四日發】新疆省の南部カシユガル地方の獨立は英國の援助を得たること判明したので黃紹雄氏は窮策として名目だけにても國民政府のものとすべく交渉する模樣

【東京特電四日發】上海三日發電によれば國民政府は新疆省のカシユガル地方獨立の眞相調査の結果英國の使嗾により兵器の供給を受け獨立後は印度、アフガンと修交條約を結ぶことゝなつてゐる事實が判明したので黃紹雄氏を派遣して善後措置に當らしめてゐるが一方新疆の北部はソウエートに煽動されて回教國の建設を企て、茲に新疆における英蘇兩國の侵略政策は遂に正面衝突をなすに至つたことは注目すべき情勢である

主謀者にして英國留學出身)及び玉木汝巴爺等に對し武器を供給し獨立を煽動してゐたが今日迄成功しなかつた、そこで彼等は昨年九月以來更にトモラに對し援助を集中した結果今回の形勢となつて現れたものである

## 南京政府對策

【南京四日發國通】新疆省南部カシユガルの獨立は諸情報により愈々新疆經營の野心を有する英國の使嗾ある事が證明せられつゝあるが、南京政府においては徒らに會議を重ねるのみで未だ對策なく僅かに中間に介在する馬仲英を懷柔し之を新疆の實權者に任命、新疆獨立政府の動力が現在以上に新疆省の中部地方に及ばざるやうにせんとする極めて哀れなる消極策に傾いてゐる模樣である

# 程相濤の報告

【南京三日發國通】南京政府が一昨年新疆に特派した程相濤は今回視察を終り歸京行政院長汪精衛氏に報告したが報告中今回の新疆南部の獨立が英國の使嗾によるものなることを明かに指摘してゐるが要旨左の如し

カシユガル和闐には久しき以前から印度より來た英國人多數あり同地區の政治運動に干與し種々便宜を與へ屢々サビット・トモラ(今回のカシユガル獨立の

# 形勢益々惡化

【ハルビン四日發國通】ロシア新聞の報道によればザバイカル鐵道沿線カルイムスカヤ及びオロワンナヤ方面では赤軍兵士を加へた勞働者農民の反ソ聯運動が勃發し形勢益々惡化の兆あり官憲はこれが鎭壓に必死の努力を拂つてゐる由

# 赤字は外 剩餘は内 の米財政

## 手品ではない、これが本當の話 平價切下げ"大明神"

【ワシントン四日發國通】今回の弗平價切下の結果二十億弗に近い米國の國庫赤字が一夜にして昨日と反對に巨額の剩餘を生じたといふ手品のやうな話……卽ち本日米國財務省より發表された政府國庫現計によれば本年一月三十一日現在の國庫不足額は實に十九億二千三百萬弗の巨額に上つてゐた所整二月一日現在においては俄然一變し忽ち九億七千四百萬弗の剩餘を示すに至つたこれは主として政府保有の金が弗平價引下により再評價されたゝめ二十八億六百萬弗の評價益金を齎しこれが一般會計に繰入れられた結果である

# 佛内閣危機

## 陸、藏兩相辭表提出

【パリ三日發國通】去る三十日成立したダラヂエ内閣の陸相ファブリ、藏相ピエトリ兩氏は三日辭職し新内閣は早くも危機に瀕するに至つた、右はセウタン内閣瓦解の原因となつたバイヨンヌ氏疑獄事件に鑑み新政府は警察制度改革の必要に迫られ先づパリに於ける暴動事件の責任者として批難されてゐた警視總監シヤツプ氏をモロッコ總督に轉ぜしめたところ陸相、藏相がこれを不滿とし辭表を提出するに至つたものである、兩相の辭職によりダラヂエ内閣は右翼及び中央諸派よりの支持を失ひ專ら左翼との提携聯合に俟たねばならないこととなつた、右に關しダラヂエ首相は四日閣議を招集するに決した

## 陸相後任決定

【パリ四日發國通】消息通の觀測によればダラヂエ内閣は六日の下院再開までに辭職しなければ議會における信任投票に敗れることは免れないところと觀られ、從つて早くも後繼首相が噂に上つてゐるが目下パリにある元大統領ヅーメルグ氏は後繼首相を委囑された場合にはこれを受諾する肚だと傳へられてゐる、尚前外相ポール・ボンクール氏は三日ファーブリ氏の後任として陸相就任を受諾した

# ソ聯子弟教育

【ハルビン四日發國通】ソ聯當局はソ聯の將來を擔つて立つ○○主義者たるべき第二國民の教育には懸命の努力をなしつゝあるが最近當地に達した情報によれば極東沿海州方面における子女教育は未だ中央の命令の徹底をみず教育者も一般住民も教育に關し左程關心なきもの、如くで豫期の成果を收め得ず中央では焦り氣味であるといふ

# 北滿のソ聯共產黨員分解

【ハルビン四日發國通】在ハルビンソ聯青年共產黨員の秘密會議は三日市内各所で開催されたが首腦部は青年共產黨員に對し歸國を要請するところあつたが大部分は本國への歸還を欲しないので已むなく彈壓政策をとることゝなつた、これがため北滿に於ける青年共產黨は内的分解作用を起す傾向となつて來た

# 八面相

投書歡迎 五行以内 十字詰 すらさは(?)

## 釋明します

田中清之助

◇拙著華語辭典に關し淸水氏の御意見を拜見したことは著者の欣幸とする所であります。

◇御意見はその編纂振りと誤植のあることゝ既刊のものに對する御希望に存するやうに伺ひます。

◇凡そ編纂方法は各人の主觀によりて異なるものなれば御意見として伺つて置く外なきも、誤植のあることは嚴密なる校正に校正を重ねたる筈なれども何これを發見するを免れざるは誠に遺憾とします、この點は次の改版までに出來る限り改除すべく既に着手せる所であります。

◇既刊の分に對しては不日正誤表を印刷し御希望の方へは配布出來るやう計畫して居ります。

## 切なる願ひ

一女兒の母

◇明けくれなやみの種になつてゐた入學試驗も、いよいよ間近に迫つて參りました、子を持つ親は昨今のいぢらしいまでに緊張した子を淚なくしては見られません。

◇夢に現に小さな胸をどんなに痛めてゐることでせう、それが氣の小さい女兒にとつては何更で失敗したら生きても居られない樣にお友達同士で話合つてゐます。

◇今に四人に一人の割にどうしてもその嘆きは免れぬ日が參りませうが親として何としてやる術も御座いません。

◇せめて學級增設なり何とかして女兒のため今少し御一考下さいまして幾分なりとも向學心に燃ゆる可憐な乙女らの希望を叶へてやつて下さいます樣日夜念じて止みません。

# 石黑中佐歸還

## 匪賊多數歸順

【局子街四日發國通】五色の滿洲國旗を黎明の風に飜へして匪賊討伐に當り消息不明となつてゐた石黑中佐は突如四日體英姿颯爽として蛟河郊外に現れた、同中佐は一月以來太平匪の巢窟たる高爪店に乘込み極力說得に努めた結果匪賊は中佐の熱と誠に動かされ無條件歸順を誓つたものである、なほ吉林匪賊の龍虎として太平匪と併稱せられてゐる德林もこれに倣うて歸順すべく老黑溝一帶に部下四百名を集結中である、斯くて石黑中佐の決死的冒險により吉林中原の匪賊一千吉林より出て王道仁政の陽光に浴する譯であり同中佐の功績は吉林匪賊史最後の一頁を飾るものとして讃へられる

# 日土通商暫定取極め失效

【東京五日發國通】五日外務省告示第十五號を以て左の如く公表した

昭和四年七月三十一日アンカラにおいて日本國及び土耳古國代表間に交換されたる公文に依る通商暫定取極めは昭和九年五月六日失效することゝなれり

【新京特電五日發】孫省長母堂 黑龍江省長孫其昌氏母堂は四日午前六時遼陽五道街の自邸において逝去さる

# 大觀小觀

議會に國民利害の全貌を反映することは困難だ▲若し政黨の外に、年齡別、男女別、職業別、教育別等の複合比例代表を求めるなら、始めて全國民を一堂内に縮現し得る▲政民提携運動は進んだやうで進まず、進まぬやうで進む、兎に角なほ渾沌▲但し政權獲得だけを目的としての運動なら有難くもない、政黨本來の使命に生きるを目的となすべし▲田中館愛橘博士の飛行場論は傾聽すべきだ、にも拘らず貴族院の議場傾聽せず▲野心なき眞面目な人の說は政權のキワドイ點にかゝり合ひなきが故に此の結果となる▲議會其他一般の政治機構が、政權爭奪の機會としてのみ用ひられるやうに出來てゐるからだ、之れ改正を要する根本問題▲張學良の河南、湖北、安徽三省剿匪副司令停頓は、其の原因萬福麟、何柱國等舊東北軍の移駐反對にあるさか▲吾人の豫想した通りで、畢竟ウヤムヤに改編解消の運命を免れないからだ▲東北軍が南に行けば、將兵共に木に登つた魚の如し。

選擧法改正案中の比例代表制が樞密院で引ツかゝつてゐる、それは兎も角として政黨の比例代表だけでは、

# 市況(五日)

## 株式

### 内地氣配不變 當市保合

内地東新、日產とも氣配變らず、當市は五品、新豆、滿鐵新ともに保合、東新五十錢方高、日產一圓三十錢擱み高に止めた

◇定期・後場(單位十錢)

| 銘柄 | 寄 | 中 | 引 | 當限 | 先限 |
|---|---|---|---|---|---|
| 五品 | 二六八 | | | 二七一 | 二七一 |

◇延取引

| 銘柄 | 寄値 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 一 | 三六八 | 三六八 | 三六八 |
| 新豆 | 一 | 三六八 | 三六八 | 三六八 |

## 特產

### 邦商の賣りに大豆軟調

◇鈔取引

| 銘柄 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 大新 | 一 | 三三三 | 三三三 | 三三三 |
| 東新 | 一六八 | 一六八 | 一六八 | 一六八 |
| 滿鐵新 | 一 | 六四 | 六四 | 六四 |
| 日產 | 一 | 四七 | 四七 | 四七 |

商取信七八五、滿興二六一、東電三三三、滿鐵二新一六日石五二〇、日登五八五、地下鐵一八〇

後場の定期は大豆は邦商の賣りと豆粕の不勢を眺め軟調を辿り、豆粕は邦商の買見送りに軟調、豆油も邦商の賣物あり軟調を示し高粱は閑散保合を呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 |
| 三月末 | 三三一〇 | 三三一〇 | 三三一〇 | 三三一〇 |
| 四月末 | 三三四〇 | 三三四〇 | 三三四〇 | 三三四〇 |
| 五月末 | 三三八〇 | 三三九 | 三三九 | [illegible] |
| 六月末 | 三六四〇 | 三六四〇 | 三六四〇 | 三六〇〇 |

出來高 一二百十二車

▲豆粕(軟調)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月限 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二四〇 |
| 三月限 | 一二五五 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二五〇 |
| 四月限 | 一二五五 | 一二五〇 | 一二五〇 | 一二五〇 |
| 五月限 | 一二六五 | 一二六〇 | 一二六五 | 一二五五 |
| 五月末 | 一二六五 | 一二六五 | 一二六五 | 一二五五 |
| 六月限 | 一二七〇 | 一二七〇 | 一二六〇 | 一二六〇 |

出來高 七萬九千枚

▲豆油(軟調)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五月限 | 八九〇 | 八九〇 | 八九〇 | 八九五 |
| 六月限 | 九五 | 九五 | 八九二 | 八九五 |

出來高 五千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 |
| 三月末 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八一〇 |
| 四月末 | 一八〇〇 | 一八〇〇 | 一八〇〇 | 一八〇〇 |
| 五月末 | 一九〇〇 | 一九〇〇 | 一九〇〇 | 一九〇〇 |
| 六月末 | 一九二〇 | 一九二〇 | 一九二〇 | 一九二〇 |

出來高 四十七車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保大豆(袋込)(裸物) | 三四四〇 | 三四四〇 |
| 出來高 | 七十車 | |
| 普通大豆(袋込)(裸物) | 三三九〇 | 三三七〇 |
| 出來高 | 五車 | |
| 豆粕 | 一一四五 | 一一一 |
| 出來高 | 一萬二千枚 | |
| 豆油 | (出來不申) | |
| 高粱 | (出來不申) | |
| 包米 | (出來不申) | |

## 錢鈔

### 材料薄にて鈔票弱保合

後場の鈔票は材料薄にて氣乘らず閑散裡の弱保合を示した

◇定期後場(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | 一八〇〇 | 一八一〇 | 一七九五 | 一七九〇 |

出來高 期近 百六十七萬圓

◇現物後場(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時 | 一七九〇 | 一三六五 | 一二〇五 |
| 二時 | 一七九〇 | 一三六五 | 一二〇五 |
| 三時 | 一七九〇 | 一三六五 | 一二〇五 |

出來高(銀對金卅一萬二千圓)(銀對洋二萬三千圓)

## 商品

### 麻袋不申 綿糸𨻶り

麻袋 出來不申

綿糸

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 梱數 |
|---|---|---|---|
| 福助 | 五月限 | 一九九九 | 六〇 |

出來高 六十梱

## 奥地市況

| | | | |
|---|---|---|---|
| ▲奉天奉票對金票 | 現物 | 五、四〇〇 | 一 |
| ▲奉天國幣對鈔票 | 現物 | 一〇五、六〇 | 一〇五、六〇 |
| ▲奉天國幣對金票 | 現物 | 一一一、七〇 | 一一一、六〇 |
| | 先限 | 八九、五〇 | 八九、六〇 |
| ▲開原國幣對金票 | 現物 | 一一一、八〇 | 一一一、七〇 |
| ▲新京國幣對金票 | 現物 | 一一一、七〇 | 一一一、七〇 |
| ▲哈爾濱國幣對金票 | 現物 | 一一一、九七 | 一一一、九七 |
| ▲安東鎭平銀 | 當限 | 一、五六九 | 一 |
| | 先限 | 一、五七三 | 一 |
| ▲哈爾濱大豆 | 二月 | 五三〇〇 | 五三〇〇 |
| | 三月 | 五二〇〇 | 五二〇〇 |
| | 五月 | 五六二五 | 五六〇〇 |
| ▲哈爾濱小麥 | 五月 | 一、一九〇〇 | 一、一九〇〇 |



母屋鋪わさ儀豫て病氣療養中の處養生不相叶昨五日午後三時死去仕候條此段辱知諸彥に謹告仕候

追て葬送の儀は本日午後三時自宅出棺西本願寺に於て佛式相營み可申候

昭和九年二月六日

大連市但馬町三十四番地 深尾商店主

男 健治郎
男 才二郎
親戚 一同
友人 一同

# 家庭

## 七分コート復活
### 内地の婦人服の新傾向

春は銀座から

先頃日本内地の婦人服の傾向を視察して歸連した中山婦人服店主中山しげ子さんのおみやげ話――何といつても洋裝はギンザ、横濱もいゝと思ひました、京都や大阪は問題ちやありません。其處へ行くとまだ大連の方が遙かに進んでゐます。でもギンザやハマや神戸の元町あたりと較べると大分おくれてゐる、歸くとも一年や二年は立おくれてゐると思ひました。

**大連だつて** 西洋人には時々素晴らしいニユー・ファッションを見かけますけれど日本の婦人方はあまり新しい突飛なスタイルは避けやうとします。ところが今度ギンザやハマを歩いて、甦るされ、ドレスの丈の長くなつたところに新しいスタイルの洋裝こさ、ドレスと帽子、外套と（日本婦人の）を見かけました。大連ではキザだなと思つた位のスタイルが、あちらではちつとも可笑しくありません。肩のいかつい衿をつけたやうな洋服だつてちつとも可笑しくないのです。一體に

**日本婦人の** 背がスラリと高くなつたせゐもありませうが矢張り流行の力です

帽子、ハンドバッグと靴といふやうなアンサンブルの研究も隨分進んでゐます。一體に配色が非常にスッキリと同系統か黒と白の配色を基調にしてゐるのもいゝ傾向と思ひました。ゴテゴテとくどい配色を避けて縱の線を生かすやうにしたら、日本の婦人にだつてあのニユーファッションは決して不似合ではないだらうと思ひます。七分コートが又復活して來たやうですが

**輕快な七分** コートの下から調和のいゝスカートをたつぷりのぞかせた洋裝もこの春あたりいや味のない流行ではないでせうか。（寫眞は小さな七分コートです）

## 〃婦人と藝術〃

近代女性の唯一の藝術研究並に修養機關として今般東京の近代藝術協會から創刊される新雜誌「婦人と藝術」は中央文壇一流諸大家の珠玉の作品を始め全國新人閨秀の作品を推薦滿載する由で目下創刊號の原稿及び會員を全國から募集中である、因みに詳細は東京市京橋區槇町二丁目五番地不二ビル二階近代藝術協會内婦人と藝術社編輯部宛郵券封入申越されたいと

## 奸商を退治しませう
### 近頃量目不足の商品が多い
### 家庭でも御注意下さい

**昨今** 目方や桝目を表示してある商品で往々量目の不足を訴へて來るものがあります、例へば三斗入と明記した叺入の白米が正味二斗八九升しかなかつたり、百匁入とした砂糖や菓子が正味九十匁そこそこだつたり、それで明かに三斗入、百匁入と表示してゐるのですから明かに取締規則にふれるわけです

**こんな** 量目の不足するのは滿洲人のボーイなどに包裝させるため不注意から起るのもありませうが、中には故意に中味を減くして不當の利をむさぼる店もないとはいへません、こんな奸商に對しては警察でも相當取締つてはゐますが一般購買者側でも充分注意して頂きたいものです、こんな奸商の奸策にかゝらぬ

**用心** は先づ正確なハカリやマスやサシなどを一通り家庭に揃へることです、そして日常の魚や野菜の買物にもこれを利用されたらよいと思ひます、ハカリやマスが購買者の家庭に備へてあるといふことだけでも販賣者側では相當氣をつけることゝ思ひます、この頃特に被害の多いのは白米です一叺いくらとたゞ値段の安いことのみを宣傳してゐる商店には餘程氣をつければなりません、米の質がよくて桝目が充分あつてのことなら安いに越したことはありませんが一叺いくらとして叺の桝目をはつきり書いてないものには屢々

**桝目** の不足するのがあります、一叺から一升乃至二升づゝ減らせば二十錢や三十錢値引したところで決して損になりません、この減らした一升、二升の米を集めて又別に一叺揃へやうといふ算段です、だから叺の桝目の表示がない場合には必ず念をおして訊くことです、砂糖、菓子、乾物類などは別に造作もないのですから買ふ時にその場で計つて見れば一番安全です、若し家へかへつて計つて見てそれで

**不足** した場合は遠慮なく警察の保安係か權度所まで申告して頂けば何分の處置をとるつもりです、奸商を除くために購買者も供給者（商店側）も當局も協力しやうではありませんか（大連署岩井保安主任談）

## 〃有害眉墨〃
### モダンガール御用心

ニユーヨーク市の衞生當局では斯る有毒物を含む眉墨の製造販賣を嚴禁した。最近の調査によれば斯かる有毒眉墨が相當一般に賣出され又美……ものゝ禁止を行つたのは流行の魁ニユーヨークが最初でモダーン婦人を驚かせてゐるが斯かる禁令は近く全米に亘つて布かれる模樣である狀態なので之に驚いたニユ

近代的な御婦人の化粧用として無くてならぬ眉墨、睫墨にも時々有毒なのがあり最近ニユーヨークでは既に判明しただけでも十七人の婦人がその毒に犯され一人の如きは全然失明の虞れがあり更に之等を分析した結果一部のものはアニリン性の毒物を多量に含有し他のものは多量の硝酸銀を含んで居ることが實證された。然し鉛筆型の眉墨や「マスカラ」と呼ばれるブラシで睫毛につける眉墨は有毒物を含んで居ないので當局も之だけは禁止しないといつて居る。何れにせよ米國で斯かる

## 躊躇せず、疑はず 種痘を受けよ
### その效果と可否に就て

天然痘の流行時にあたつて種痘の效果、可否等に就ての問合せが各方面から相當多數に舞ひこんで來ます。風邪氣味なやむ方よ！旅順醫院病理部長二木博士の御話にきいて下さい。

**未種痘者** の場合は別として前に種痘の經驗のある方なら種痘が絶對にいけないといふ場合は先づありません、假令結核患者だらうとチフスや其他の熱性病患者だらうと、現在生命覺束ないといふ重症でない限り別段種痘して差支ないのです。いはんや風邪氣味で多少の熱があるとか少し體の具合がわるいからといつて、この天然痘流行時に種痘をおそれるなど以ての外です。本年は七八年來の……だから、結核だからと種痘を躊躇して日に日に蔓延する天然痘に怯えてゐる方も尠くないやうです。これらの疑問に

**はじめて** の種痘ですと種痘のために相當發熱したりすることがありますから生後一ケ月未滿の嬰兒や大變發育の惡い乳兒、熱のある乳兒などには避けた方が安全ですが、發育の順調な丈夫な赤ちやんなら生後一ケ月經てば種痘して差支ありません。差支ないどころか一日も早く種痘すべきです。ただ生後日の淺い嬰兒とか、大人でも體の衰弱してゐるやうな場合には醫師に相談して種痘の對象を……惡性の出血性痘瘡が大變多いやうですから大ていの事なら文句なしに進んで種痘すべきだと思ひます。

**種痘の效力**（免疫）はどの位の期間續くか？これは一がいにかうとはいへませんが、牛や三年は免疫しますがつかない場合は先づ一年位と見たらよいでせう。つかなければ效果がないと考へてゐる人がありますが、つかなくても發痘しないだけで反應はあるのですから免疫を強める……もなは痘瘡にかゝる事がありますこの場合は大變輕いといふのは矢張り種痘のおかげで、若し種痘してゐなかつたら遙かに重症だつたでせう。種痘の效果は絶對ではありませんが效果のあることは確です。恐らくあらゆる豫防法のうちで一番有效な一番確なものでありますから躊躇せず疑はず種痘を受けて頂きたいのです。

海を越えて送る眞心 受くる悦び 内地送甘栗を是非 大連名産 甘栗太郎 浪速町 常盤橋 沙河口 電話 二二〇〇五 電話 二二四九〇 電話 三八四〇

## 家庭手帖
### 冷飯のお始末

▲燒飯―フライパンにラードかバタを少し溶かして、その中で冷飯をいためて、鹽、胡椒で味をつけるかまたは醬油で味つけ致します、これにお野菜や、魚肉の殘つたものでもやはりいためてまぜますと一層美味しい支那飯となります。

▲トマトライス―フライパンにラードかバタをとかして御飯をいため、それにトマトケチャップかトマトソースを加へてよくまぜ合せます、之にも鳥肉や、玉葱のきざんだもの、炒り玉子等まぜますと一層結構でございます。

## 家庭顧問
### 血壓が高い

【問】私は本年六十一歲で醫師の診斷では血壓が大變高いとのこと、大分長く醫藥を頂きましたが一向效目が見えません、沃度製劑として最近賣出してゐるネオスターはよく利くと聞きますがどうでせうか（沙河口一老人）

【答】**節制、努力、忍耐** 高血壓は醫師が手を盡してもなかなか一朝一夕には治り難いもので、醫師の手當と患者自身の節制と努力と忍耐と相俟つてはじめて其の輕快、治癒を望み得るのです。血壓の高くなるのは、普通その原因と認む可き病氣が明らかな場合が多いから先づ醫師についてその原因を明かにしその原因を除かねばなりません。本症には一般に沃度劑をよく使用しますがおたづねの製劑に就ては未だ實驗したことがありません故その效果に關して何とも申上げ兼ねます。ただ賣藥などの力のみに頼つての素人療法はおすゝめ出來ません（土井三郎）

## ラヂオ 大連 JQAK　二月六日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二▲午前七時 ラヂオ體操第一、各地温度通報▲午前十一時 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段）▲正午 時報▲午後零時五分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニユース▲午後三時三十分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニユース▲午後五時三十分 支那語講座（テキスト第五十課）滿鐵學務課秩父固太郎▲午後六時 ニユース、職業紹介事項▲午後六時三十分 狂言「船渡聟」（小早川精士）結顧（男）（多々良外彦三）聟（小……

▲午後七時 「奥村女史を偲びて總裁殿下の御高德に感激す」子爵小笠原長生▲午後七時三十分 歌謠曲（一）愛國子女團の歌（鈴木よし作詞、北原白秋補筆、山田耕作曲）ピアノ伴奏松島詩子、池讓（二）奥村五百子の歌（小野賢一郎作詞山田榮一作曲）メ香、伴奏日本ポリドール管絃樂團▲午後七時四十分 ラヂオドラマ「奥村五百子」（作並演出）小野賢一郎、第一景九段牛ケ淵、第二景遊説、第三景九段偕行社（配役）奥村五百子（喜多村緑郎）大人甲、近衞末亡人（木村操）醉漢、谷千城（梅田重朝）夫人乙、下田歌子（川岡柳峰）車夫、福原中將（高梨俵堂）左官、堀内文次郎（御橋公）大工、伊東大將（小杉義男）郡長、長岡外史（東屋三郎）車夫の妻、會長岩倉久子（河合武雄）近衞公爵、小笠原長生（汐見洋）他大勢及和洋音樂等▲午後八時三十分 時報（東京より）ニユース、氣象通報

## 本社特選 新棋戰（其五）

先四段△加藤富久　四段▲建部和歌夫

【圖は七一香迄の局面】加藤氏持駒桂歩五ツ

▲八八角成 △七二歩 ▲同 龍 △同 龍 ▲七二香 △同 銀 ▲同 歩 △五三桂 ▲七五香 △同歩成 累計六十二手

**土居八段講評** 加藤君の七二歩打は、敵角の働きが嚴しい丈けに却て攻めに故障を生ずる。此處七步と打つて直接に敵角の働きを妨げ、間接に香車の筋を留めて置けば大丈夫である、尚以下敵が四二銀ときても豫防すれば、先手方には七三桂打の好手あり、續いて五三桂の打捨ては惜しい、七三歩、同香、七四歩、同香、八三角、七五香、六一角成にて善い。

**荻原七段解說** 加藤氏の七二歩は五三桂と打つと四二玉、六一桂成、七五香で惡いので、先方に敵香を防ぐ意味に打つたのであるが、これは恐らく八八角と切られる順を見落してゐたのであらう、建部氏の八八角切は、敵龍を引かして七二香と斬き、先手を取る含みで、同氏らしい輕いきびきびした特質の現はれである。加藤氏の五三桂は評の如く七三歩と打つて、以下八三角の順に指すべきだが、敵に八八角を切られ、驚いて稍狼狽氣味で遂に急ぎ過ぎた結果五三桂と打つたのである、建部氏の七五香の順になつては初め指し過ぎて切れ模樣であつたが兎に角決戰の順が廻り形勢不明になつた。

## 日本棋院 秋季大手合戰譜（第十一局）

先 三段 中山季雲　初段 松林茂比古

【9】

**對局者のことば**

所用時間累計（白 五時四十六分 黑 四時三分）（制限時間各七時間）

黑 白百六十八をついでに利かされたのは殘念でした

黑 白百八十とキラれると、大石の眼形に不安があり、非常に危險であることは氣づいてゐましたけれど、之に備へてゐたのでは極端な細棋、それも幾分黑に成算のない細棋のやうですから

**戰の跡** ◇白百八十の手段があることは前にも指摘しておいた所である、この手段がある限り、黑百六十一、百六十三その他百六十七以下の着手は悉く險を冒してゐるわけであり、白としてはこの百八十を何時でも打つてよかつた理である、果してどういふ手順で黑の大石に眼形のないやうな事になるか、明日までの宿題として、讀者において研究しておいてほしい

# 娘十九戀の逃避行 敢然父への叛旗
## 迫る政略結婚の危機を脱れ 光りを求めて日本へ

【撫順】政略結婚の危機を脱れて戀の逃避行に人生の光を求めた「十九の春」の物語り、このヒロイン撫順東一番町一〇飲食店千成こと中島文一郎長女節子（一九）はこのほど撫順實業協會長田中廣吉氏の媒介により東三條通り土木請負業佐藤仁十郎氏の息時夫（二七）＝假名＝氏と婚約がなり、既に

**結納** の取り交しも濟み、數日後に結婚披露式を料理店すみやで擧げることになつてゐたところ、突如去月二十四日の夕刻姿を晦まし、着のみ着のまゝ家出して市内東三條通りの協和石鹸公司事務員大橋某（二七）と戀の逃避に内地へ走つたことが判明、驚いた兩親は直に奉天署と大連署にその取押へ方を願つたが、未だに行方が判明せず大騷ぎとなつてゐる、その後ひよつこり下關局の消印ある封書が二十八日實母宛に到着したがそれには、節子よりとして「無斷で家出した罪をお許し下さい、いづれ落ちついたら

**居所** をお知らせ致しま す」と認めてあり、大橋は以前東京に住んでゐたので、多分上京したのではないかと早速丸の内署にも手配を依頼した、女の出奔の裏面には複雑な家庭の事情も伏在してゐる模様で、女の實家は最近經濟的に非常な苦境に陷つてをり節子を土地の財産家の息子に結びつけたのもそれによつてその救濟を目當としたもの如く、節子の妹貞子（一七）もかうした兩親の意圖によつていまだいたいけない歳なのに既に市内東三條通の踊師匠市川右治丸（二三）と許婚關係を結んでゐるといはれてゐる、戀の同行者大橋は早大出身で昨年十月協和石鹸公司に入社し、千成に通ひつけてゐるうち何時か節子と深く結ばれたもので、節子は撫順高女を

**中途** で退校し家業を手傳つてゐたが内氣な美人である、父に背いた娘を求めて血眼になつてゐる中島文一郎さんは語る

大橋さいふ人はちよいちよい飲みに來てゐましたが娘とそんな仲になつてゐやうとは少しも知りませんでした、警察には早速誘拐罪として訴へましたが、たとひ娘一人を犧牲にしても探し出さずには置きません（寫眞は中島節子）

## 川島署長夫人の寄附 民會立小學校

【滿洲里】滿洲里居留民會立小學校は事變後非常に教育難になやみ在滿洲里居留民父兄は兒童の教育上由々しき問題として延いては富地邦人發展上にも多大なる支障を來す事とて種々教育難を解決すべく奔走中、在滿洲里日本領事館警察署長川島夫人は雄々しくも獻身的に然も無俸給で兒童教育に教鞭をとる身となり兒童の教育に專念し漸く教育難を解決し忘れ難き恩人であつたが、この程又々金一封を兒童の教育費にと寄贈し居留民一同は非常に感激して居る、川島署長のこの行爲は實に社會人の龜鑑として稱せられてゐるが非常時國境に働く現代女性の力強き決心の程が覗へる

# 狂的になつて來た ソ聯側の戰備工作
## 極東住民は戰々兢々

【滿洲里】ソ聯は頻に赤衛軍をチタ、イリクーツク、ボルヂヤ及び滿蘇國境地點に集中し重要地點に臨時要塞等を完成し騎兵、歩兵、コルホーズ師團等いづれも事變前に比し約二倍（飛行機の如きは約三倍）程度に増加してゐるが、最近ソ聯より來滿せる者の談によれば目下歐露方面より盛に極東（ザ州）方面に軍需品及び赤軍を輸送しつゝあり、徐々にその勢力を國境重要地帶に移動中であると歐露より輸送されたる軍用トラック等はチタ、イリクーツク間二〇〇〇臺何時にても東方國境地帶に向け出發出來得るやうに貨車に積み込まれた儘待機の姿勢にあり、普通の裝甲自動車の如きも一時的便法として後尾をトラック式に裝備し莫大なる軍需品及赤軍の輸送に充つるべく用意されてゐる、歐露より「ザ州」への輸送貨物は主に油、食糧品等でその他殆んど軍事工作に必要なるものゝみ滿載されてゐる

「ザ州」における石炭の年產額は平年に於ては該地方の需要を滿し得るのみで無く良質の石炭として盛んに北滿に輸出して居つたが急激なる軍事工作のためパッタリと輸出を停止し尚ほ歐露方面より盛んに輸送されて居る狀態である

ザ州地方の赤軍は主に歐露よりの優秀なる赤軍を以て充て居り目下盛んに増員をなし極秘裡に輸送中である、この狂的な戰備工作は一月中旬頃より殊に激烈になつて來たものである「ザ州」地方の兵營及び毒瓦斯製造機關は極嚴秘に附されて居るため詳細は勿論不明なるも該地方の情報を種々綜合思考するに豫想以上の莫大なる數字を示すだらう、重苦しい灰色にとざされたザ州住民は戰々兢々として不氣味な不安に脅やかされてゐる露國幹部線は最近殆んど複線工事を終り戰時狀態にでもなれば最大時速七〇キロは（レールが古き爲めそれ以上の速度は脱線の恐れあり）可能で「モスコー」よりザ州赤軍重要地點迄約七〇〇〇キロとして一〇〇時間、約四日と四・五時間の短時間に到着することゝなる、冬期になれば定期にて約一週間もかゝる處平均二五・六時間も遲延する狀態だが殆んど理由無き理由の爲めであつて、ソ聯多年の懸案たりし鐵道工作の終了したる現在では一朝事ある際は驚歎すべき能力を發揮するであらうさ

## 選手權獲得の金正淵選手

【安東】鴨綠江リンクで三、四二日間に亘り鬪はれた全日本氷上選手權大會で金正淵選手（關東聯盟）は前年度の優勝者李聖德選手（關東聯盟）の王座を奪つて見事選手權を獲得した【寫眞は金正淵選手＝四日寫す】

# 大賤賣の立札
## 近在の百姓達の買出し頻り 賑ふ營口の歳末風景

【營口】陰曆の御正月が近づいて來た官衙などは新正月を迎へたが何と言うてもまだ拔け切らぬ永い〳〵慣習にどうしても新正月では其氣分になれないさうな舊正月も餘すところ十日ばかりで營口商市街も歳末氣分が濃厚となつて來た過爐銀整理と世界的不況のドン底にある各商店もこの歳末に各人の懷中からしこたま金子を拔き取らうと千變萬化の戰術を施して年末大賤賣の立札は各戶並に立てられ客を引くに隙がない、街頭露店には早くも線香赤蠟燭赤紙の門貼紙例の通り開市大吉萬事亨通等々年末氣分を唆るに充分である、近在の百姓達は疲弊し切つた中からまづ新年を迎へんと籠を擔いで買出しに、支那素麵や豚の肉塊に牛肉など又可愛い娘や子供に小さつぱりとした衣類の一枚も買つて着せたい親心、寒い〳〵北風も厭はず水鼻すゝりながら街を往き交ふ有樣は實に王道樂土の現れで日に日に年末氣分が濃れて行く（寫眞は市街の歳末風景）

# 羅南市内到る處 砂金が出る
## 暗夜市民、禁制の盜掘

【淸津】第十九師團所在地として聞えて居る北鮮羅南は市内到る處から砂金が出るといふので當局が嚴重に發掘採取を禁じて居るにも拘らず井戶を掘るとか耕地整理をするとかの理由の下に結氷中にも拘らず自己の所有地を掘り返して砂金採取を行ひ或は他人の土地から夜間盜掘をする者甚だ多く羅南警察署では見當り次第鑛業令違反として七十圓乃至八十圓の罰金を科して居るが、某内地人の如きは自己の所有地内にて耕地整理と稱して多の人夫を入れ採集砂金は一匁九圓五十錢に買取し地主六分人夫四分の割合にて分配してゐるが多數の人夫が平均最低七分乃至最高一匁二分位つゝ採取して居る中には鑛業令違反となるを恐れ故意に採掘したものではなくキラ〳〵光るから拾得したのだと稱して屆出る向きも少くないと

# 南金書院公學堂 女子部を新築
## 西海岸を望む南門外西方に 豫算三萬五千圓計上

【金州】南金書院公學堂女子部は從來城内にある往時法院であつたとか言ふ支那家屋を使用し今日迄狹くなると其の都度姑息なる增改築で間に合せて來たが益々生徒數增加し本年は六百餘名になつたので愈々新年度に於て新築する事となり南門外西方西海岸を望む廣場の民有地を買收し新年度第一期工事豫算三萬五千圓で着工する事に決定したと

# 眩い滿艦飾 轟く皇禮砲
## 紀元節當日要港部

【旅順】紀元節當日旅順要港部では午前八時東港繫留中の第十五驅逐隊は滿艦飾を行ひ九時三十分から要港部、電信所、港務部驅逐艦の遙拜式、司令部における御眞影奉拜を行ひ又正午には港務部で二十一發の皇禮砲を發射する、尙當日軍艦天龍は靑島に在つて右に準じ奉祝を行ふ

# 滿鐵A組優勝
## 個人戰では西方氏 全營口卓球大會成績

【營口】本社營口支局、田口運動具店合同主催に係る全營口卓球大會は四日午前九時三十分から營口小學校講堂で開催された、出場チームは昭和俱樂部、地方事務所B組、國際運輸B組、水電B組、鐵道A組、鐵道B組、國際運輸A組水電A組、地方事務所A組、Qクラブの十組五十名で十時競技開始先づ團體試合で甲倒れ乙勝ち丙を倒し丁を退け千變萬化の妙技を演出し結局鐵道A組（佐賀、坂井、江尻、西方、佐賀兄）二〇—四水電A組（高、梁瀨、松井、海野井上）二〇—四でA鐵道組の優勝に歸した、午後三時三十分團體競技終つて個人優勝戰に移り、これ又一勝一敗手に汗握る妙技に滿場の喝采は掌もゆるがん許りで暫時鳴りはやまなかつた、次から次と日頃練磨と作戰の巧妙で思はぬ番狂はせもあつて結局準決勝に山中（國際）4—0林（國際）、西方（鐵道）4—2岩村（大石）の成績で、決勝戰西方（鐵道）4—1山中（國際）にて鐵道西方氏の優勝となつた、この日沿線海城より岩本氏の參會と國際より坂上紅一點の出場に錦上花を添へるの感があつた、五時四十分上田支局長より本社寄贈の銀牌と田口商店寄贈の銀カップを個人優勝者西方氏に其他夫々勝者に賞品を授與して閉會の辭を述べ營口空前の卓球大會は目出度く終了した、この會に參加の選手諸君の勞を多とし行事に斡旋の勞を取られし諸君に感謝の意を表す

# 長城第一線を視る（5）
## 生々しい戰車壕 南省莊の激戰地
### 古北口にて 鵜川特派員

明くれば行動第五日目二十七日午前四時である、眸々と迫る黎明に撤宵反輾し早くも床を蹴つて起床、宿の中庭に焚火し隣室に同宿の無線班連中と暖を採つたが拂曉の空に星斗燦々と輝き何となく旅愁をそそられる、同六時半朝食、七時またしても車上の人となつてこの淋しい河北の古都薊州にお別れする、薊州よ「さやうなら」だ、前日通つた石門鎭附近より開けた河北の平野はこの薊州附近よりいよ〳〵廣袤千里に展開し視野を遮る何物をも認めない、トラックは平坦な北平街道を勢ひよく砂塵を捲いて猛進する。

途中三河の手前、川畔りに下車しこゝで三河攻擊の實戰説明をきく、三河は五月二十一日に占領、長驅して燕郊鎭に躍進し翌二十二日更らに通州へ肉迫したのであるが、この時日支兩國間に停戰交渉が進められ爲めに服部部隊の戰鬪行爲はこの通州を最後として停止されたのであつた、北平は此處より僅かに二里若手將校連は折角の氣勢を挫かれて無念やる方なく遙かに北京の空を睨み返したさいふ、三河城の東側には今もなほ當時の塹壕が原型を殘し城壁は見る影もなく崩壞した殘骸を曬してゐる一行はこれより間道に入り大辛莊で晝食後、密雲に到着した。

◇

密雲は承德と北平を結ぶ街道筋の要害地で東に潮河、西に白河の綾流あり、城壁をめぐりて流れ遠く北方に國境の峰巒を望み風光極めて明媚な都會である、此處では承德西〇〇團附杉山少佐の說明を聽いたがこの密雲攻擊は同部隊の作戰になり五月十八日より同十九日に亘つて行はれた南省莊の激戰が勝敗を決し十九日朝完全に占領するを得、更に二十三日夜懷柔に入城したが、前記服部部隊の通州進出と相俟つて停戰協定の締結を促進し翌二十四日その交渉が開始されたゝめ懷柔は西部隊の戰鬪行爲最後地である、一行はこの城内に西門より入り東門に拔けたが城壁の宏大な割合に城内は活氣を呈してゐない。

◇

南省莊の戰地には今なほ生々しい戰車壕が殘つてゐた、この附近通過のころより陽は漸く落ちて刻々と薄暮が迫り遲春の月はポッカリ中天に昇つて來たトラックはスピートを増し一路古北口を指して全速力で前進する、石匣鎭も激戰のあつたところ、その城壁の左手を迂廻し更らに國境の峻險な霧山河を走破し新開嶺、南天門の戰跡地を後に漸く古北口の長城に差し蒐つたがこの古北口の關門こそはアノ激戰あつたに拘らず何等の損傷もなく昔のまゝの姿態で一行を迎へて呉れた、だが血なほ醒いこの附近一帶の戰場に屍山血河を築きし一年前を想ふ時何さなく腥風慘さして一片愁々の感に打たれざるを得なかつた。

◇

古北口の街は關門を下つた坂の兩側と川一つ隔てた新尾にあり、山紫水明の小都會で滿人約五千名、邦人三十四、五名、承德、北平間のバス發着地でこの間一日行程、古北口を中心としてその賃金は承德まで五圓、北平まで六圓である一行が古北口に到着したのは午後九時半で市中に「友軍歡迎」のアーチあり、この夜駐在の早川部隊と滿洲國側官廳の合同歡迎會あつて一同散會したのは同十一時であつた、國境の夜は深沈と靜渡り長城高く月皎白し。



# 各地

◇チチハル 當地龍沙公園の愛嬌者であつた丹頂鶴は去る二十八日眞晝の園内に首をかしげて悠々散策中、獰猛な野犬に大腿部を咬まれ儚なくも死んでしまつたので市政局ではこの骸を保存すべく、省立第一中學校小西教諭に剝製方を依頼する事となつた

◇チチハル 洮昂齊克鐵路局に於ては二日午後一時より克山縣城において齊北沿線鐵路愛護村の發會式を擧行した

◇鳳凰城 鳳凰城警察署では一月二十一日から一週間を第一期、同二十八日から一週間を第二期として署員に對し各主任交代で講師に當り一般警察事務及野外戰鬪教練の特別講習を行つてゐたが二月四日を以て終了好成績を收めた、尙は同五日からは段外署員の柔道銃劍術の練習を開始した

◇公主嶺 新京商業學校ハーモニカ部員一行二十七名よりなる慰問團は三日來公、前年の如く軍隊警察滿鐵社員其他一般住民慰問のため映畫と音樂シカゴ美人外數種滿洲小唄曲集等を同日午後六時半から小學校の講堂に開催滿員の盛況を呈し好評であつた

◇公主嶺 公主嶺地方事務所に於ては昭和六年度以降財界不況のため一般貸付中の土地建物に對し一割乃至三割の減額をなし來りたるが現今稍財界の好轉を見るに至り社命により昭和九年度より臨時減額を撤回し從前通りの料金を徵收することになつた

◇公主嶺 公主嶺警察署に於ける舊年末特別警戒は警備班の增員と非番員まで警戒線に活躍し機動員的晝夜兼行の嚴戒に些の被害事件なく舊年末市場は振つてなる

## 旅順放送

◆三日午後一時から旅順市役所で市長始め要港部野砲聯隊、要塞司令部、關東廳、諸學校その他關係各團體の主長が集合來る十一日紀元節に行ふ建國祭式典について協議を行ひ午後三時左の如く決定散會した

一、十一日午前十時四十分から旅順運動場で
一、各官衙、學校、在鄕軍人分會少年團、靑年訓練所、各宗教團體、各町内團體、各婦人團體等參加
一、國旗揭揚
一、君が代（合唱）
一、遙拜
一、建國詔書捧讀
一、紀元節の歌合唱
一、正午皇禮砲發射と同時に天皇陛下萬歳三唱
一、國旗降下——解散
一、代表者（市長）白玉山參拜
一、當日開式時刻には全市のモーターサイレン、寺院鐘、汽笛を一齊に吹鳴、一同默禱

◆旅順中學校では三日開催のスケート大會を五日午前八時から富士町スケート場で開催することに延期した

◆米岡市長は三日午後五時から各町内正副總代（新舊）百二十餘名を偕行社に招き懇親宴を催し前年中の勞を謝し將來への希望を述べ挨拶に代へ之れに對し石井本一氏一同に代つて謝辭を述べ森原古澤兩氏一席辨ずる處があり各自意見の交換を爲し盛會裡八時半頃散會した

# 從來の九路局を四路局に廢合
## 三月一日より愈々實現される國線運營の新機構

【奉天】三月一日より實施される國線運營の新機構は目下鐵路總局で鋭意研究中であるが客貨運送に最大機能を發揮するために工務關係機關の管轄を最も合理的ならしむると共に人員配置の合理化よりして又鐵道運營に最も重要なる通信系統よりして從來の九鐵路局を左の四鐵路局に廢合し機局に於て統轄するものとなる模樣である、即ち

奉天鐵路局(奉山線、大通支線、瀋海線、吉海線)
吉林鐵路局(京圖線)
ハルビン鐵路局(拉濱線、濱北線)
チチハル鐵路局(齊北線、洮昂線、洮索線、四洮本線、鄭通支線)

であるが尚必要に應じ各路局下に鐵路事務所を設置管理を完からしむる筈である

# 奉天の貸下土地地權料徴收
## 割當價格等を研究

【奉天】建築シーズンを控へてゐるので奉天地方事務所では本年約五萬坪、戸數二千戸餘の新築家屋の増加を豫想し土地の貸下を行ふ方針で土地係では目下地圖の作成を急いでゐるが今回の貸下地は地權料を徴收することに決定し地權の發行は從來の滿鐵對土地借受人その間に交換されて借地契約證をもつてこれに代へる方針であるが地權登記についてはこの借地契約證をもつて領事館登記所でこれが登記を認證する意向であり地權料については滿鐵として上下水道の敷設、道路の開設、土地買收費を公平に計算し貸下地の場所によりこれを按分割當て徴收する考へで地權の發行については確信ある模樣であり地權料の割當價格が目下研究されつゝある、なほ貸下土地に關しては一名何坪といふ制限を設けるや否や不明であるも地權料算定せばさうした具體的方面の問題をも檢討し奉天の繁榮策に支障の起らぬやう努めて地方的實狀を參酌する方針である

## 青年同志會
### 奉天の討論會

【奉天】滿洲青年同志會奉天支部では三日午後七時より衛藤支部長宅で討論會を催した、議題として「滿洲を社會主義的統制經濟社會の典型化する」事の可否に就いて論じられたが、其の經濟的實行力において必然的に内地資本家の同意と援助を得ればならない事情があるために、社會主義的統制經濟が資本家と相容れないものであれば必然的に成就不可能になり、一朝有事の際共産黨の力は實に恐るべきものがある、故に吾々は彼等の理論と實踐その孰の方面にも劣らぬ道を求めればならないと御互に語り合つて同十一時半散會した

# 細菌檢査所に天然痘收容
## 依然續發する奉天

【奉天】當地における傳染病は依然猖獗を極め毎日八名乃至十名づゝ新患者が續發する有樣で醫大醫院の隔離病舍も收容し切れず元南滿中學堂寄宿舍に收容する準備を進めてゐたが同寄宿舍は中學堂に接近ししかも同學堂生徒のはその寄宿舍で炊事も行つてゐるので萬一を慮り同寄宿舍は使用せず鐵西元細菌檢査所跡を使用することに決定し既に暖房の設備患者收容の準備をなすやらこの寒天に大騷ぎをなしてゐる

## 三日の新患者

【奉天】傳染病は毎日の如く八名乃至十二、三名づゝ患者が續出し衞生機關々係者はこれが防疫と豫防に日夜必死的努力をなしてゐるが、これでも三日は左の如く猩紅熱二名、天然痘四名の患者が發生してゐる

(猩紅熱)春日町三木曾義晴(二三)、同淺野正衞(二六)、(天然痘)平安通二二渥美善次郎(四五)、浪速通四〇岩永清(二〇)、江ノ島町一二相田忠一(三二)、商埠地ミイネンアレキサンドル(二六)

## 十七勇士の慰靈祭執行

【チチハル】去る十一月末、四洮鐵路警備の華と散つた江本少佐をはじめ畑○聯隊特務兵十七勇士の慰靈祭は三十日午前十一時よりチチハル本派本願寺に於て舉行されたが、畑中將以下各幕僚、部隊長、松室特務機關長その他將星、孫省長代理、張警備司令官以下滿洲國側要人内田領事はじめ在留邦人多數參列し、殊に故江本少佐の武勳を慕つて遠く興安省、洮南、開通方面の滿洲國人が列席したのは一際目立つてゐた、斯くて式は僧侶の讀經裡にしめやかに始まり、畑中將の肺腑を抉るが如き弔辭朗讀の後、内田領事、孫省長代理、張警備司令官の故き勇士をたゝへる弔辭朗讀あり、高橋高級副官の弔電朗讀に次いで燒香にうつり、戰友二百餘名の着劍捧銃裡に畑中將、飯野參謀長以下各將星、内田領事、孫省長、張警備司令官等燒香、最後に飯野參謀長の感謝の辭ありて同十一時三十分式を閉ぢた

## 教化方面一帶大豆出廻不振

【清津】清津穀物商は從來間島一圓教化方面迄大豆の買出しに出かけて居つたが今年は各方面共大豆の相場暴落の爲め鐵道沿線二三里の部落まではよいが少し離れた處になると折角驛まで大豆を搬出しても馬車賃にも足らぬ狀況であるため寧ろ大豆を搬出して賣るよりは材木運搬に從事する方が利益なるので大豆を賣惜んで居る向きが甚だ多いとの事である、穆稜拉濱線から清津港へ出廻りの大豆は一月下旬より毎日一回十二車乃至三十車位運搬されて居るが猶濱江には一月末日百十六車の滯貨あり五覺驛附近からは二月中旬より毎日五車位輸送される筈であると

## 南滿中學堂

【奉天】南滿中學堂本科第十六回專科第二回の卒業式は來る九日午前十時から同校講堂に於て舉行されるが奉天ではこれが嚆矢である

式辭、學事報告、卒業證書授與、賞品授與、學堂長訓辭、總裁告辭、來賓祝辭、在學生總代送辭、卒業生總代答辭、閉式の辭

# 滿洲全土に職なく一青年遂に發狂す
## 旅費を給して郷里へ

【奉天】三日午後八時頃市内加茂町押繪店吉富仙一氏方に一邦人が無言のまゝ入り込み軍刀を揮つて荒れ廻るので危險此の上もないので遂に奉天署につき出されたが彼は福岡市下長尾生れ鮎川保(二〇)といふ青年で滿洲の景氣に憧れて郷里を飛び出して來たが奉天、新京大連などと職を探しても適當な職なく更に熱河に赴き職を探したが得られず迫る寒氣と飢にスッカリ精神に異狀を來し三日錦州より來奉したもので知人は勿論身寄のものもないので奉天署でも同情し四日貧困救濟金から旅費を支給して郷里へ歸らしめることゝなつた

# 客の飲代を着て藝妓自殺を圖る
## 薄幸の藝妓に春淋し

【奉天】四日午前一時半頃十間房料理店丹平事津山ツル方抱藝妓業一事長崎縣生れ原ツル子(二五)がカマンガンサン加里を嚥下し苦悶中を家人に發見され直に滿鐵醫院に舁ぎ込み應急手當を施した結果生命に別條なく目下靜養中であるがツル子は昨年七月千三百圓自前で京城より丹平に抱へられたもので抱主の津山ツヨとは京城時代に同稼業に從事して居た同輩で常に折り合ひ惡く又ツル子の馴染客もなく最近宇治町の井上某なるものがツル子の許に通ひ同人の飲代八百圓の借金をツル子に抱主より責任をもたされ昨年十二月三十一日支拂ふ約束となつて居たが井上某が支拂はぬでツル子は井上某の許に至り漸く百五十圓を支拂はしめたが抱主がそれで承知せぬのでツル子は自分の衣類を入質して二百圓を支拂ひ更に抱主に前借を申込んだが許されず遂に厭世自殺を企てたものであると

## 奉天に強盜

【奉天】三日午後七時二十分頃大北關順成街王大分方に三人組拳銃強盜侵入し家人を脅迫の上一室に閉ぢ籠めて大洋二百元と衣類金品二千數百元を強奪逃走したので目下瀋陽警察廳に於いて犯人嚴探中である

# 奉中生徒の銃劍術競技會
## 三日第一回を開催

【奉天】士氣の鼓舞と非常時滿洲に備へるため奉天中學校では昨年十二月から五年生に對し銃劍術の稽古をなさしめてゐるが、三日正午から同校講堂に於て第一回銃劍術の競技會を開催した、滿洲における中學生の銃劍術競技會は今回が最初であるが生徒側でも非常に熱心に稽古を行つてゐるだけにその成績も大いに見るべきものあり十一組、一組六名づゝとしてリーグ戰を行つた結果左の如く入賞しこの外劍道と銃劍術の異種白兵戰銃劍術基本動作等あり午後四時頃閉會した

◆銃劍術 一等小野寺惇一郎、二等山口虎男、三等兩戸清春、四等吉林清、五等元道定治、六等嶋久森吉満、七等渡邊孝◆八等衛藤三男、九等加藤禎剛、十等木原峰夫、十一等原田德一

◆異種白兵戰(三本勝負、〇印勝)

〇〇(銃劍術)渡邊 — (劍道)中島
〇〇(銃劍術)元道 — 〇(劍道)山口
〇〇(銃劍術)岡戸 — (劍道)岩佐

宮東屋教官は語る 射撃が出來ただけでは一旦事のある場合に間に合はぬので之に備へるためと生徒の士氣を鼓舞するため特に五年生に對し昨年十二月から銃劍術を稽古させてゐる、稽古を始めてから八回目であるが五年間武道を稽古し機敏な頭を持つてゐるだけに普通丁年が徴兵檢査に合格して入隊し銃劍術を習ふよりも長足の進歩を見せてゐる、そして何れも非常に興味を以て練習をやつてゐるので非常に嬉しい(寫眞は第一回競技會)

## チチハル驛假驛舍新築

【チチハル】チチハル驛は工費百萬圓を投じて本年末竣工の豫定であるが、右に先だち現驛舍が去る二十九日燒失したので、假驛舍を建設することゝなり直に着工三月一日に完成の豫定である

## 毛皮類の出荷漸く旺盛

【奉天】大通線錦縣通遼間竝に通遼白市間各驛に於ては毛皮其他の輸送に制限を附して居たがペストも終熄したので二月一日より解止されたが爾來毛皮類の出荷多く既に通遼だけで三十車を見るに至り創業日淺い鐵局では運送量の増大に貨車の不足を感じて居る獸類の輸送に無蓋貨車の試用及び其の成績によつては無蓋車を正式に使用するといふ新しい試みにも手をつけて居る

## 清津府の人口

【清津】昨年十二月末現在清津府人口は戸數七千七百〇四戸、人口三萬七千三十八人で一昨年同期の調査に比し戸數二百八十戸、人口二千の増加を見たがこの内譯は内地人二千二百五戸、九千三百五十八人、鮮人五千三百戸、二萬六千九百七十六人、中華民國人百六十三戸、六百六十五人その他外國人七戸二十八人である

# 女の部屋 (84)
林芙美子作 一木弴書

## 花束(三)

中田は益々赤くなつた。主任看護婦は脂ぎつた光り方をする眼で中田の初心々々しさを好ましげに眺めてゐた。

——まあ、僕の方でも、彼女のためだけにでも全力を盡しますから、安心して居給へ。

——そんな……。

——はつはゝゝゝゝ。

中田も思はずつり込まれて微笑したが、此の場合微笑などすればそれは相手の言葉を無言の中に肯定する事になるのだつた。

——それぢや後で車が迎へに來ますから、失禮。

副院長は看護婦を從へて扉の外に出て行つた。その後姿を中田はそれが扉の外に消えて行つてからも何暫くジーッと見てゐた。

強い信頼の念と深い親みを感じてゐた。乾度元通りに治癒するに違ひない。

だが又一方、うまく癒らなくて駄目になつた場合の事も、むしろ冷淡と云ひ度いやうな冷靜さで考へて見る事が出來た。更に五分程するとそれは「ふん」とつゝぱねてやり度いやうな自嘲の氣持にかはつて來た。

麗子から土方との因緣を詳細に聞かされて以來彼に對して秘に抱いてゐた嫉妬混じりの憎惡も却て自分の人間の平安さを計る目度でしかないやうに思はれ、僅かな繼子から狂氣のやうに猖獗して、あげくの果が此の醜態では全く誰に逢ふのも面目なかつた。

彼にでもなつて、一生それを戒訓として、こつこつ研究を續けやう。それが俺の分なのだらう……。

静かに扉が開いて、大きな果物籠を抱へた自動車の運轉手を先に立てゝ、笠置夫人と洋子とが入つて來た。彼女等は毎日恰度此の時間にきまつて見舞に來るのだつた。

た。

夫人は十分程ゐて是から廻る處があるからと云つて洋子を殘して先に歸つて行つた。

洋子は毎日訪問してゐる中に中田と急速に親みを増し、時には自分を語る事さへもあつた。中田も洋子の中に案外濶ぐましい程眞摯な生娘を見て、第一印象から受けたフラッパー式な娘とは餘程ちがふ彼女を發見した。

洋子は何でも單刀直入に物を云ふ性質の女だつたから、弱氣な中田は初めの中ちよつと返事の出來ない場合もあつたが、洋子の方は中田が弱氣である爲に一層話し易いらしかつた。

今日も彼女は看護婦がすゝめる椅子にかけて近々と中田の顏を見ながら何のきつかけもなしにいきなり始めた。

——でも麗子さんつて、ほんさ

はい、方れ。ね?

——妾ね……どうしても妾に土方さんが獲得出來なければ、麗子さんに成功して頂きたいのよ。妾達、そんなに仲よしになりましたの。

——土方は人間が出來てゐるから……

——ええ、さうなの、さうなのよ……。

洋子の顏は急に明るく輝きわたつた。

——自分の仕事、自分の生活を中心にして何でも考へるあの方の我儘な、それ丈に又精力的な處が妾、とても好きなのだわ。命令されて、こき使はれ度いのよ。でも……

——妾、駄目らしいわ。

——どうしてゞすツそんな淋しい……

——いゝえ!だつて、妾の過去の生活の靜は一年や二年ぢや癒りさうもないのですもの……。

# 兇行當夜を語る 唯一人の生證據

## "お前に迷惑はかけぬ"と博士 たらひに血のシャツ

五日午後一時卅五分より再開、直に川畑裁判長の證據調べに入る、死體を匿すべく穴を掘つたスコップ、鶴嘴の類、高野山から出した遺書の下書、青柳の手記、內地へ逃行の途中各地から打つた電報等が兩被告の前に擴げられ中園、勝美ともに今さら身慄ひしつゝこれを肯定する、かくて證據調べが終るや、さきに裁判所より職權をもつて證人として召喚せる兒玉邸女中馬場ウメ(二〇)さんの證人訊問が行はれた、まづ型の如く宣誓式を終り同人の原籍、住所、生年月日がただされ、八月十四日兒玉邸に家政婦として雇はれ九月十三日迄勤めた間の事情を率直に陳述する

●裁判長● 兒玉博士の日常生活は？

●ウメ● 午前七時半出勤して午後四時には大概歸り八疊の間でお茶やお菓子を食べ乍ら奥さんと蓄音機、ラヂオ等に聞入る日が多かつたです

●裁判長● 圓滿だと思つたか

●ウメ● 圓滿だと思ひました、たゞ奥さんはよく外にお出掛になり何の用事か知らないが一月の半分は留守でした

●裁判長● 中園秀雄は出入してゐたか？

●ウメ● 大概は來てゐました、大抵八疊の部屋で話をしてゐましたそして外の客がくると座を外して歸る樣な事もチョイ／＼ありました

●裁判長● 夜來た事があるか

●ウメ● 夜遲くは事件前、日は解りませんが一度來て旦那さんと奥さんと何事か話をしてゐました

●裁判長● お前は中園をどう思つてゐたか

●ウメ● 別に氣にも留めないし家政婦といふものはあまりその家庭の事に關心を持つ事はいけないとされてゐたので注意をしませんでした、怪しいなんて思ふよりむしろ親戚の人位に思つてゐました

●裁判長● 事件前は一度だれ、では九月五日の事件のあつた日の事を詳しくのべて見よ

馬場ウメはこゝで恐怖にふるへる聲を絞つて兇行當夜の樣子を知れる範圍で語る、當日博士を除いて同家にあつた唯一の生證人の言葉だけに滿廷は一言一句も聽もらさじと緊張する

### この邊いよ／＼脂がのる

●ウメ● お食事が濟んでからしばらく何をしてゐたか記憶はありませんが、十時近くになつた頃奥樣が寢間着に着更へて下りて來て私に休みなさいと云はれたのでそのまゝ女中部屋の寢床へ入つてウツラウツラしたと思つた頃、戶口のベルがケタタマしく鳴つたので吃驚してこんな事は初めてなので恐々硝子戶越に電燈をつけて見てゐると、二階から夫婦が下りて來られて開けてやりなさいと旦那さんがお仰言つたので開けやうとすると、旦那さんが自分で開けましたその時中園は戶口の外で荒々しい聲で開け方が遲いと云つて怒鳴つてゐました、その時後で判つたのですが中園と青柳が這つて來ました、すると中園は青柳に「早く這入らんか」と大聲でいつてゐました、妾はたゞ事でないと思つてどうしたら好いだらうとウロウロしてゐると、青柳が帽子を眞深にかぶつて默つて立つてゐましたが「サッサと上らんか」と中園にいはれて二階に上りました、戶口は自然しまりましたが自分はその時八疊と六疊の間の敷居のところに立つてゐると中園が來て「金をやるから外に行つて泊つて來い」と云ひましたで妾はどうしようかと思つてゐると旦那さんが來て、女が夜遲く出る事は危ない事だから默つて休んでおいでとやさしく仰有つて下さつたので外泊を思ひとゞまり、お茶を入れ樣とすると何もしなくても好いお休みとの事でしたのでそのまゝ床に入りました、すると中園が下りて來てお酒はないかといつて女中部屋の戶棚の中から葡萄酒か何かを取り出しラッパ飲みをしてゐました、そしてその時は奥さんは平常着にすつかり着かへてゐましたが、しばらくすると中園がまた二階から下りてお酒を呑んでゐる風でした

●裁判長● 證人は其時どうしてゐたか

●ウメ● 默つて床に入つてゐましたすると二階の方で話聲がしてそれが喧嘩みた樣になつたので氣持惡くてジッと息を殺してゐると、誰の聲か知らないが男の聲や女の聲みた樣な騷音と何かを叩く樣な音がしたと思つたら、しばらくドタバタしてギャッと泣く樣な悲鳴が聞え續いてドカ／＼と梯子段を落ちてくる樣な音がして、しばらくすると三度許り間をおいて呻り聲がして何か吐く樣なゴロ／＼と云ふ音がしたと思つたらシーンとしてしまひました

●裁判長● 二階からその轉がり落ちる時人の足音はしなかつたか

●ウメ● 何人かと云ふ判斷は出來ません、何だか靜かになつてから話聲の樣なものを耳にしました

●裁判長● すべては破滅だなんて聲を聞いたか

●ウメ● そんな事は知りません

●裁判長● 玄關で音がしたか

●ウメ● ガタガタ云ふ音がしました

●裁判長● 人が出て行つたと思つたか

●ウメ● そうは考へなかつた

●裁判長● それから續きを

●ウメ● ガタ／＼云つた後で二階の方へミシリ／＼と上つて行く音がしました、二人で何かしてゐると思ひました、それから風呂場で水を出したりバケツを運んだりする音を耳にした、ミシリミシリといふ音は何か重いものを運ぶ音だつた

●裁判長● そのうちに證人のところへ奥樣が來たのか

●ウメ● さうです、すると奥樣は私の名を呼んだので私は何でございましたれ、ビックリしましたといふと、奥樣は「人の家にお酒なぞのんで來て喧嘩するなぞ困つた人だ」といつてゐました

●裁判長● 二階の音は何と思つた

●ウメ● 上で喧嘩をして逃げそこなつて落ちて氣絶でもしたんだと思ひました、その日は恐ろしい事ばかりなのでおつかないと思つてゐました、すべて旦那が迷惑になる樣にはしないからと云つたのでそれを頼りにしてゐました

●裁判長● 主人はそこまでハッキリ云つたか

●ウメ● お仰言いました

●裁判長● 奥樣は何とも云はぬか

●ウメ● 記憶ありません、それからバケツや水道場のゴト／＼いふ音とはしご段のガタ／＼いふ音は一時間位して靜かになりました、妾は小用がしたくなつたので奥樣に云つたら「今行つてはいけない」と云はれたので我慢してゐました、暫くして一度奥樣に連れられて便所に行き更に一れむりして行きましたがその時恐いもの見たさに玄關の方に出て見ますと、足の裏が妙にベタ／＼した樣な氣がしました、自分はホッとした氣になり「何も無かつたのか」と思つてそのまゝ寢ました

●裁判長● 次の日は

●ウメ● 五時半頃起きて湯殿へ行くとお湯がウス黑くなつて血のついた手巾が浮いてゐました、そして傍のたらひにワイシャツ、メリヤス、シャツの上下、浴衣がつけてありました、何かベットリついた血を一度洗つた後の樣に黃色い色になつてゐました

●裁判長● メリヤスは誰のか

●ウメ● 主人のものではないと思ひます

引つゞきウメは事件後二、三日經つてから家の中に「變な臭がし始めました」と腐爛せる青柳の死體から放つ惡臭について無意味な證言をなし、更に裁判長は兇行後六日以後の博士、勝美、中園三人の行動に就き詳細な訊問あり、更に證人ウメは

事件があつてから御主人は活動を見てお出でとか遊びにゆけとか親切に云はれますので、何んと優しい方だらうと友人にまで吹聽しました

と傍聽者を笑はせ、次いで高井檢察官の證人調べに入り、兒玉博士が「お前には迷惑をかけぬ樣にするからお寢みよ」といつた點に「その通りの言葉であつたか、その意味のことを云つたのか」といふ問ひに對し證人は「その意味のことです」と答へ、さらに兇行直後における中園、兒玉、勝美の三名の行動を時間的に訊して證人調べを終り休憩、四時廿五分開廷、裁判長は中園、勝美兩被告に向ひ「馬場ウメの證言に異議あるか」と問へば中園は「ありません」と答へ勝美は「ウメの外泊を止めたのは兒玉でなく私であります」と訂正した

證人調べ……立つてゐるのがウメさん

# 執政御乘用の 大典自動車

## 金色の御紋章入りの パッカード三四年型

【東京四日發國通】三月一日卽位大典に際し溥儀執政の乘用せらるべき自動車は豫て赤坂の三輪自動車會社に御用命あつたが四日漸く完成六日橫濱から海路發送する事となつた、自動車は米國パッカード製作のセダン三四年型でラヂエーターキャップとドアに一寸八分の金色の御紋章附で外部は上が黑無地、下は赤、窓の周圍は赤色で極めて美しくその他從者用のセダン六臺護衞用オープン二臺も出來上り同時に發送する事となつた

# 榮養食など研究の 兒童愛護協會

## 大連に產ぶ聲あがる

大連居住兒童の健康を保持增進し教化補導するため大連兒童愛護協會を組織すべし、との意見が熱心に行はれ來つたことは既報の通りである、三日午後二時長濱市社會課長芦刈市議、中根信愛(滿鐵)小林金藏(大連醫院)牧常彥(赤十字病院)辻慶太郎(大連醫師會長)紫藤貞一郎(衞研)松澤岩一(社會事業協會)中溝新一(文化協會)越智末一郎(日本橋小學校長)船山榮七(沙河口小學校長)今末教諭、石川忍(婦人聯合會)の諸氏社會館に參集し、先づ長濱市社會課長より協會結成の必要を述べて結成の可否を諮つたところ滿場一致支持を受けたので種々意見交換の結果、大體左の如く骨子を申合せ協會規約その他細目については市社會課において作成し年度內に發會式を擧行する筈である

▲事務所 市役所社會課內に置く

▲事業 (一)兒童の榮養食を研究し一般家庭に普及を計る(二)乳幼兒及び兒童の健康優良兒表彰を爲す(三)無料健康相談所の經營(四)隨時に講演會及講習會等の開催(五)隨時にパンフレットの刊行(六)其他本會の目的達成のため必要なる事項

▲役員 任期を各二ケ年とし會長一名(市長)理事並に評議員若干名(市社會課にて詮衡する)

▲經費 一般寄附金のほか市社會事業費より支出す

而して關係者が最も意氣込んでゐるのは小學兒童の榮養辨當配給に關する事項にして各小學校別又は市內數ケ所に十錢以下にしてカロリー高き榮養食を造る廚房を設け希望者に配給するといふ研究を進めてゐる

# 滿洲行志望のデパート孃達

滿蒙毛織百貨店では第二回の女店員募集を東京府職業紹介所に依頼してゐたが、三百名の應募者があつたので右詮衡試驗を行つた、試驗官は千葉龜雄、吉屋信子、川崎ナツ子の三氏、この試驗の結果選ばれた二十名が滿洲の春を一層繚亂と飾る譯である（寫眞はデパートガール の試驗）

# 黃匪を殲滅して 舊正月朗らか

## 本溪縣下に賊影絶ゆ

【本溪湖特電五日發】永らく本溪縣下第二區方面の山中に蟠居し惡逆の限りを盡した匪首黃錫山は縣下各匪賊がそれ／＼歸順或ひは潰滅せるにも拘らず依然として匪賊行爲を改めず縣當局は舊正月を目前に控へてこれが徹底的討滅を圖り、奉天警察第二大隊の應援を得て去る二十九日より一齊に討伐行動を開始した

本溪縣警察隊司大隊長吉井、福島、大泉兩指導官以下〇〇〇名奉天警察隊王大隊長、下山指導官以下〇〇〇名の各部隊は零下二十餘度の酷寒を衝いて積雪尺餘の山地に勇躍出動し一週間に亘る困苦の討匪行を終へて四日夕刻太子河畔に榮ある凱旋をした

今回の討伐中尤も華々しかつた戰鬪は三十日午後二時半より城子溝峠において待伏せたる黃匪と福島指導官の率ゐる本溪縣警察隊との白兵戰であつて、優勢なる賊團は嶮岨なる山地に據つて地形不利なる我軍に猛射を浴せたるも屈せず交戰四時間三ツの峰に依る賊陣の右翼を奪取し追擊砲の釣瓶打ちを浴せた結果、賊團は遂に死體十七を遺棄して一溜りもなく潰滅し東方遙かに潰走した、我方は戰死二、重傷二、輕傷四を出し如何にこの戰鬪が激烈を極め本溪縣警察隊が勇戰したかを物語つてゐる

その後三隊に分れた討匪軍は潰走せる匪賊を絶迄殲滅せんとし積雪を蹴つて險峻なる山野を縱橫に馳驅し遂に賊團をして遠く桓仁縣內に逃ぐるの止むを得ざらしめ、茲に本溪縣下より匪賊の影を全く絶つに至り、眞の樂土本溪縣は朗らかなる舊正月を迎へることゝなつた

# 岡山縣下の 教育疑獄 嫌疑者百名

【岡山五日發國通】多年岡山縣教育界に蟠まる陰影として一般に囁されてゐた縣視學、小學校長等の所謂椅子賣買問題は俄然本春に至り司直の手が下され全縣下に亘る活動となり一月十二日縣視學から王島小學校長に轉任の浦上壽雄氏が挨拶廻りの禮服の儘拘引されたのを筆頭とし疾風迅雷的に擴大し神聖なる教壇から獄舍に送られたもの今日まで縣視學、小學校長市學務課長等十八名に上り、强制留置中のもの十名、召喚を受けた校長、訓導八十名、計百餘名といふ教育疑獄を現出し引續き取調べをつゞけられてゐる

# 慶應快勝

## 對早大ホッケー

【東京四日發國通】早慶アイスホッケー戰は四日午後三時半から芝浦リンクで擧行四對二で慶應勝つ

| 慶應 | | 早大 |
|---|---|---|
| 4 | 0―0 | 2 |
| | 2―2 | |
| | 2―0 | |

# 日本學生劍道聯盟今夏來征

【東京五日發國通】全日本學生劍道聯盟は四日の全國幹事會で二十五乃至三十名の選手を八月上旬滿洲へ遠征せしめる事を申合せた

# 平井選手惜敗

【マニラ四日發國通】フイリッピン・オール・カーマス庭球選手權大會四日の準決勝戰に於て平井選手は比島ナンバーワン・レヂナールドガビラ選手と對戰し接戰後左のスコアで惜敗した

| ガビラ | | 平井 |
|---|---|---|
| 六 | ― | 一 |
| 三 | ― | 六 |
| 八 | ― | 六 |
| 四 | ― | 六 |
| 六 | ― | 二 |

右の結果來る十一日ガビラ選手と我國楠本選手との間に決勝戰が行はれる事となつた

# 入場券で無賃乘車

## 未收札も一日平均二百枚に上り 取締りに惱む奉天驛

【奉天特電五日發】二月一日から滿鐵では奉天その他の主要驛に改札制度を設けたが奉天は流石に南滿の中央驛だけあつて一日平均入場者二千名ありホーム列車內の整理も十分に行はれ改札制度も好成績を示してゐる、ところが無料ホーム入場券をもつて無賃乘車を試みるものが可なり多く甚だしきは新京の手前で車內檢札により發見したものあり故意か惡意か一日平均二百枚前後の收札漏れがあつて奉天近くの各驛へ無料入場券をもつて列車に乘り込んでゐる者があるといふ始末で係員を手古摺らせてゐる、併し今後はこの種無賃乘車した者は假令惡意でなくとも二倍の料金を徴收し嚴重に無賃乘車を取締る方針で列車內の檢札も時と場所によつてこれを行ふ意向である、なほこれまでは絶えず無賃乘車者があつたが發見されず過ぎ去つたこともあり改札制度の實施でこれ等の脱法行爲を間接的に取締ることになつた

# 明大堂々と勝つ

## 對濠洲ラグビー試合

【東京特電四日發】全濠洲學生軍と明大とのラグビー戰は四日午後二時半より神宮競技場にて擧行された

◇前半 濠洲のキックオフで開始三分辻田よくぬけてミニスのタックルを受けながら右ポスト下にトライゴール▲二十一分明治右三十五ヤードタイトから明大左オープンへパスし鳥羽は出足早や過ぎた濠洲バックのタッチに沿うて快走六十ヤード中央へまはりコンデトライ（笠原コンバート）▲明大壓迫を重ね丹波右オープンへキックするを渡邊受けて左へ丹波、辻田、鳥羽と渡つてトライ（笠原ゴールならず）

◇後半 五分鳥羽のトライ（ゴールならず）▲十分濠軍明陣右五ヤードへのタッチで好機を迎へルーズとなり明大側に出た球をビヤース抑へ濠軍最初のトライ（ゴールならず）▲十五分明大右隅へトライ（コンバートならず）▲更に明大は三十二分スクラムトライで明二四、濠三、二十五分中央へトライし二十八分シルコックのトライで、三十二分鳥羽の左中間トライしそのまゝで押切つてタイムアップ、三四對八で明大軍堂々と勝つ

| 明大 | | 濠洲 |
|---|---|---|
| 34 | 21―8 | 8 |
| | 13―0 | |

# 皇軍哈市入城 二周年記念日

【ハルビン特電五日發】皇軍入城二周年記念日に當る五日のハルビン在留邦人は各戶に國旗を揭げ銀行會社は半休して祝意を表し午前十一時三十分から公會堂において陣歿勇士及び犧牲者の慰靈祭を行ひ續いて軍部及び民間代表者の思ひ出話があり皆襟を正して當時の悲壯な覺悟を想起した、また小學校兒童は朝九時から講演會、午後一時から市中行進をなした、夜はハルビン放送局から白上校長及び生徒の放送がある筈

# 例の第三松丸 無檢疫で入港

去る十二月十九日山東高角方面に漁業に出掛けた儘靑島、木浦或は仁川と漁撈を續けその行動を注目されつゝあつた發動機漁船第三松丸(第五松丸は木浦にて坐礁修理中)は五日拂曉無檢疫の儘西濁に入港、船長澤田忠明氏以下七名は船主松丸氏に電話で入港を報告したまゝ見張人一名を殘し姿をかくし船主側では狼狽の形で目下搜査中であるが船長の港則違反に對しては海務局より摘發を見るべく且亦漁撈の方面を變更した儘約二ケ月に亘る行動の理由、船主との協調等の成行きに就いては一般海運業者間に種々論議されつゝある

五日午前九時十分頃のこと大連神社―大連驛線のバスを運轉しつゝ三河町佐藤醫院前を疾走してゐる際、その前方を突然罷り込むやうにして橫切つた身裝汚い一老支那人があつた。

◇……驚いた佐藤運轉手、直に急停車したが間に合はず遂に轢いて了つたので慌てゝ前田骨折治療所に運んだが診察の結果は右腰を完全に碎いて居り回復の見込なしと判明、誰か身寄りの者はないかと取調べたところ、この男山東省生れの王廷櫓といふ乞食と判明。

◇……乞食でも人一人を轢いた以上、默つては居られぬので枕元で誠意を籠めて詫びる、乞食先生意外にも「謝々」といとも朗かに禮を返し「これで一生食ふに困らない」と大滿悅の態。

◇……不審に思つた係官がなほよく調べて見ると、どうやら自分からバスに飛込んだらしい樣子、命に別條はなかつたからいゝやうなものゝ足一本を犧牲にしての勇敢さは呆れるの外ない（寫眞は市街バス）

# 締切延期

忠靈塔建設圖案の懸賞募集締切期日を「三月九日正午迄」と變更す

昭和九年二月三日

關東軍司令部內忠靈塔建設委員

# 南蠻彩船 (34)

鈴木氏亨作　布施長春畫

石川五右衛門（四）

河内國石川村の生れ、五右衛門の父與治兵衛は、先祖代々の水吞百姓だつた。

母親のお竹は、五右衛門を生んでから、家計不如意なために、少しでも働けたら働いて、貧農の家のたしにしようとしてゐた。

そして、野良仕事の合間に、堺の町に出て來て、その頃海外貿易を營んでゐた問屋筋に、臺所奉公をしてゐた。

恰度、口添へする人があつて、先代柔屋助左衛門の家の、流し働きとして入つた。

ある年、上納金に困つて、與治兵衛は、拜むばかりにして助左衛門から金を借りた。

その金が元利とも、積りつもつて五十兩になつた。

「與治兵衛、お前が困るからと云つて貸した金、いつ返すのだ。返すことが出來ないなら、お竹の軀で貰ふからさう思へ――」

冷酷な先代助左衛門は、かう云つて、お竹の頭髪が白くなるまで飼ひ殺しにしようとした。

彼女は、それを氣に病んだか、ある日、助左衛門の家の土藏の中で、縊れて死んで了つた。

「あの因業婆、金も返さず石川村へも歸れねえものだから、面當てにやりやがつたな!」

憎惡と剛慾から、冷鬼の權化となつた先代助左衛門は、口汚く惡罵つて、貸した金の不足を、親の與治兵衛の痩犬のやうな筋肉から搾り取らうとした。

呪はれた與治兵衛夫妻は、血に餓ゑた狼のやうな冷鬼の俎上で、肉だけでは足りず、骨まで料理されやうとしたのだ。

人情に變りがあらう筈がない――與治兵衛は、水呑百姓にしては大金に過ぎたにしても、愛する妻が一生涯の殆ど全部を、そのために牛馬のやうに酷使され、それが原因で非業の最期を遂げさせられたのに、變りの代償に求められたのに、更に骨と皮ばかりの自分を、痛憤し、先代の助左衛門を呪うて狂ひ死に死んだのであつた。

「父さま、この敵は屹度俺が打ちます。骨が舍利になつても打たずにや死れましねえ。だから、必ずとも成佛してくんなせえよ!」

五右衛門は、荒屋の崩れた窗の下で、誰れ一人相手にする者もない村人の冷たい眼を、外にガランとした屋根の下で、たゞ一人堅くなつた父の屍を抱いて、空の白むのも知らず、一晩中どんなにか泣き明かしたらう――

「あの佛のやうなお母親や、父樣を手に掛けれえて、殺したかと思ふと、假令息子の代に變つてゐるとは云ふものゝ、助左奴に復讐せずには、居られませねえだ!」

五右衛門は、悲憤に燃ゆる血の怨みを滲らすと、さゝくれだつた拳骨で、鬼のやうな眼をこすつた。

「これからお母の骨の代り、親父の血のかはり、助左衛門が南蠻から持つて歸つた、金銀財寶は悉くこと、寶物と云ふ寶物を根こそぎ盜んでやらうと思ひますだ!」

彼は、敵の助左が眼の前にでもゐるやうに、膝で拳をハタ〳〵と震はした。



351B